

令和 6 年度議会・議員に対する市民意識調査 郵送回答編（案）

浜松市議会事務局 調査法制課

目次

I	調査概要	1
1	調査の目的	1
2	調査の内容	1
3	調査の設計	1
4	調査の回収結果	1
5	調査結果の表示方法	1
6	回答者の属性	2
II	調査結果	6
1	浜松市議会議員選挙（令和5年4月9日実施）での投票の有無	6
1－1	投票に行かなかった理由	8
1－2	浜松市議会議員選挙での投票経験の有無	10
2	地域活動参画の有無	12
3	議員活動を見聞きした経験の有無	14
3－1	議員活動を見聞きした場面	16
4	浜松市議会議員への相談・要望経験の有無	19
4－1	浜松市議会議員への相談内容	21
5	地域の声が行政に届きにくいと感じた経験の有無	28
5－1	地域の声が行政に届きにくいと感じた理由	30
6	浜松市議会議員の活動がわかりにくいと感じた経験の有無	33
7	浜松市議会議員は住民の代表としての役割を果たしていると思うか	35
8	今後の浜松市議会に期待すること	37
9	浜松市議会議員個人に今後期待すること	40
10	議員定数の議論への関心の有無	43
III	自由意見	45
1	問 11 浜松市議会について	45
2	問 12 浜松市議会の議員定数について	60

I 調査概要

1 調査の目的

浜松市議会では、議員定数など議会のあり方に関する議論を進めており、市民の皆さまが抱く議会や議員に対する認識を正しく把握するため、実施する。

2 調査の内容

- 1 浜松市議会議員選挙（令和5年4月9日実施）での投票の有無
 - 1-1 投票に行かなかった理由
 - 1-2 浜松市議会議員選挙での投票経験の有無
- 2 地域活動参画の有無
- 3 議員活動を見聞きした経験の有無
 - 3-1 議員活動を見聞きした場面
- 4 浜松市議会議員への相談・要望経験の有無
 - 4-1 浜松市議会議員への相談内容
- 5 地域の声が行政に届きにくいと感じた経験の有無
 - 5-1 地域の声が行政に届きにくいと感じた理由
- 6 浜松市議会議員の活動がわかりにくいと感じた経験の有無
- 7 浜松市議会議員は住民の代表としての役割を果たしていると思うか
- 8 今後の浜松市議会に期待すること
- 9 浜松市議会議員個人に今後期待すること
- 10 議員定数の議論への関心の有無

3 調査の設計

- 1 調査地域 浜松市全域
- 2 母集団 浜松市在住の18歳以上の市民
- 3 抽出方法 住民基本台帳から等間隔無作為抽出
- 4 標本数 3,000人
- 5 調査方法 郵送配布、郵送回収
- 6 調査期間 令和6年6月25日～7月22日
- 7 調査機関 株式会社浜名湖国際頭脳センター

4 調査の回収結果

発送数	郵送回収数	有効回収率
3,000人	1,185人	39.5%

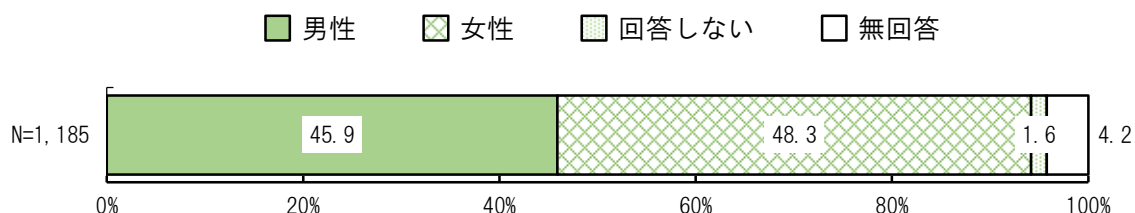
5 調査結果の表示方法

- ・ 比率はすべて百分比であらわし、小数点以下第2位を四捨五入している。このため、百分比の合計が100%にならないことがある。
- ・ 基数となるべき調査数は、Nと表示しており、回答比率はこれを100%として算出している。
- ・ 複数の回答が許されている設問においては、回答比率の合計が100%を超えることがある。

6 回答者の属性

性別

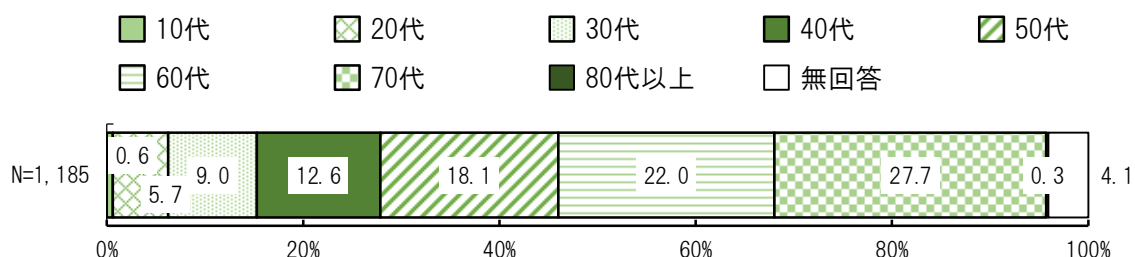
F 1 あなたの性別を教えてください。(○は1つ)



性別では、「男性」45.9%、「女性」48.3%となっている。

年代

F 2 あなたの年代を教えてください。(○は1つ)

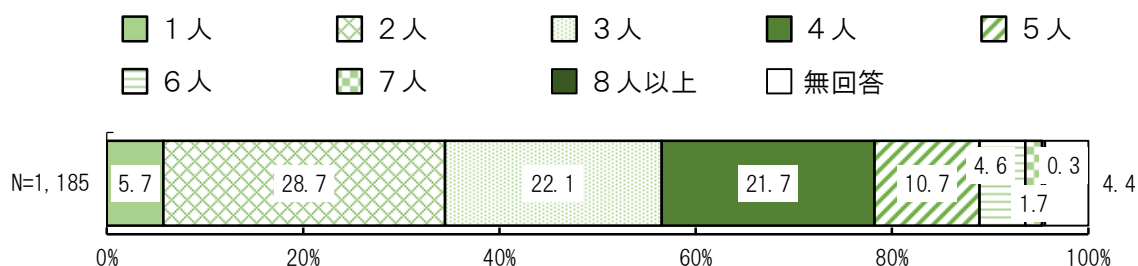


年代では、「70代」が27.7%と最も高く、次いで「60代」22.0%、「50代」18.1%などとなっている。

家族の人数

F 3 あなたの家族の人数を教えてください。(○は1つ)

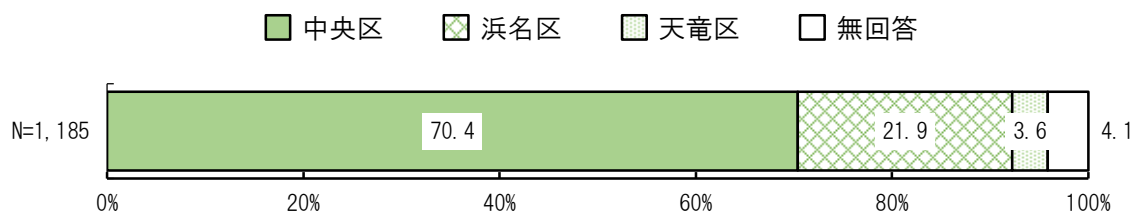
※ご自身を含めた人数を選択してください。



家族の人数では、「2人」が28.7%と最も高く、次いで「3人」22.1%、「4人」21.7%などとなっている。

行政区

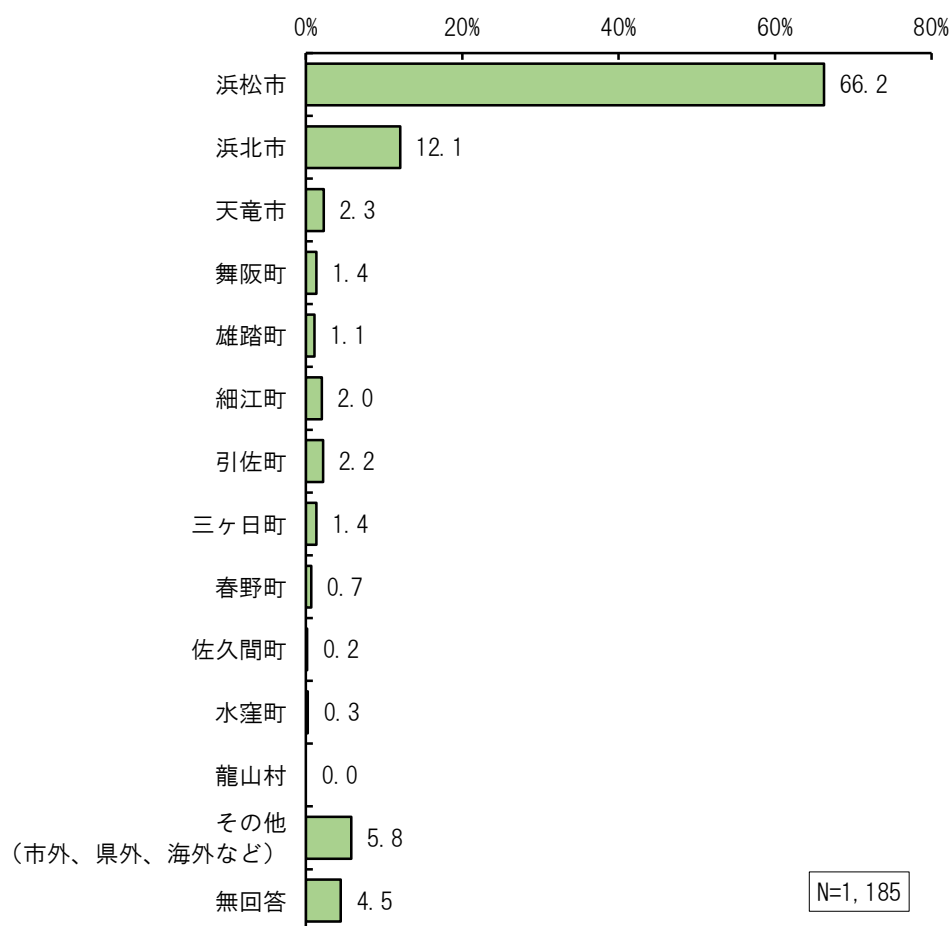
F 4 あなたのお住まいの区を教えてください。(○は1つ)



行政区では、「中央区」70.4%、「浜名区」21.9%、「天竜区」3.6%となっている。

合併前のお住まい

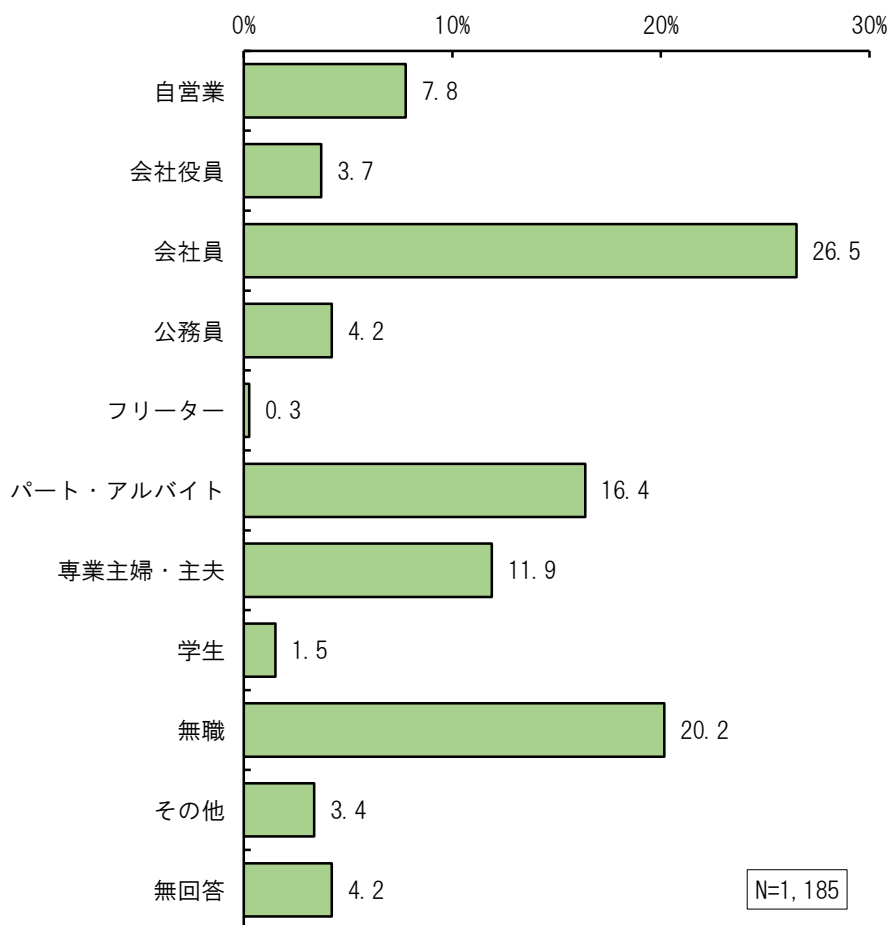
F 5 2005（平成17）年6月30日（12市町村合併前）にどちらにお住まいでしたか。(○は1つ)



合併前のお住まいでは、「浜松市」が66.2%と最も高く、次いで「浜北市」12.1%、「天竜市」2.3%、「引佐町」2.2%、「細江町」2.0%などとなっており、「その他（市外、県外、海外など）」は5.8%となった。

職業

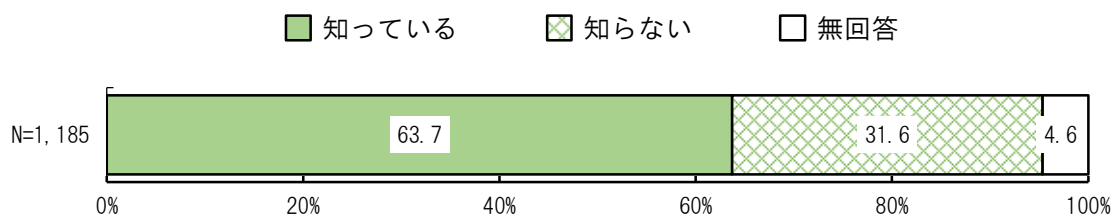
F 6 あなたの職業を教えてください。(○は1つ)



職業では、「会社員」が26.5%と最も高く、次いで「無職」20.2%、「パート・アルバイト」16.4%、「専業主婦・主夫」11.9%、「自営業」7.8%などとなっている。

浜松市議会議員の認知

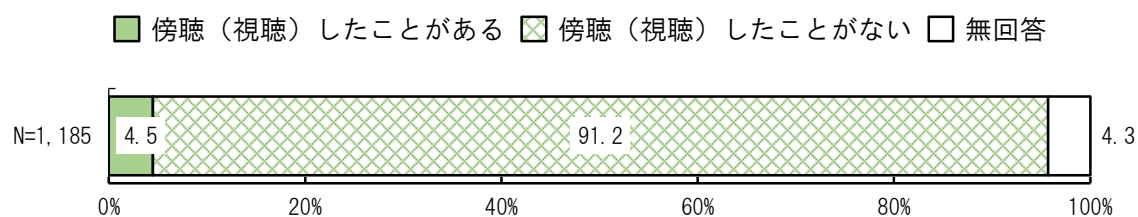
F 7 あなたは浜松市議会議員を知っていますか。(○は1つ)



浜松市議会議員の認知では、「知っている」が63.7%、「知らない」が31.6%となっており、「知っている」が「知らない」を32.1ポイント上回った。

浜松市議会（本会議や委員会）を傍聴（視聴）した経験

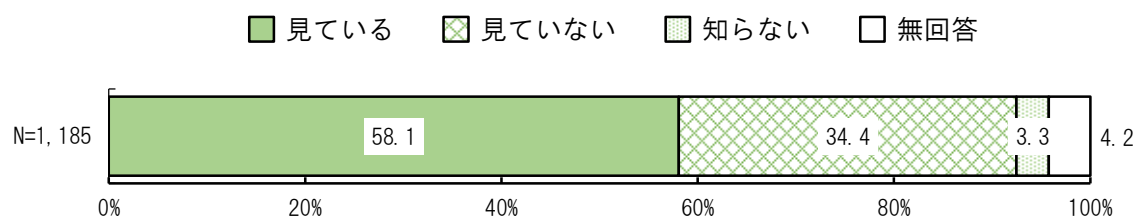
F 8 あなたは浜松市議会（本会議や委員会）を傍聴（視聴）したことがありますか。
（○は1つ）



浜松市議会（本会議や委員会）を傍聴（視聴）した経験では、「傍聴（視聴）したことがある」が4.5%、「傍聴（視聴）したことがない」が91.2%となっている。

「はままつ市議会だより」の購読

F 9 あなたは「はままつ市議会だより」を見ていますか。（○は1つ）



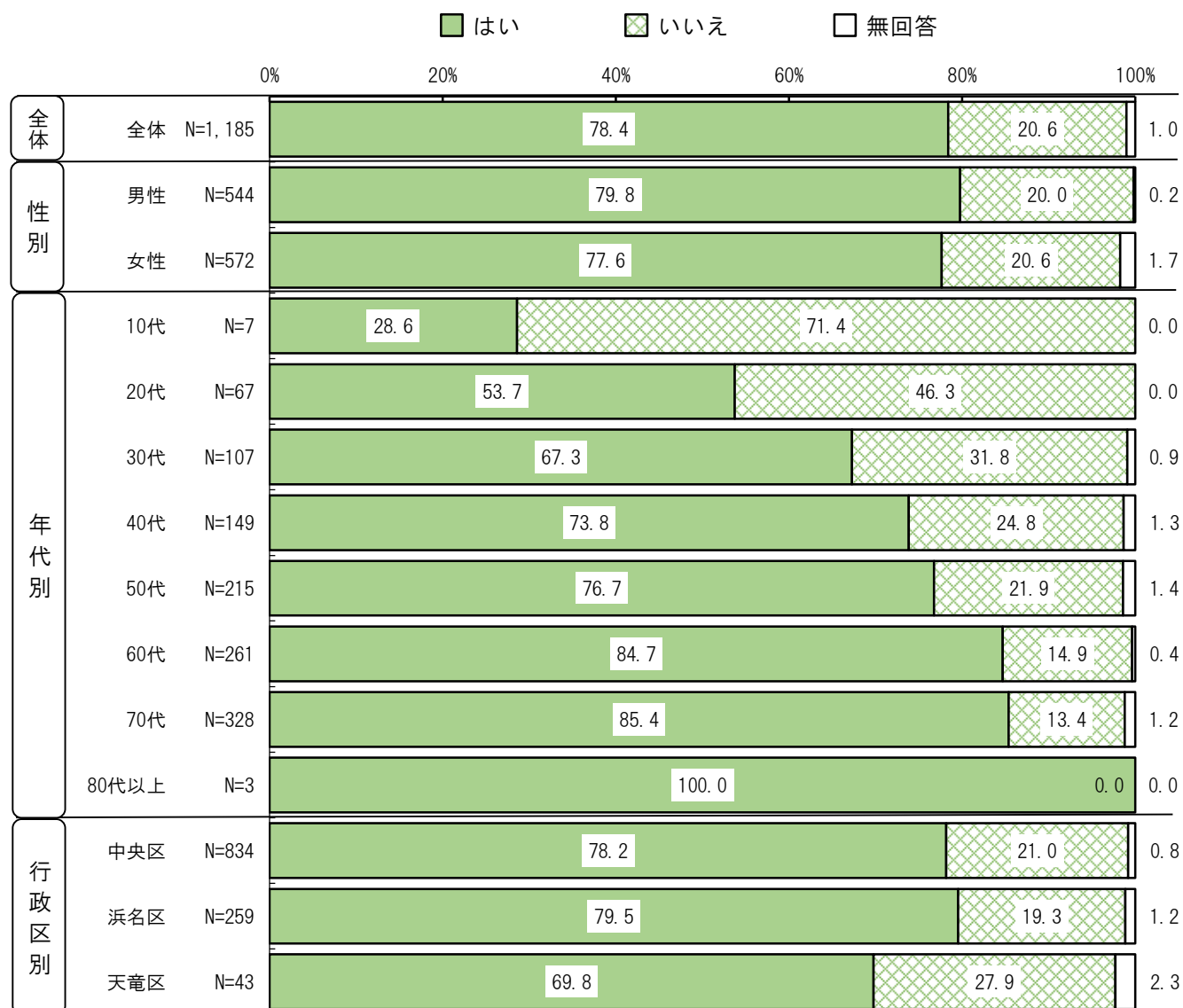
「はままつ市議会だより」の購読では、「見ている」が58.1%、「見ていない」が34.4%、「知らない」が3.3%となっている。

II 調査結果

1 浜松市議会議員選挙（令和5年4月9日実施）での投票の有無

問1 令和5年4月9日に実施された浜松市議会議員選挙の投票に行きましたか。（○は1つ）
※期日前投票を含みます

浜松市議会議員選挙（令和5年4月9日実施）での投票の有無については、「はい」78.4%、「いいえ」20.6%となっている。

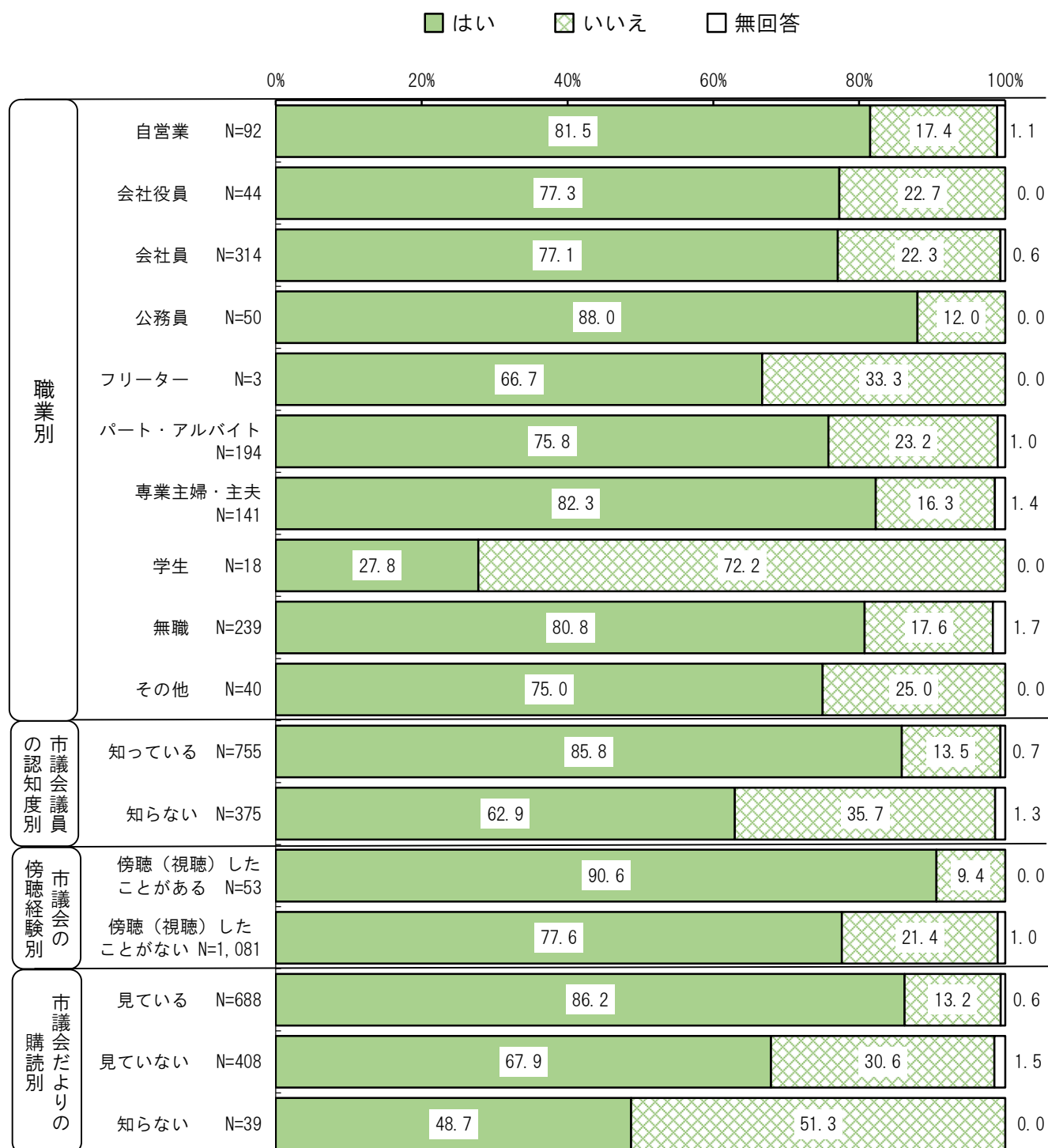


性別でみると、「はい」は男性79.8%、女性77.6%となっており、男性が2.2ポイント上回っている。

年代別でみると、「はい」は60代以上で80%を超える一方、10代は28.6%、20代は53.7%とやや低調になっている。

行政区別でみると、「はい」は浜名区が79.5%と最も高く、中央区78.2%、天竜区69.8%の順になっている。

※天竜区は、市議会議員選挙は実施されていない（無投票当選）ことから、「はい」と答えた人は同日実施された市長選挙の投票に行ったことを踏まえ回答したと推測。



職業別でみると、「はい」は公務員が88.0%と最も高く、次いで専業主婦・主夫82.3%、自営業81.5%の順になっている。一方、学生は27.8%と低調になっている。

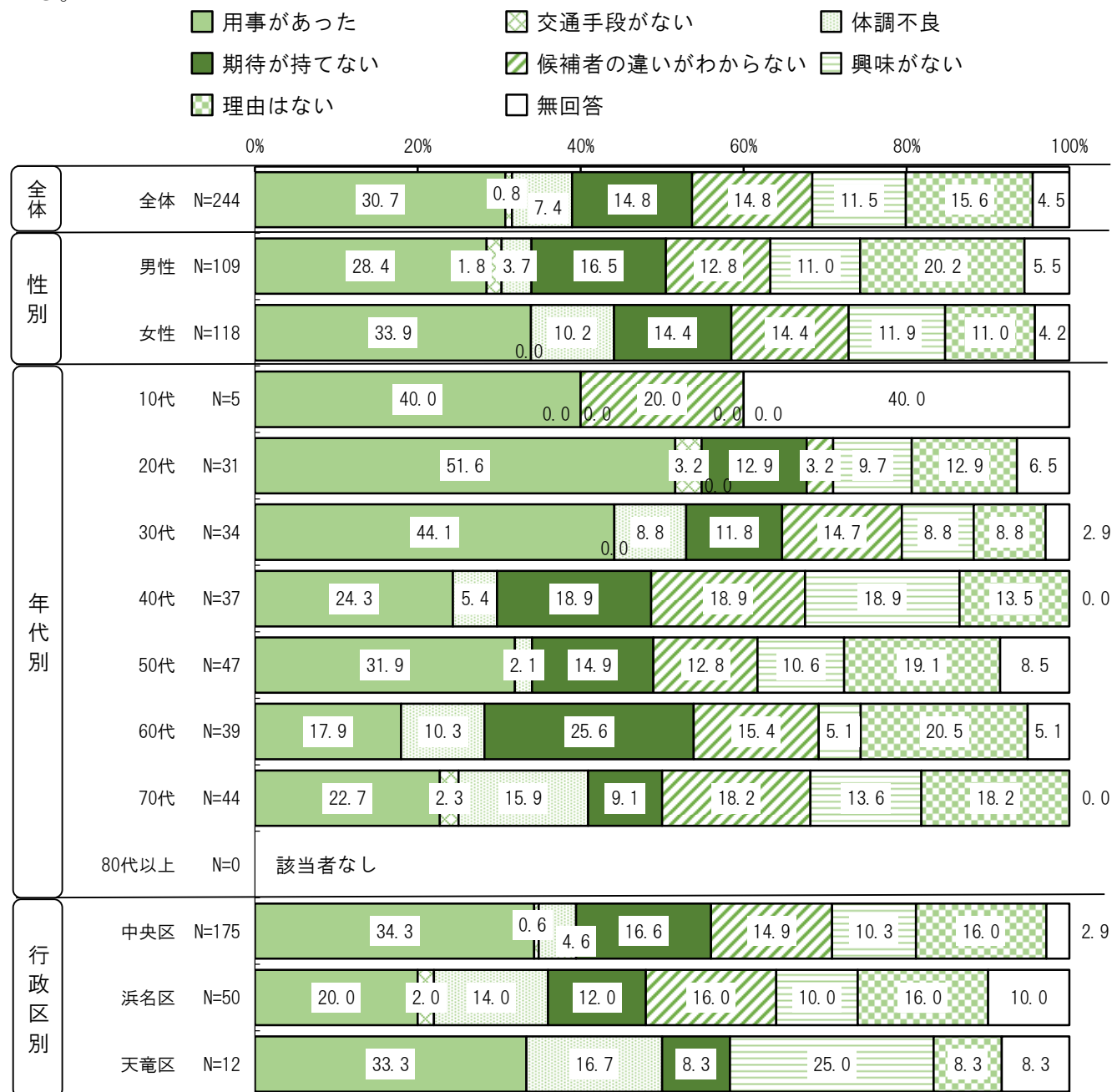
市議会議員の認知度別、市議会の傍聴経験別、市議会だよりの購読別でみると、知っている、傍聴（視聴）したことがある、見ていると答えた人は「はい」が85%を超えている。一方、知らない、見ていないと回答した人は「いいえ」が30%を超えている。

1-1 投票に行かなかった理由

問1で「2 いいえ」と回答した方に伺います。

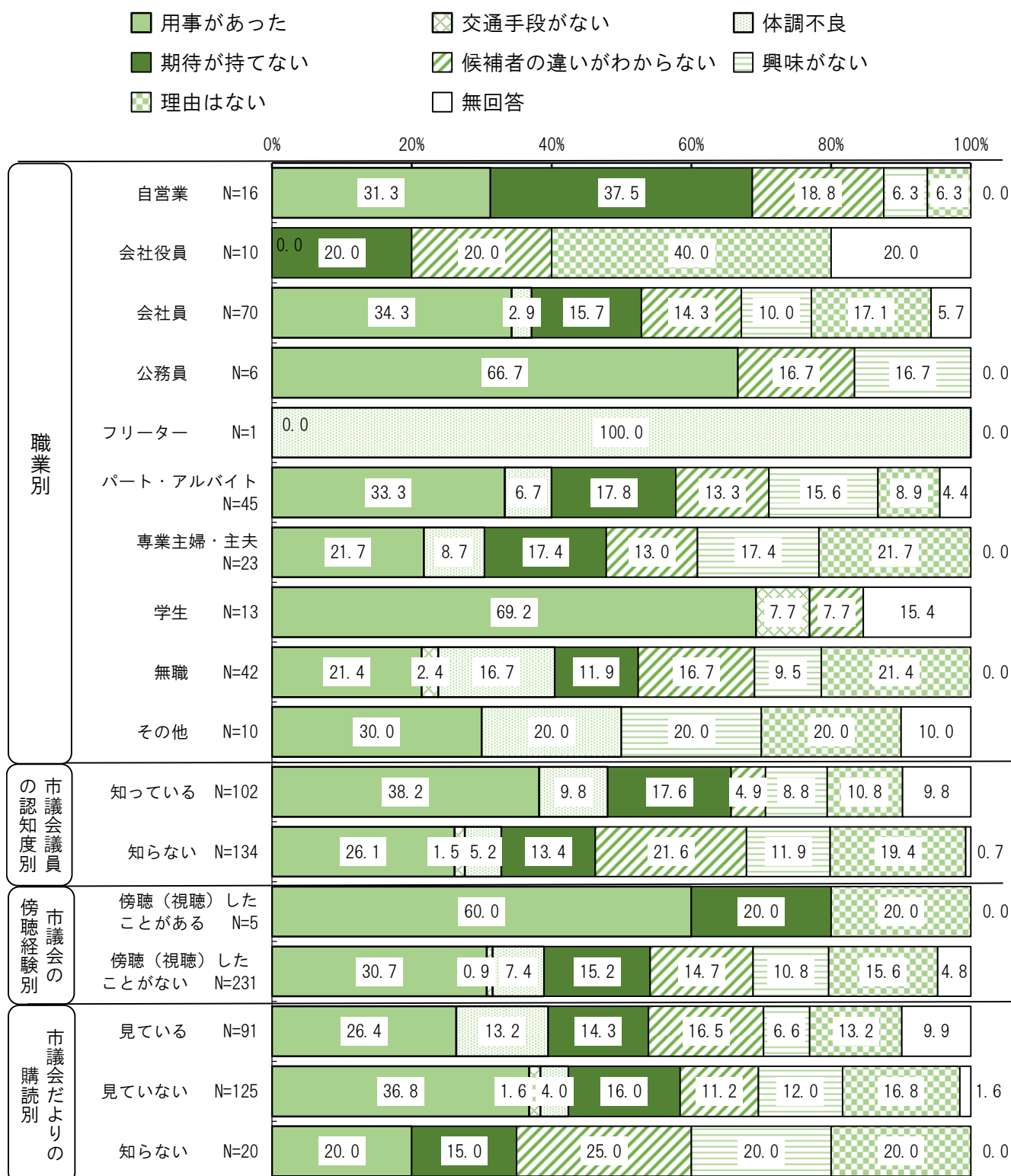
問1-1 投票に行かなかった理由は何ですか。(〇は1つ)

投票に行かなかった理由については、「用事があった」が30.7%と最も高く、次いで「理由はない」15.6%、「期待が持てない」と「候補者の違いがわからない」が共に14.8%の順になっている。



性別でみると、理由として最も多い「用事があった」は、男性28.4%、女性33.9%となっており、女性が5.5ポイント上回っている。また、男性では「理由はない」が20.2%、女性では「体調不良」が10.2%と全体と比較すると高い傾向にある。

年代別でみると、10代から30代にかけて「用事があった」とする割合が高く、4割を超えている。また、50代以上では「理由はない」が18%を超えており、特に60代においては「期待が持てない」が25.6%と高い。



職業別でみると、それぞれ理由として最も高いのは、会社員、公務員、パート・アルバイト、学生、その他が「用事があった」、会社役員が「理由はない」、フリーターが「体調不良」となっており、専業主婦・主夫と無職は、「用事があった」と「理由はない」が同じ割合となっている。

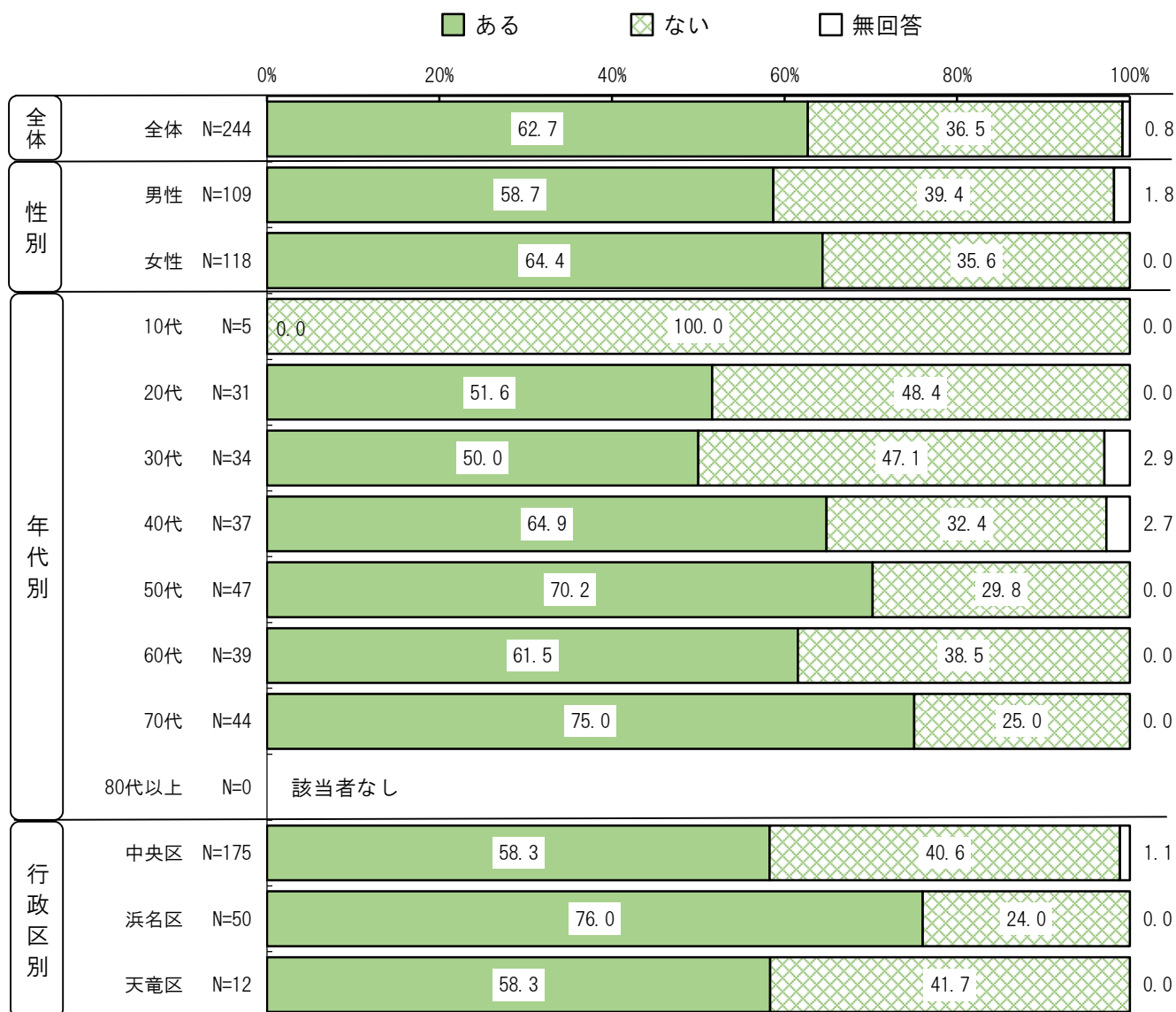
市議会議員の認知度別、市議会の傍聴経験別、市議会だよりの購読別の共通点としては、知らない、傍聴（視聴）したことがない、見ていない・知らないと答えた人の「期待が持てない」「候補者の違いがわからない」「興味がない」「理由はない」の合計の割合が知っている、傍聴（視聴）したことがある、見ていると答えた人に比べ高い傾向にある。

1-2 浜松市議会議員選挙での投票経験の有無

問1で「2 いいえ」と回答した方に伺います。

問1-2 過去、浜松市議会議員選挙の投票に行ったことがありますか。（○は1つ）

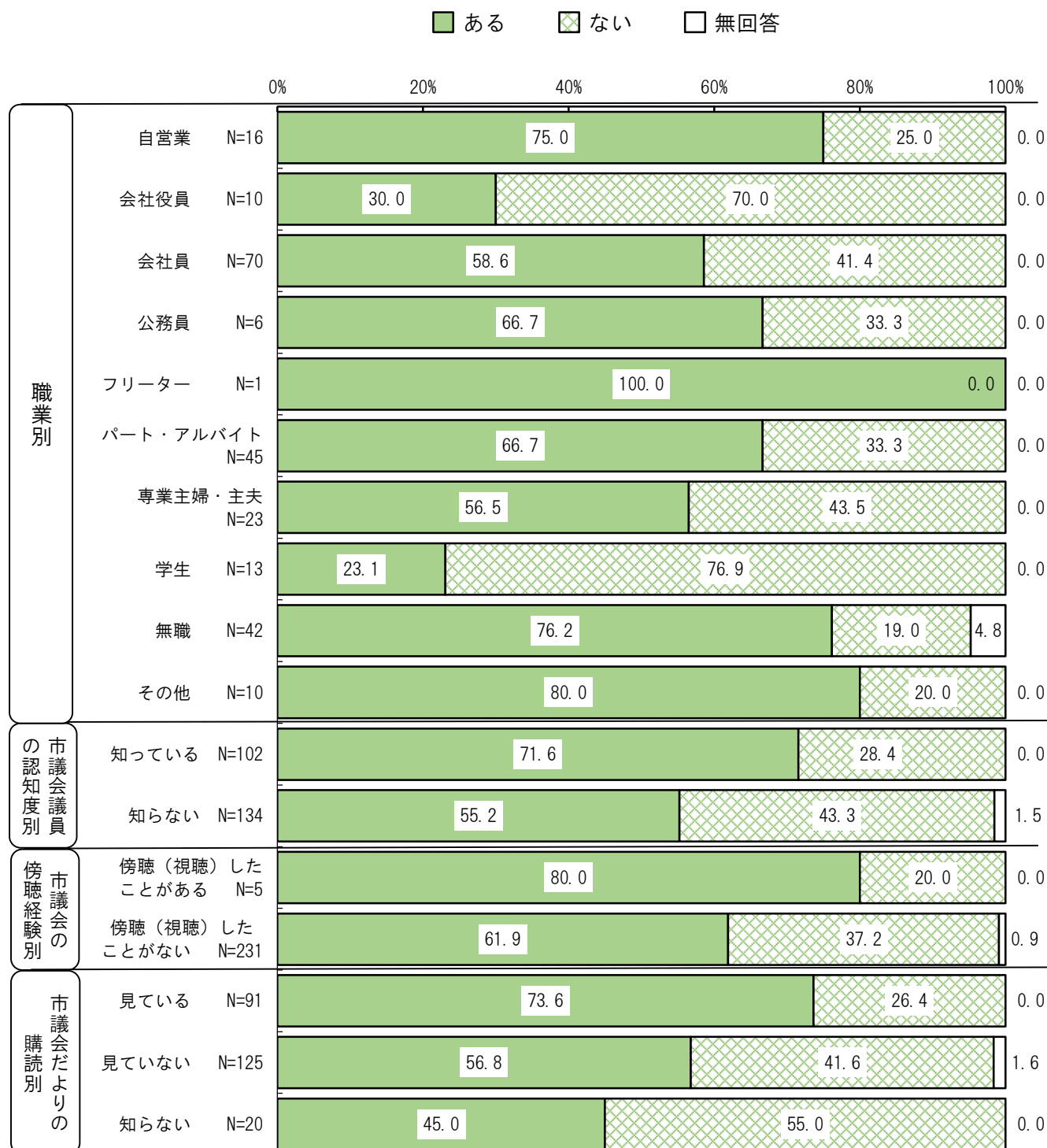
浜松市議会議員選挙（令和5年4月9日実施）の投票に行かなかった人に関する過去の浜松市議会議員選挙での投票経験の有無については、「ある」が62.7%、「ない」が36.5%となっている。



性別でみると、「ある」は男性58.7%、女性64.4%となっており、女性が5.7ポイント上回っている。

年代別でみると、「ある」が特に高いのは70代75.0%、50代70.2%となっている。一方、「ない」では10代100.0%、20代48.4%、30代47.1%が高い傾向にある。

行政区別でみると、「ある」は浜名区が76.0%と中央区、天竜区58.3%を17.7ポイント上回っている。



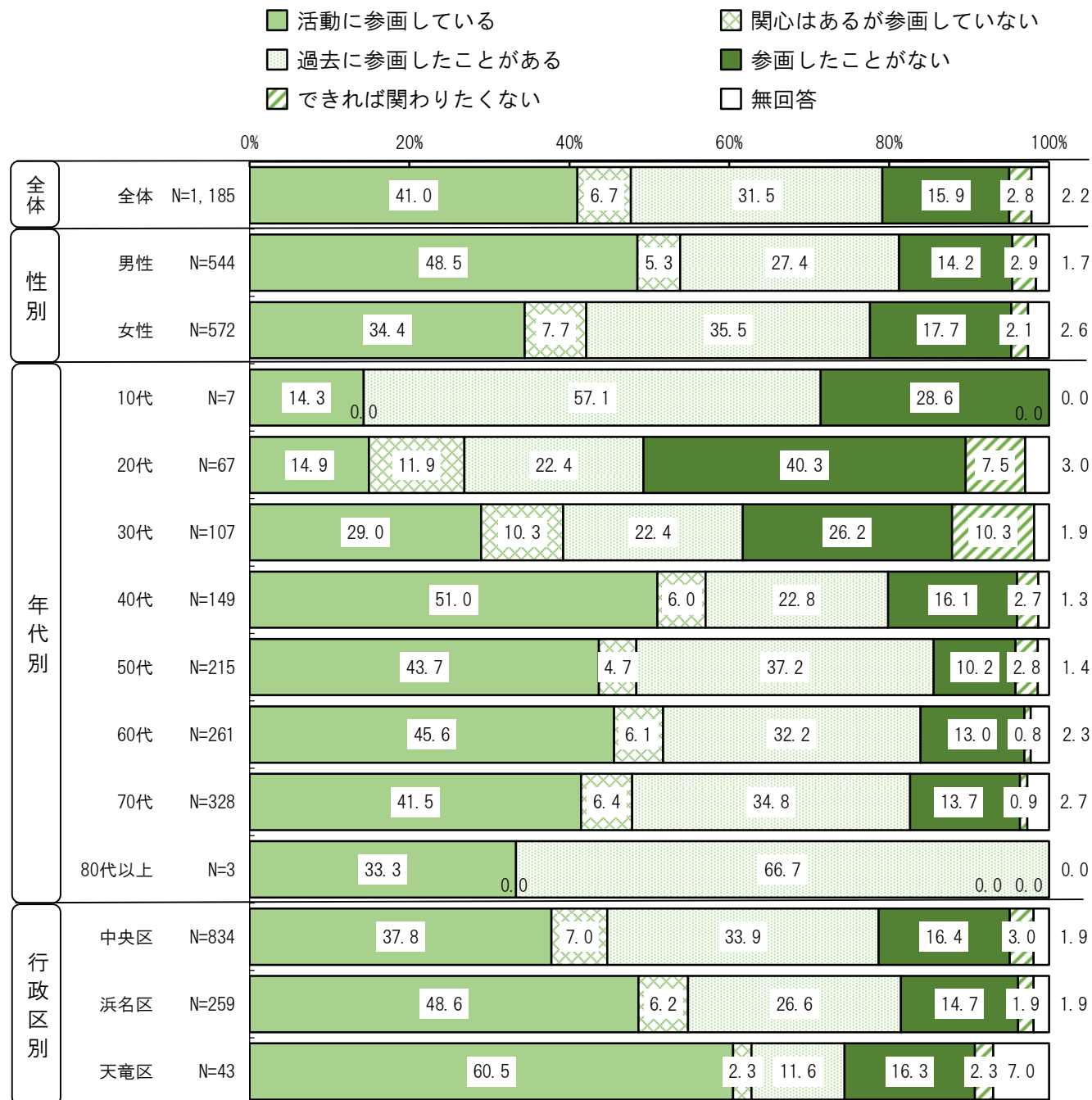
職業別でみると、「ある」が高いのは、全体(62.7%)と比較し、自営業の75.0%、公務員とパート・アルバイトの66.7%、無職の76.2%、その他の80.0%である。

「ある」について、市議会議員の認知度別でみると、知っていると答えた人71.6%が、知らないと答えた人55.2%を16.4ポイント上回っている。また、市議会だよりの購読別でみると見ていると答えた人73.6%が、見ていないと答えた人56.8%を16.8ポイント上回り、知らないと答えた人45.0%も28.6ポイント上回っている。

2 地域活動参画の有無

問2 地域活動に参画していますか。
(○は1つ)

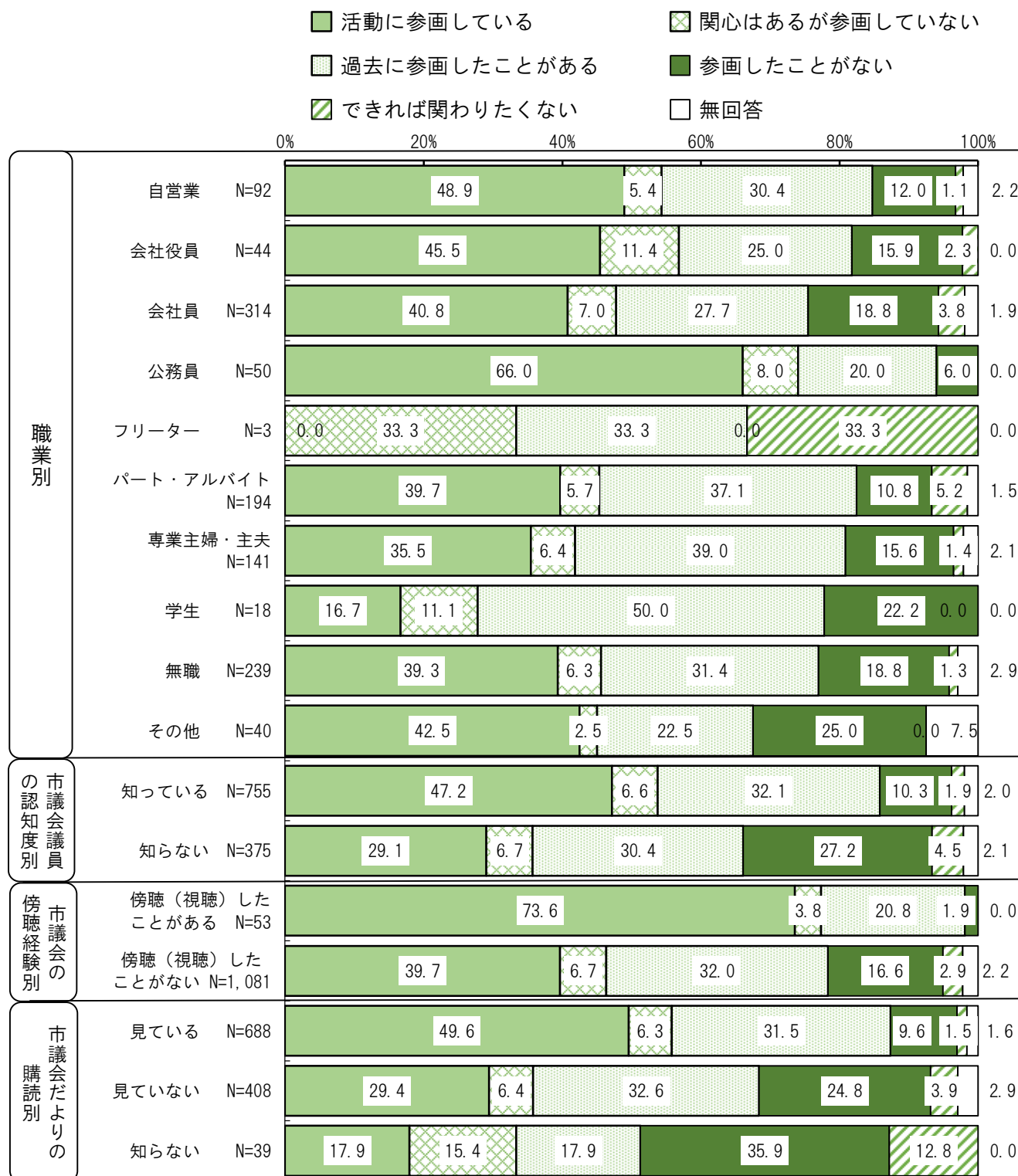
地域活動参画の有無については、「活動に参画している」が41.0%と最も高く、次いで「過去に参画したことがある」が31.5%、「参画したことがない」が15.9%の順となっている。



性別でみると、「活動に参画している」と回答したのは、男性 48.5%、女性 34.4%となっており、男性が 14.1 ポイント上回っている。一方、「過去に参画したことがある」では、男性 27.4%、女性 35.5%となっており、女性が 8.1 ポイント上回っている。

年代別でみると、「活動に参画している」で最も高いのは、40代で 51.0%となっており、30代以下は 30%以下と低い傾向にある。特に「参画したことがない」では、20代が 40.3%と高い。

行政区別でみると、「活動に参画している」では、天竜区 60.5%と浜名区 48.6%の割合が高い。



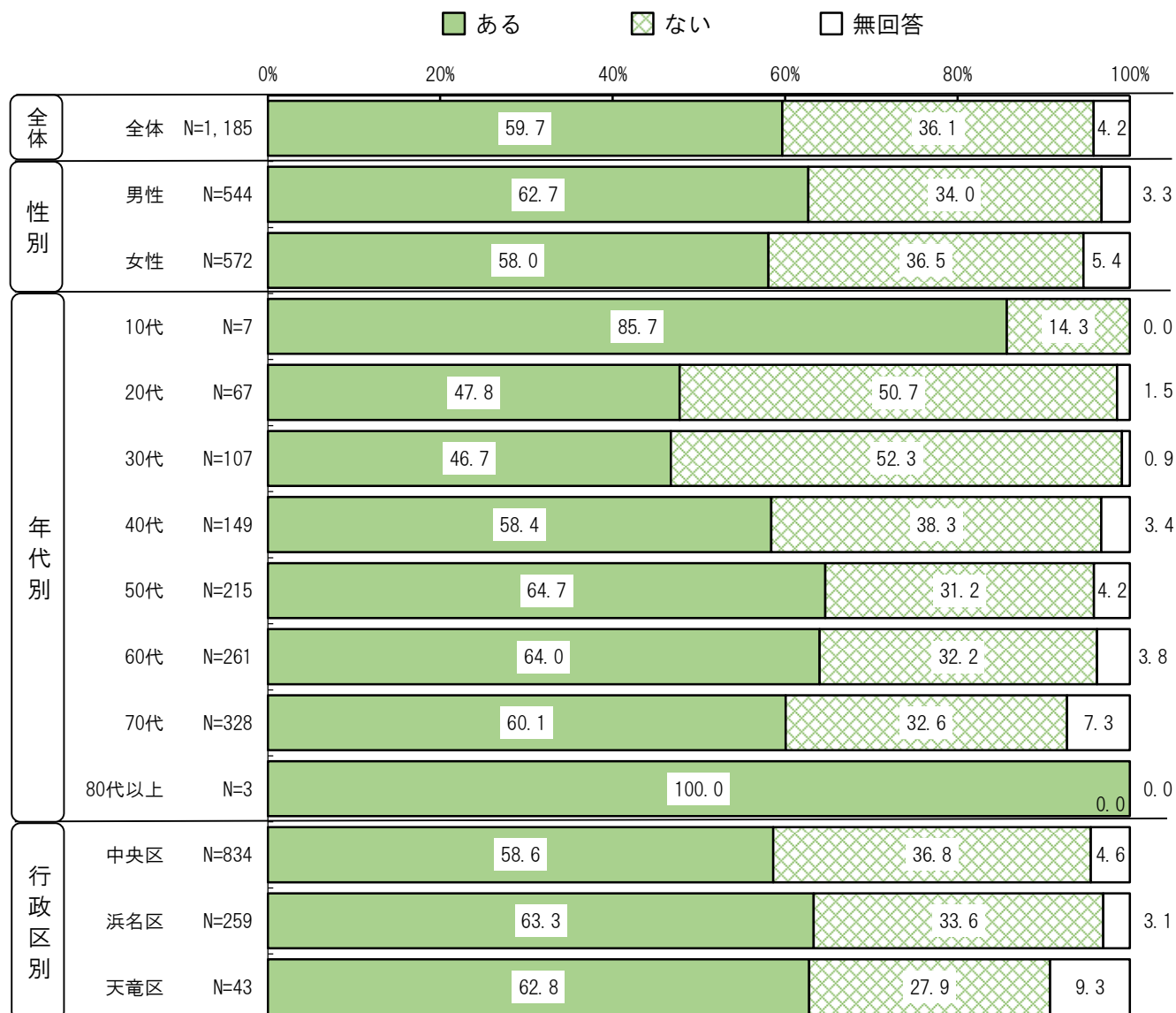
職業別でみると、「活動に参加している」で多いのは公務員 66.0%、自営業 48.9%、会社役員 45.5%となっている。また、「過去に参加したことがある」では学生 50.0%、専業主婦・主夫 39.0%、パート・アルバイト 37.1%と高くなっている。

市議会議員の認知度別でみると、「活動に参加している」では、知っていると答えた人(47.2%)が知らないと答えた人(29.1%)を 18.1 ポイント上回っているが、「参加したことがない」では、知らないと答えた人(27.2%)が知っていると答えた人(10.3%)を 16.9 ポイント上回った。また、市議会だよりの購読別でみると、「活動に参加している」では、見ていると答えた人(49.6%)は、見ていないと答えた人(29.4%)を 20.2 ポイント上回っているが、「参加したことがない」では、見ていないと答えた人(24.8%)が見ていると答えた人(9.6%)を 15.2 ポイント上回った。

3 議員活動を見聞きした経験の有無

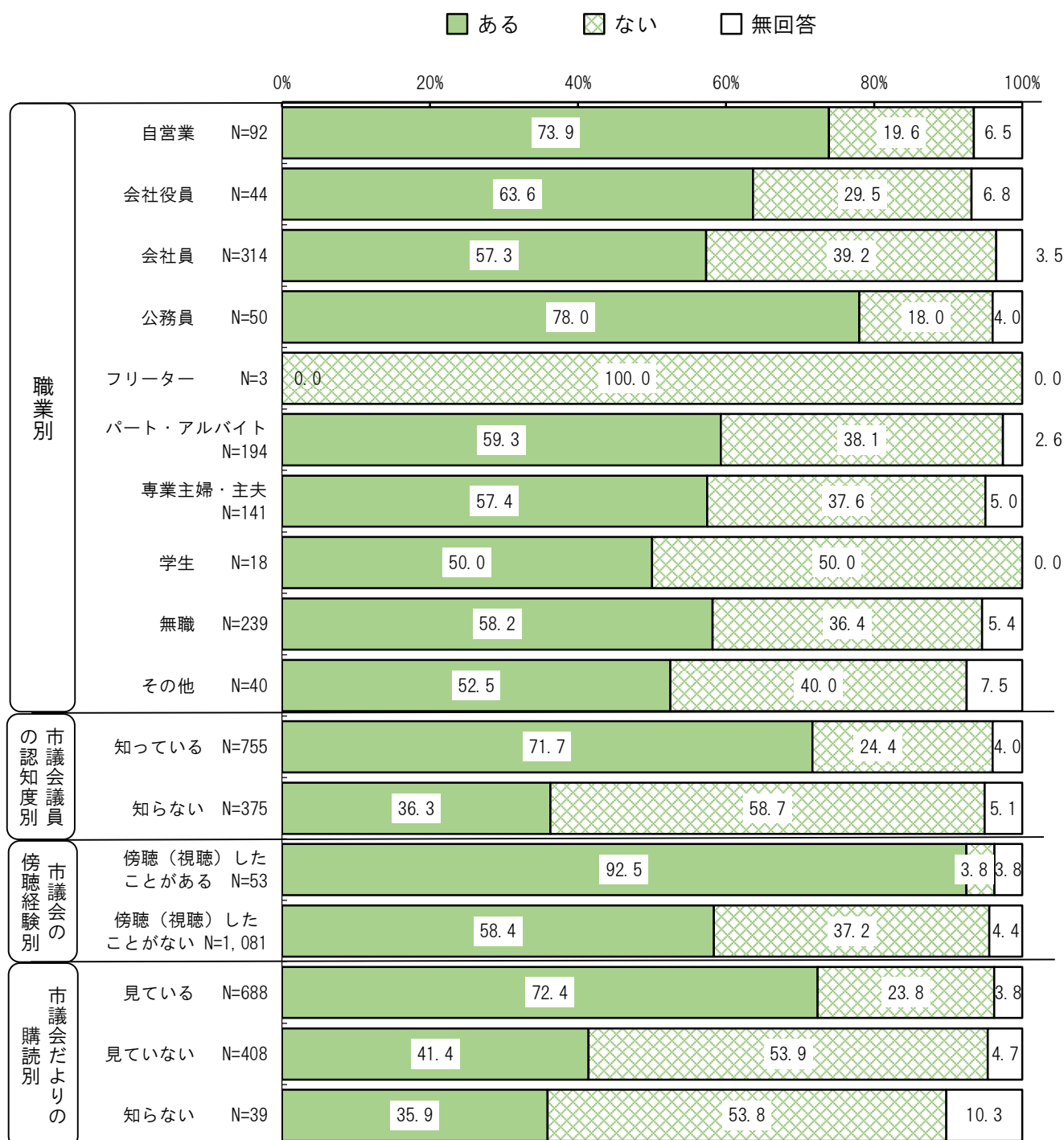
問3 議員の活動を見たり、聞いたりしたことがありますか。
(○は1つ)

議員活動を見聞きした経験の有無については、「ある」59.7%、「ない」36.1%となっている。



性別でみると、「ある」は男性62.7%、女性58.0%となっており、男性が4.7ポイント上回っている。

年代別でみると、「ある」で50%を下回っているのは20代47.8%、30代46.7%となっている。行政区別でみると、「ある」が比較的高いのは、浜名区63.3%と天竜区62.8%である。



職業別でみると、「ある」で 70%を超えているのは公務員 78.0%、自営業 73.9%となっている。

市議会議員の認知度別でみると、「ある」は、知っていると答えた人(71.7%)が知らないと答えた人(36.3%)を 35.4 ポイント上回っており、市議会だよりの購読別でみると、「ある」は、見ていると答えた人(72.4%)が、見ていないと答えた人(41.4%)を 31.0 ポイント上回っている。

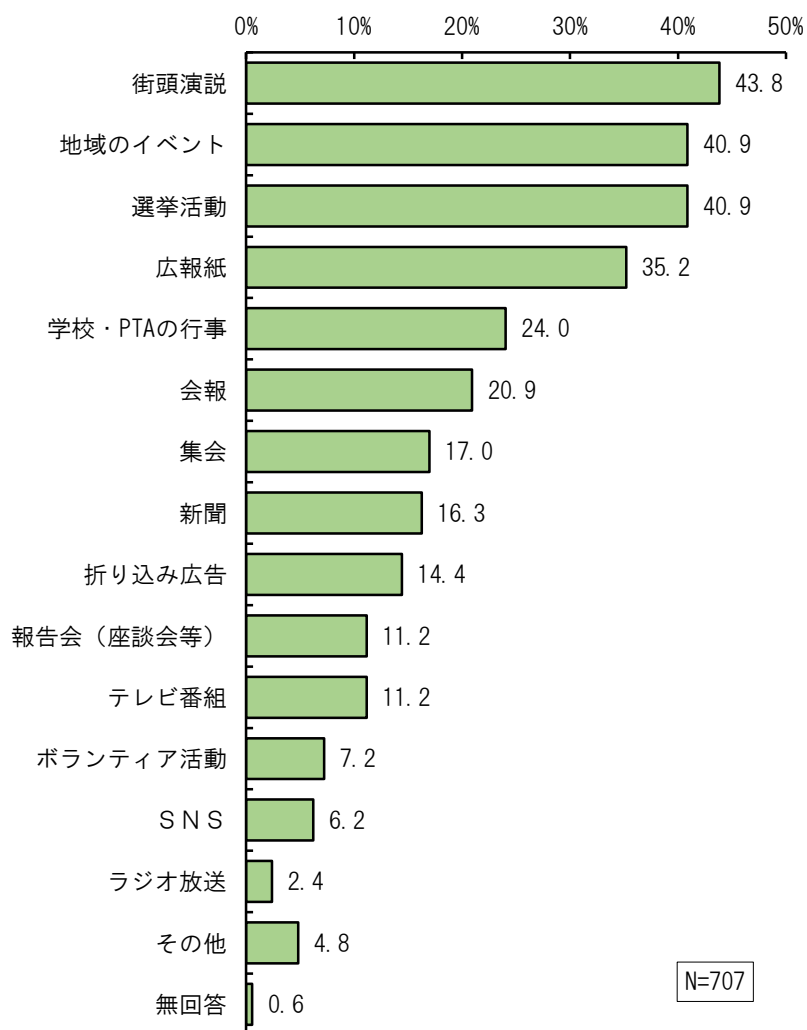
3-1 議員活動を見聞きした場面

問3で「1 ある」と回答した方に伺います。

問3-1 それは、どんな場面ですか。

(〇はいくつでも)

議員活動を見聞きした場面については、「街頭演説」が43.8%と最も高く、次いで「地域のイベント」と「選挙活動」が40.9%、「広報紙」35.2%、「学校・PTAの行事」24.0%などとなっている。



【性別、年代別、行政区別】

単位：（％）

		調査数（人）	街頭演説	地域のイベント	選挙活動	広報紙	学校・PTAの行事	会報	集会	新聞	折り込み広告	報告会（座談会等）	テレビ番組	ボランティア活動	SNS	ラジオ放送	その他	無回答
全体		707	43.8	40.9	40.9	35.2	24.0	20.9	17.0	16.3	14.4	11.2	11.2	7.2	6.2	2.4	4.8	0.6
性別	男性	341	45.2	43.4	46.6	36.7	21.1	22.3	23.2	17.6	11.7	17.0	10.6	10.0	7.6	2.6	5.3	0.6
	女性	332	43.7	39.2	34.9	34.3	28.0	19.6	11.4	16.3	18.1	5.7	12.7	4.5	5.1	2.4	3.6	0.6
年代別	10代	6	66.7	50.0	33.3	16.7	66.7	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	33.3	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0
	20代	32	62.5	15.6	50.0	18.8	18.8	3.1	0.0	6.3	6.3	3.1	21.9	0.0	25.0	0.0	6.3	0.0
	30代	50	44.0	32.0	36.0	24.0	30.0	4.0	6.0	6.0	2.0	4.0	18.0	0.0	14.0	0.0	10.0	0.0
	40代	87	46.0	48.3	31.0	28.7	34.5	10.3	6.9	9.2	13.8	1.1	10.3	5.7	3.4	1.1	5.7	0.0
	50代	139	46.0	38.1	36.7	30.9	30.2	18.0	7.9	15.8	18.0	7.9	9.4	7.9	10.1	2.9	7.2	0.7
	60代	167	38.3	37.1	44.3	38.3	17.4	24.6	21.0	22.8	16.2	13.8	10.8	8.4	4.2	2.4	1.8	1.2
	70代	197	43.7	48.7	44.7	45.7	20.3	33.5	30.5	20.3	16.8	19.8	9.6	9.1	1.5	3.6	3.6	0.5
	80代以上	3	33.3	66.7	66.7	33.3	0.0	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0
行政区別	中央区	489	45.0	39.3	42.3	34.2	26.2	21.3	16.6	17.4	13.9	11.9	11.2	6.7	7.4	2.7	4.9	0.6
	浜名区	164	42.1	43.9	37.8	40.9	20.1	18.9	17.7	15.9	13.4	9.8	11.6	9.1	3.7	1.8	4.3	0.6
	天竜区	27	40.7	51.9	29.6	29.6	18.5	33.3	25.9	11.1	40.7	11.1	14.8	3.7	3.7	3.7	3.7	0.0

性別でみると、多くの場面で男性が女性を上回る傾向にあるが、「学校・PTAの行事」では、男性 21.1%に対し、女性 28.0%、「折り込み広告」では男性 11.7%に対し、女性 18.1%と 6 ポイント程度、女性が上回る結果となった。

年代別でみると、「広報紙」が 60 代で 38.3%、70 代で 45.7%と多い中、若い世代では「SNS」が 10 代 16.7%、20 代 25.0%、30 代 14.0%と高くなっている。

行政区別でみると、中央区や浜名区に比べ、天竜区では「地域のイベント」51.9%と「折り込み広告」40.7%、「会報」33.3%が高く、「選挙活動」と「広報紙」が 29.6%と低くなっている。

3-1 議員活動を見聞きした場面

【職業別、市議会議員の認知度別、市議会の傍聴経験別、市議会だよりの購読別】

単位：(%)

		調査数(人)	街頭演説	地域のイベント	選挙活動	広報紙	学校・PTAの行事	会報	集会	新聞	折り込み広告	報告会(座談会等)	テレビ番組	ボランティア活動	SNS	ラジオ放送	その他	無回答
全体		707	43.8	40.9	40.9	35.2	24.0	20.9	17.0	16.3	14.4	11.2	11.2	7.2	6.2	2.4	4.8	0.6
職業別	自営業	68	36.8	36.8	39.7	33.8	13.2	26.5	25.0	19.1	10.3	19.1	5.9	5.9	8.8	4.4	4.4	2.9
	会社役員	28	57.1	39.3	57.1	39.3	28.6	25.0	25.0	25.0	7.1	25.0	14.3	21.4	10.7	3.6	14.3	0.0
	会社員	180	51.1	36.7	39.4	25.6	24.4	14.4	11.1	10.0	11.1	6.7	12.8	4.4	11.1	1.1	4.4	0.6
	公務員	39	43.6	53.8	35.9	35.9	56.4	15.4	10.3	10.3	15.4	12.8	10.3	10.3	7.7	5.1	10.3	0.0
	フリーター	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	パート・アルバイト	115	45.2	42.6	38.3	39.1	28.7	20.9	18.3	19.1	17.4	9.6	11.3	3.5	7.8	1.7	4.3	0.0
	専業主婦・主夫	81	33.3	43.2	33.3	44.4	24.7	25.9	12.3	17.3	22.2	6.2	9.9	4.9	1.2	1.2	0.0	0.0
	学生	9	66.7	44.4	22.2	22.2	55.6	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	22.2	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0
	無職	139	38.8	41.7	47.5	43.2	15.1	26.6	22.3	21.6	15.8	15.1	10.8	10.1	0.0	4.3	4.3	0.7
	その他	21	52.4	42.9	47.6	19.0	19.0	19.0	28.6	23.8	23.8	9.5	19.0	23.8	0.0	0.0	9.5	0.0
市議会議員の認知度別	知っている	541	44.4	45.1	42.7	37.9	25.3	23.8	20.1	16.8	15.7	13.5	10.5	8.9	6.7	3.1	4.8	0.6
	知らない	136	43.4	25.0	33.8	26.5	20.6	10.3	5.9	17.6	11.8	2.9	14.7	0.7	5.1	0.0	4.4	0.7
市議会の傍聴経験別	傍聴(視聴)したことがある	49	67.3	59.2	57.1	30.6	32.7	40.8	36.7	24.5	24.5	34.7	12.2	20.4	14.3	10.2	4.1	0.0
	傍聴(視聴)したことがない	631	42.5	39.6	39.6	36.0	23.8	19.7	15.7	16.3	13.9	9.4	11.4	6.2	5.7	1.9	4.8	0.6
市議会だよりの購読別	見ている	498	43.6	43.8	41.6	41.8	24.9	25.9	20.1	19.9	15.5	12.9	9.4	7.8	5.0	3.0	4.6	0.6
	見ていない	169	46.2	33.1	38.5	18.9	23.1	8.3	9.5	8.3	13.6	7.1	16.6	5.3	8.3	1.2	5.3	0.6
	知らない	14	42.9	35.7	42.9	14.3	21.4	7.1	7.1	14.3	7.1	7.1	21.4	7.1	28.6	0.0	0.0	0.0

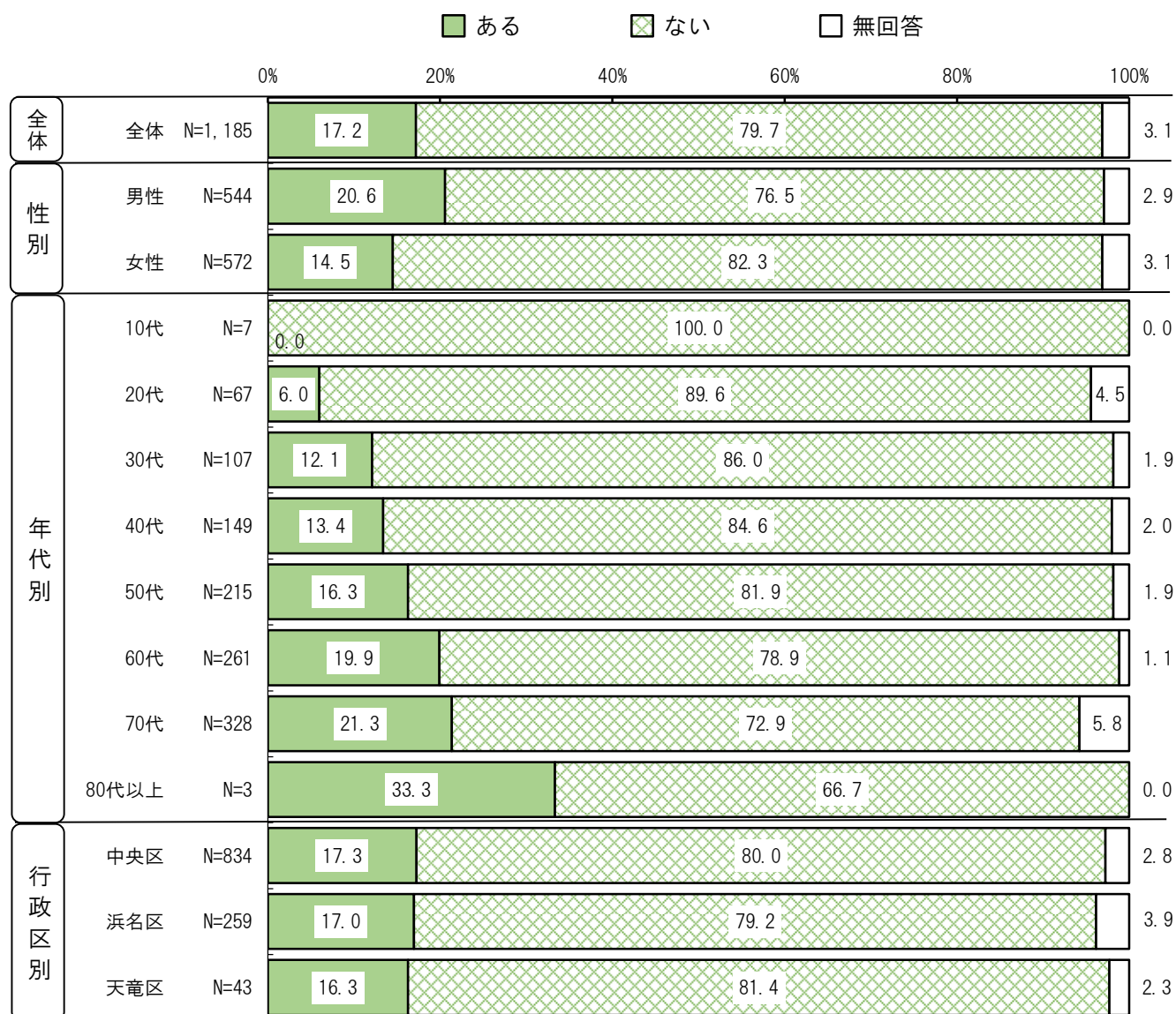
職業別でみると、調査数の多かった会社員は全体と比較して、「街頭演説」が51.1%と7.3ポイント上回り、「広報紙」は25.6%と9.6ポイント下回っている。

市議会議員の認知度別と市議会だよりの購読別の共通点として、知らない、見ていないと答えた人は、全体と比較して「地域のイベント」では40.9%（7～15ポイント）を下回り、「広報紙」では35.2%（8～20ポイント）下回っている。「テレビ番組」では11.2%を上回る（3～10ポイント）。

4 浜松市議会議員への相談・要望経験の有無

問4 ご自身や地域のことで、浜松市議会議員に相談や要望をしたことがありますか。
(○は1つ)

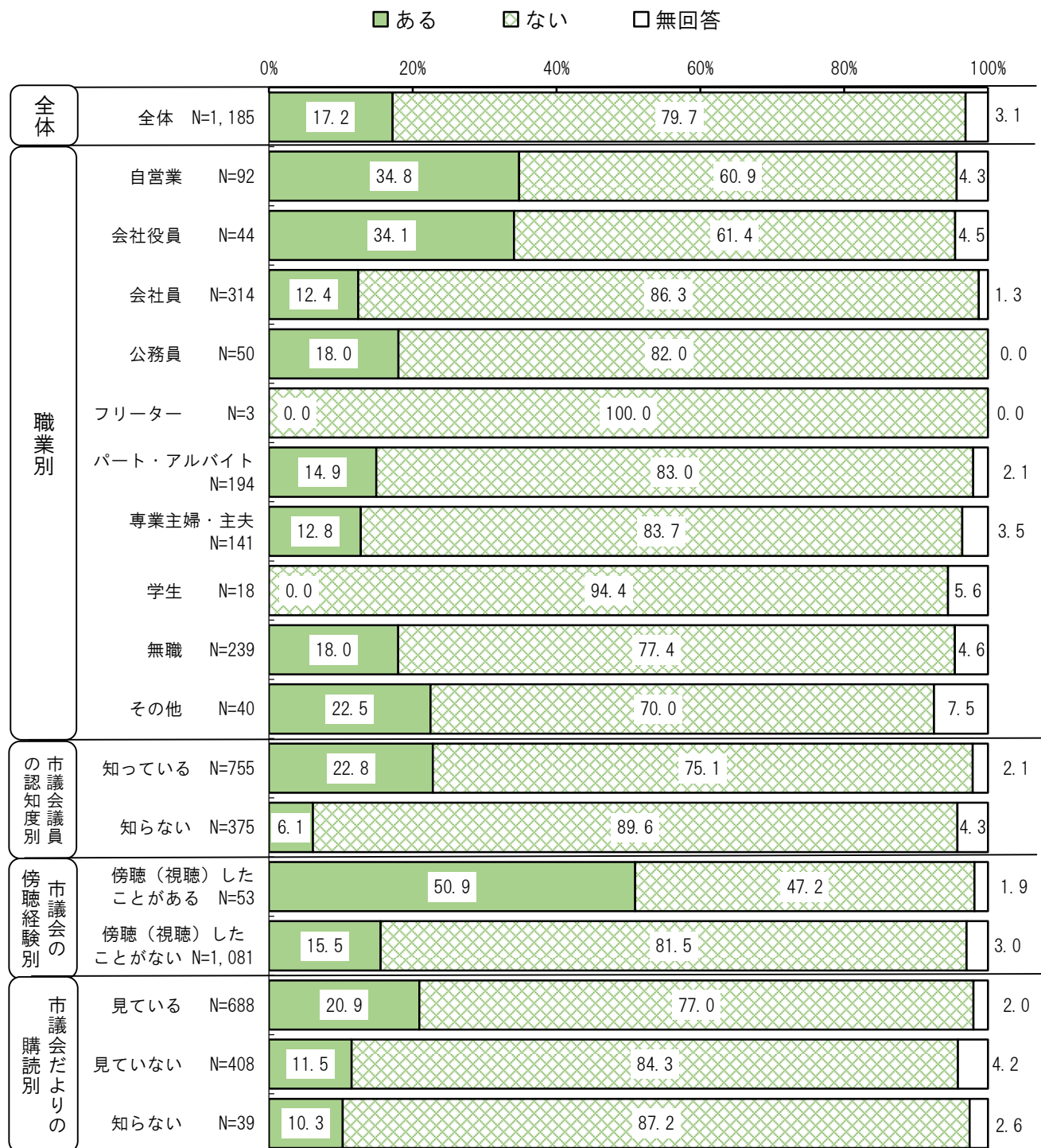
浜松市議会議員への相談・要望経験の有無については、「ある」の17.2%に対し、「ない」が79.7%となっている。



性別でみると、「ある」と答えた人は男性20.6%、女性14.5%となっており、男性が6.1ポイント上回っている。

年代別で見ると、「ある」と答えた人が多いのは、60代(19.9%)と70代(21.3%)で高くなっている。

4 浜松市議会議員への相談・要望経験の有無



職業別でみると、「ある」が高いのは自営業34.8%、会社役員34.1%、その他22.5%、公務員と無職18.0%となっている。一方、「ない」が高いのは会社員86.3%、公務員82.0%、フリーター100.0%、パート・アルバイト83.0%、専業主婦・主夫83.7%、学生94.4%となっている。

市議会議員の認知度別でみると、「ない」の割合は、知っていると答えた人(75.1%)と知らないと答えた人(89.6%)では、14.5ポイントの差がある。

市議会の傍聴経験別でみると、「ない」の割合は、傍聴（視聴）したことがあると答えた人(47.2%)とないと答えた人(81.5%)では、34.3ポイントの差がある。

市議会だよりの購読別でみると、「ない」の割合は、見ていると答えた人(77.0%)と見ていないと答えた人(84.3%)では、7.3ポイントの差があり、知らないと答えた人(87.2%)では、10.2ポイントの差があった。

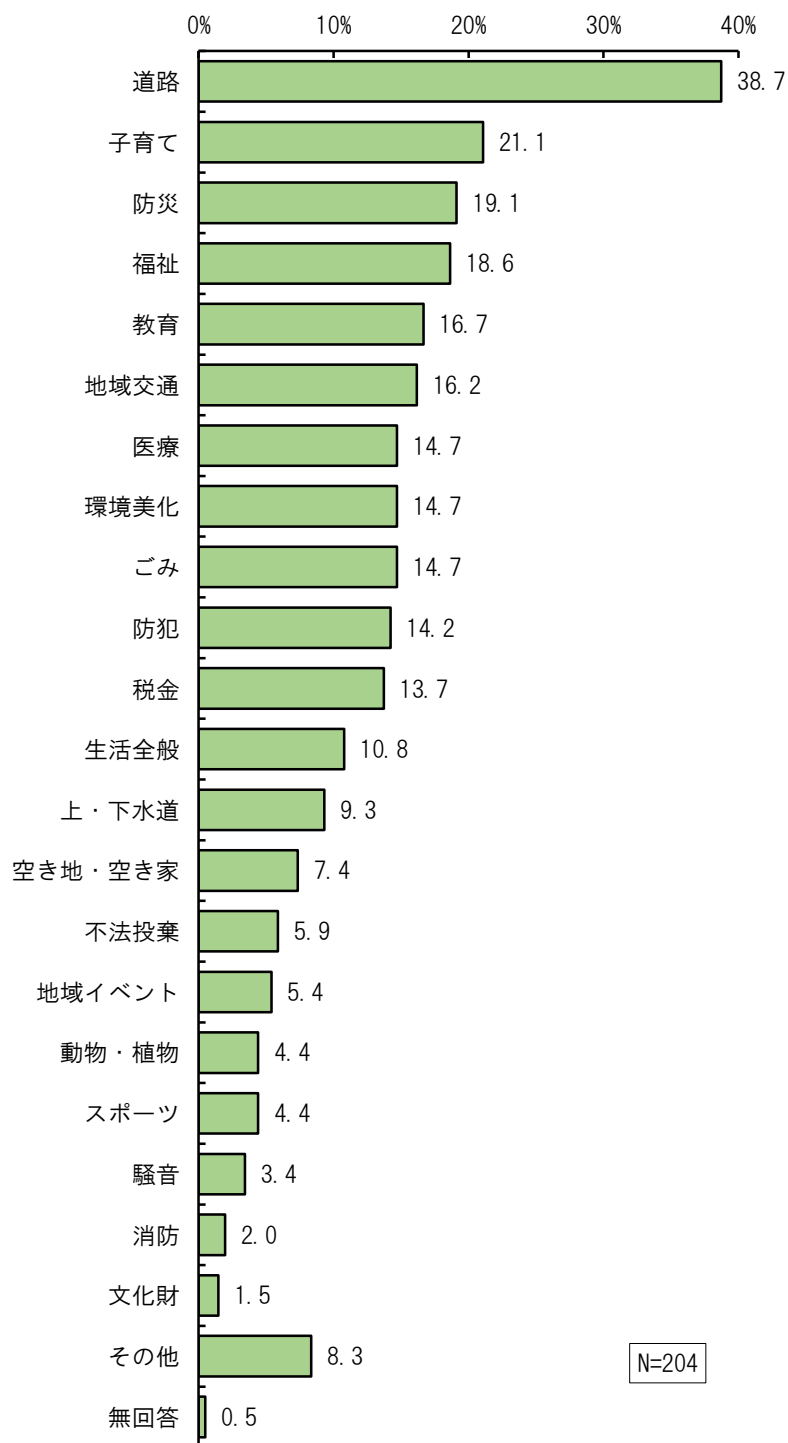
4-1 浜松市議会議員への相談内容

問4で「1 ある」と回答した方に伺います。

問4-1 それはどんな相談ですか。

(〇はいくつでも)

浜松市議会議員への相談内容については、「道路」が38.7%と最も高く、次いで「子育て」21.1%、「防災」19.1%、「福祉」18.6%、「教育」16.7%、「地域交通」16.2%、「医療」と「環境美化」、「ごみ」14.7%、「防犯」14.2%などとなっている。



4-1 浜松市議会議員への相談内容

【性別、年代別、行政区別】

単位：(%)

		調査数 (人)	道路	子育て	防災	福祉	教育	地域交通	医療	環境美化	ごみ	防犯	税金	生活全般
全体		204	38.7	21.1	19.1	18.6	16.7	16.2	14.7	14.7	14.7	14.2	13.7	10.8
性別	男性	112	42.0	13.4	23.2	17.0	12.5	19.6	17.0	19.6	17.0	14.3	15.2	11.6
	女性	83	32.5	32.5	15.7	22.9	22.9	12.0	12.0	8.4	13.3	15.7	12.0	9.6
年代別	10代	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20代	4	25.0	75.0	25.0	25.0	75.0	25.0	25.0	0.0	25.0	25.0	50.0	25.0
	30代	13	23.1	76.9	15.4	15.4	23.1	7.7	23.1	7.7	23.1	15.4	30.8	0.0
	40代	20	25.0	50.0	10.0	30.0	50.0	15.0	30.0	5.0	20.0	15.0	10.0	10.0
	50代	35	20.0	34.3	14.3	22.9	20.0	14.3	14.3	11.4	14.3	11.4	22.9	8.6
	60代	52	44.2	9.6	21.2	23.1	5.8	15.4	21.2	23.1	17.3	19.2	11.5	9.6
	70代	70	48.6	2.9	25.7	12.9	10.0	20.0	4.3	15.7	11.4	12.9	7.1	14.3
	80代以上	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
行政区別	中央区	144	32.6	21.5	18.1	18.8	16.0	16.0	16.0	14.6	17.4	13.9	16.0	9.7
	浜名区	44	50.0	22.7	22.7	22.7	22.7	20.5	13.6	15.9	11.4	18.2	6.8	13.6
	天竜区	7	71.4	14.3	42.9	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	14.3	14.3	14.3

性別でみると、男性と女性では順位が異なり、男性は「道路」42.0%、「防災」23.2%、「地域交通」と「環境美化」19.6%の順になっており、女性は「道路」と「子育て」32.5%、「福祉」と「教育」22.9%の順になっている。

年代別にみると、多いのは20代が「子育て」と「教育」、30代は「子育て」と「税金」、40代は「子育て」と「教育」、50代は「子育て」と「福祉」、「税金」、60代は「道路」と「福祉」、「環境美化」、70代は「道路」と「防災」、80代は「道路」と「不法投棄」となっている。

単位：（％）

		調査数（人）	上・下水道	空き地・空き家	不法投棄	地域イベント	動物・植物	スポーツ	騒音	消防	文化財	その他	無回答
全体		204	9.3	7.4	5.9	5.4	4.4	4.4	3.4	2.0	1.5	8.3	0.5
性別	男性	112	8.0	4.5	8.0	8.9	1.8	2.7	3.6	3.6	1.8	11.6	0.9
	女性	83	9.6	12.0	3.6	1.2	8.4	7.2	2.4	0.0	1.2	4.8	0.0
年代別	10代	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20代	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30代	13	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	7.7	7.7	0.0	0.0	15.4	0.0
	40代	20	0.0	15.0	5.0	0.0	10.0	15.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	50代	35	14.3	11.4	5.7	2.9	5.7	2.9	2.9	0.0	2.9	11.4	0.0
	60代	52	5.8	7.7	9.6	11.5	1.9	3.8	0.0	3.8	1.9	11.5	1.9
	70代	70	12.9	5.7	2.9	5.7	5.7	2.9	2.9	2.9	1.4	7.1	0.0
	80代以上	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
行政区別	中央区	144	9.0	9.0	7.6	4.9	6.3	5.6	3.5	2.8	0.7	9.0	0.7
	浜名区	44	9.1	4.5	2.3	9.1	0.0	2.3	2.3	0.0	4.5	4.5	0.0
	天竜区	7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0

4-1 浜松市議会議員への相談内容

【職業別】

単位：(%)

		調査数 (人)	道路	子育て	防災	福祉	教育	地域交通	医療	環境美化	ごみ	防犯	税金	生活全般
全体		204	38.7	21.1	19.1	18.6	16.7	16.2	14.7	14.7	14.7	14.2	13.7	10.8
職業別	自営業	32	21.9	15.6	18.8	15.6	15.6	12.5	15.6	15.6	12.5	15.6	3.1	15.6
	会社役員	15	46.7	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	26.7	33.3
	会社員	39	38.5	46.2	20.5	25.6	17.9	23.1	25.6	15.4	23.1	20.5	25.6	7.7
	公務員	9	22.2	33.3	11.1	11.1	66.7	11.1	0.0	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0
	フリーター	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	パート・アルバイト	29	31.0	37.9	20.7	24.1	17.2	13.8	10.3	3.4	10.3	10.3	13.8	3.4
	専業主婦・主夫	18	38.9	0.0	0.0	27.8	11.1	11.1	11.1	5.6	11.1	11.1	5.6	16.7
	学生	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無職	43	48.8	2.3	27.9	14.0	9.3	16.3	11.6	23.3	14.0	16.3	11.6	7.0
	その他	9	55.6	11.1	33.3	11.1	11.1	22.2	11.1	11.1	33.3	11.1	22.2	11.1

職業別にみると、特に多いのは自営業、会社役員、専業主婦・主夫、無職、その他では「道路」、会社員とパート・アルバイトでは「子育て」、公務員は「教育」であった。

単位：（％）

		調査数（人）	上・下水道	空き地・空き家	不法投棄	地域イベント	動物・植物	スポーツ	騒音	消防	文化財	その他	無回答
全体		204	9.3	7.4	5.9	5.4	4.4	4.4	3.4	2.0	1.5	8.3	0.5
職業別	自営業	32	6.3	3.1	9.4	9.4	0.0	0.0	3.1	0.0	3.1	15.6	0.0
	会社役員	15	0.0	6.7	6.7	6.7	13.3	6.7	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0
	会社員	39	5.1	7.7	5.1	2.6	2.6	10.3	7.7	2.6	0.0	7.7	0.0
	公務員	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	フリーター	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	パート・アルバイト	29	10.3	17.2	0.0	0.0	6.9	6.9	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0
	専業主婦・主夫	18	16.7	16.7	5.6	5.6	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学生	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無職	43	14.0	4.7	9.3	9.3	4.7	2.3	2.3	4.7	4.7	11.6	2.3
	その他	9	11.1	0.0	11.1	11.1	0.0	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0

4-1 浜松市議会議員への相談内容

【市議会議員の認知度別、市議会の傍聴経験別、市議会だよりの購読別】

単位：(%)

		調査数 (人)	道路	子育て	防災	福祉	教育	地域 交通	医療	環境 美化	ごみ	防犯	税金	生活 全般
全体		204	38.7	21.1	19.1	18.6	16.7	16.2	14.7	14.7	14.7	14.2	13.7	10.8
市 議 会 議 員 の 認 知 度 別	知っている	172	37.8	21.5	20.9	19.8	17.4	16.3	12.2	15.7	15.7	15.7	14.0	10.5
	知らない	23	39.1	21.7	13.0	17.4	13.0	17.4	34.8	8.7	13.0	8.7	13.0	13.0
傍 聴 経 験 別	傍聴（視 聴）したこ とがある	27	44.4	18.5	25.9	29.6	25.9	18.5	11.1	25.9	14.8	11.1	14.8	22.2
	傍聴（視 聴）したこ とがない	168	36.9	22.0	19.0	17.9	15.5	16.1	15.5	13.1	15.5	15.5	13.7	8.9
市 議 会 だ よ り の 購 読 別	見ている	144	40.3	18.8	20.1	19.4	17.4	16.0	12.5	16.7	16.0	13.9	9.7	10.4
	見ていない	47	29.8	29.8	21.3	21.3	17.0	14.9	17.0	6.4	12.8	17.0	25.5	12.8
	知らない	4	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	50.0	75.0	50.0	25.0	25.0	25.0	0.0

市議会議員の認知度別でみると、相談の割合が比較的多いのは、知っていると答えた人が「道路(37.8%)」、知らないと答えた人は「道路(39.1%)」と「医療(34.8%)」となっており、市議会の傍聴経験別でみると、傍聴(視聴)したことがあると答えた人は「道路(44.4%)」、傍聴(視聴)したことがないと答えた人も「道路(36.9%)」となっている。また、市議会だよりの購読別でみると、見ていると答えた人が「道路(40.3%)」、見ていないと答えた人は「道路(29.8%)」と「子育て(29.8%)」であった。

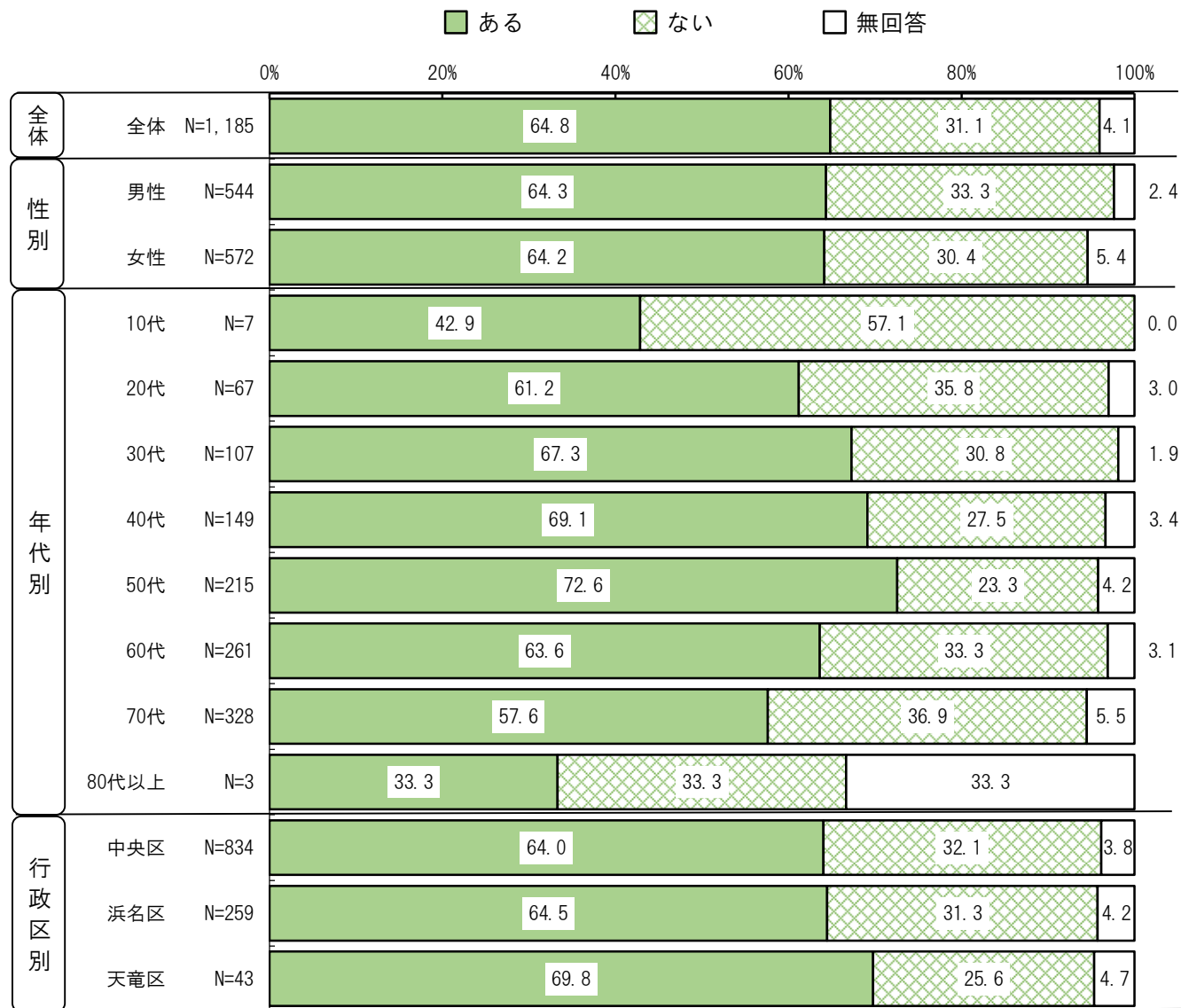
単位：(%)

		調査数(人)	上・下水道	空き地・空き家	不法投棄	地域イベント	動物・植物	スポーツ	騒音	消防	文化財	その他	無回答
全体		204	9.3	7.4	5.9	5.4	4.4	4.4	3.4	2.0	1.5	8.3	0.5
市議会 認知度 別	知っている	172	8.1	7.6	5.8	6.4	4.1	4.7	3.5	2.3	1.7	8.7	0.6
	知らない	23	13.0	8.7	8.7	0.0	8.7	4.3	0.0	0.0	0.0	8.7	0.0
傍聴 経験 別	傍聴（視聴）したことがある	27	18.5	7.4	7.4	14.8	0.0	0.0	7.4	7.4	7.4	11.1	0.0
	傍聴（視聴）したことがない	168	7.1	7.7	6.0	4.2	5.4	5.4	2.4	1.2	0.6	8.3	0.6
市議会 だよりの 購読 別	見ている	144	8.3	7.6	5.6	7.6	4.9	5.6	2.8	2.8	2.1	7.6	0.7
	見ていない	47	10.6	6.4	6.4	0.0	2.1	2.1	4.3	0.0	0.0	10.6	0.0
	知らない	4	0.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0

5 地域の声が行政に届きにくいと感じた経験の有無

問5 地域の声が行政に届きにくいと感じたことがありますか。
(○は1つ)

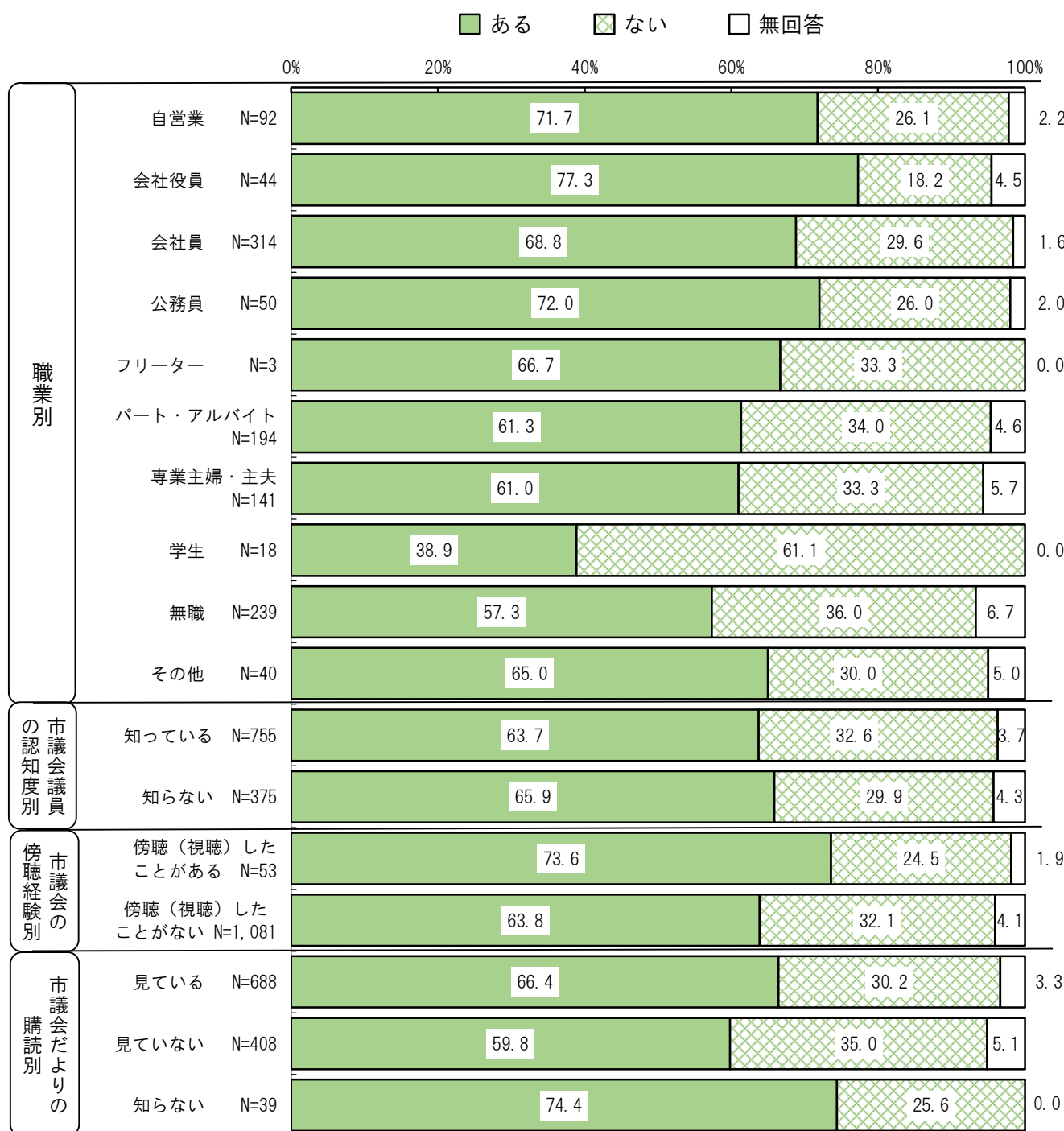
地域の声が行政に届きにくいと感じた経験の有無については、「ある」が64.8%、「ない」が31.1%となっている。



性別でみると、「ある」は男性64.3%、女性64.2%となっており、「ない」は男性33.3%、女性30.4%と大きな差異はみられない。

年代別でみると、「ある」が多いのは50代72.6%、40代69.1%、30代67.3%となっており、「ない」が多いのは10代57.1%、70代36.9%、20代35.8%となっている。

行政区別でみると、「ある」では天竜区69.8%と中央区64.0%で5.8ポイントの差があり、「ない」では中央区32.1%と天竜区25.6%と6.5ポイントの差がある。



職業別でみると、「ある」が多いのは会社役員 77.3%、公務員 72.0%、自営業 71.7%となっており、「ない」が多いのは学生 61.1%、無職 36.0%、パート・アルバイト 34.0%となっている。

市議会の傍聴経験別でみると、傍聴（視聴）したことがあると答えた人の「ある」の割合 73.6%は、全体(64.8%)と比較し、8.8ポイント上回っている。

市議会だよりの購読別でみると、知らないと答えた人の「ある」の割合 74.4%は、全体と比較し、9.6ポイント上回っている。

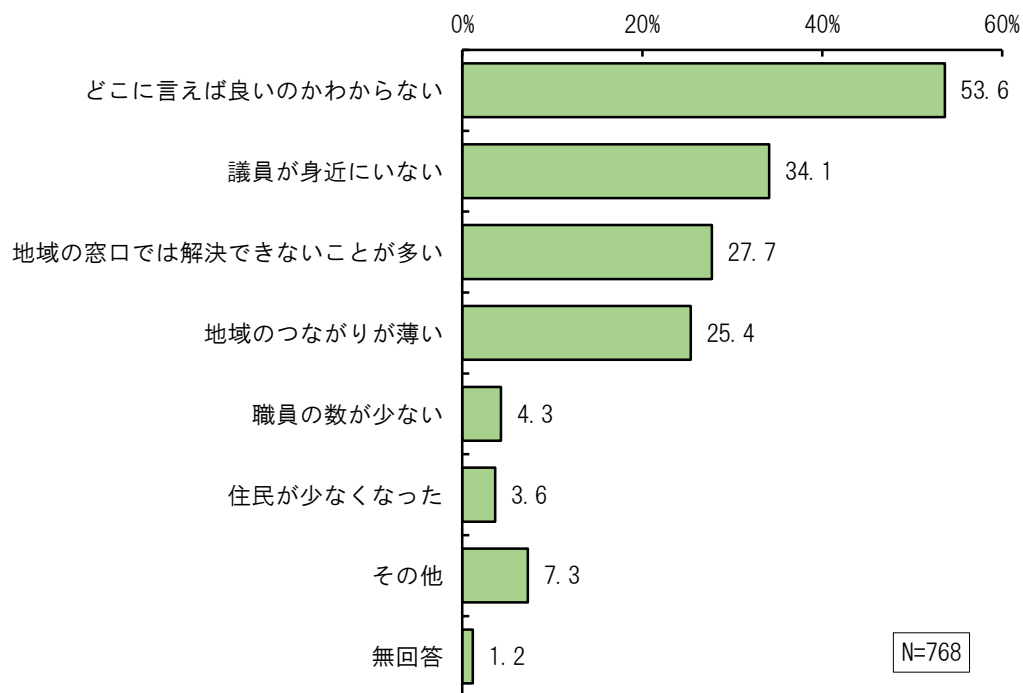
5-1 地域の声が行政に届きにくいと感じた理由

問5で「1 ある」と回答した方に伺います。

問5-1 そのように感じたのはなぜですか。

(〇はいくつでも)

地域の声が行政に届きにくいと感じた理由については、「どこに言えば良いのかわからない」が53.6%と最も高く、次いで「議員が身近にいない」34.1%、「地域の窓口では解決できないことが多い」27.7%などとなっている。



【性別、年代別、行政区別】

単位：(%)

		調査数(人)	いどこに言えば良いのかわからない	議員が身近にいない	と地域の窓口では解決できないことが多い	地域のつながりが薄い	職員の数が少ない	住民が少なくなった	その他	無回答
全体		768	53.6	34.1	27.7	25.4	4.3	3.6	7.3	1.2
性別	男性	350	50.0	32.3	31.1	28.6	5.1	4.3	8.3	0.6
	女性	367	56.9	35.7	24.5	22.9	3.5	3.0	5.7	1.6
年代別	10代	3	66.7	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0
	20代	41	68.3	41.5	24.4	31.7	0.0	4.9	7.3	2.4
	30代	72	61.1	38.9	26.4	22.2	2.8	0.0	11.1	0.0
	40代	103	57.3	35.0	21.4	19.4	4.9	2.9	7.8	1.0
	50代	156	62.2	34.6	28.2	17.3	5.1	3.8	7.7	0.6
	60代	166	48.2	31.9	33.1	24.1	5.4	4.2	9.0	0.6
	70代	189	42.9	31.7	29.1	35.4	4.2	4.2	3.2	2.1
	80代以上	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
行政区別	中央区	534	55.2	33.5	26.8	25.3	2.8	2.8	7.5	1.1
	浜名区	167	50.3	35.3	33.5	24.0	7.8	3.0	6.6	1.2
	天竜区	30	40.0	40.0	23.3	30.0	13.3	20.0	6.7	0.0

性別でみると、「どこに言えば良いのかわからない」は男性 50.0%、女性 56.9%となっており、「議員が身近にいない」は男性 32.3%、女性 35.7%、「地域の窓口では解決できないことが多い」は男性 31.1%、女性 24.5%となっている。

年代別でみると、「どこに言えば良いのかわからない」は 20 代 68.3%、10 代 66.7%、50 代 62.2%の順になっており、「議員が身近にいない」は 80 代以上 100.0%、20 代 41.5%、30 代 38.9%の順になっている。また、「地域の窓口では解決できないことが多い」は 10 代 33.3%、60 代 33.1%、70 代 29.1%の順になっている。

行政区別でみると、「どこに言えば良いのかわからない」は中央区 55.2%、浜名区 50.3%、天竜区 40.0%の順になっており、「議員が身近にいない」は天竜区 40.0%、浜名区 35.3%、中央区 33.5%の順になっている。「地域の窓口では解決できないことが多い」は浜名区 33.5%、中央区 26.8%、天竜区 23.3%の順になっている。

5-1 地域の声が行政に届きにくいと感じた理由

【職業別、市議会議員の認知度別、市議会の傍聴経験別、市議会だよりの購読別】

単位：(%)

		調査数(人)	どこに言えば良いかわからない	議員が身近にいない	地域の窓口では解決できないことが多い	地域のつながりが薄い	議員の数が少ない	住民が少なくなつた	その他	無回答
全体		768	53.6	34.1	27.7	25.4	4.3	3.6	7.3	1.2
職業別	自営業	66	28.8	31.8	27.3	21.2	4.5	7.6	13.6	0.0
	会社役員	34	50.0	23.5	41.2	26.5	2.9	5.9	8.8	0.0
	会社員	216	65.3	36.6	22.2	24.1	3.2	2.3	8.3	0.5
	公務員	36	38.9	30.6	27.8	27.8	19.4	5.6	5.6	0.0
	フリーター	2	100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	パート・アルバイト	119	52.1	32.8	33.6	21.0	4.2	3.4	7.6	1.7
	専業主婦・主夫	86	54.7	38.4	29.1	27.9	3.5	2.3	0.0	2.3
	学生	7	71.4	28.6	14.3	28.6	0.0	14.3	14.3	0.0
	無職	137	54.0	33.6	29.2	27.7	3.6	2.2	5.8	1.5
	その他	26	34.6	30.8	34.6	34.6	0.0	7.7	11.5	3.8
市議会議員の認知度別	知っている	481	49.1	30.4	32.8	27.4	5.4	4.6	7.9	1.0
	知らない	247	61.5	41.7	19.4	20.6	2.4	1.6	6.1	1.2
市議会の傍聴経験別	傍聴(視聴)したことがある	39	23.1	25.6	56.4	46.2	12.8	2.6	10.3	2.6
	傍聴(視聴)したことがない	690	55.1	34.8	26.7	24.1	3.9	3.6	7.1	1.0
市議会だよりの購読別	見ている	457	47.5	33.5	31.3	25.2	4.8	4.8	7.0	1.1
	見ていない	244	62.7	36.1	22.5	24.2	3.7	1.6	7.8	1.2
	知らない	29	69.0	31.0	27.6	34.5	3.4	0.0	6.9	0.0

職業別でみると、「どこに言えば良いかわからない」はフリーター100.0%、学生71.4%、会社員65.3%の順となっており、「議員が身近にいない」はフリーター50.0%、専業主婦・主夫38.4%、会社員36.6%の順となっている。「地域の窓口では解決できないことが多い」は会社役員41.2%、パート・アルバイト33.6%、無職29.2%の順となっている。

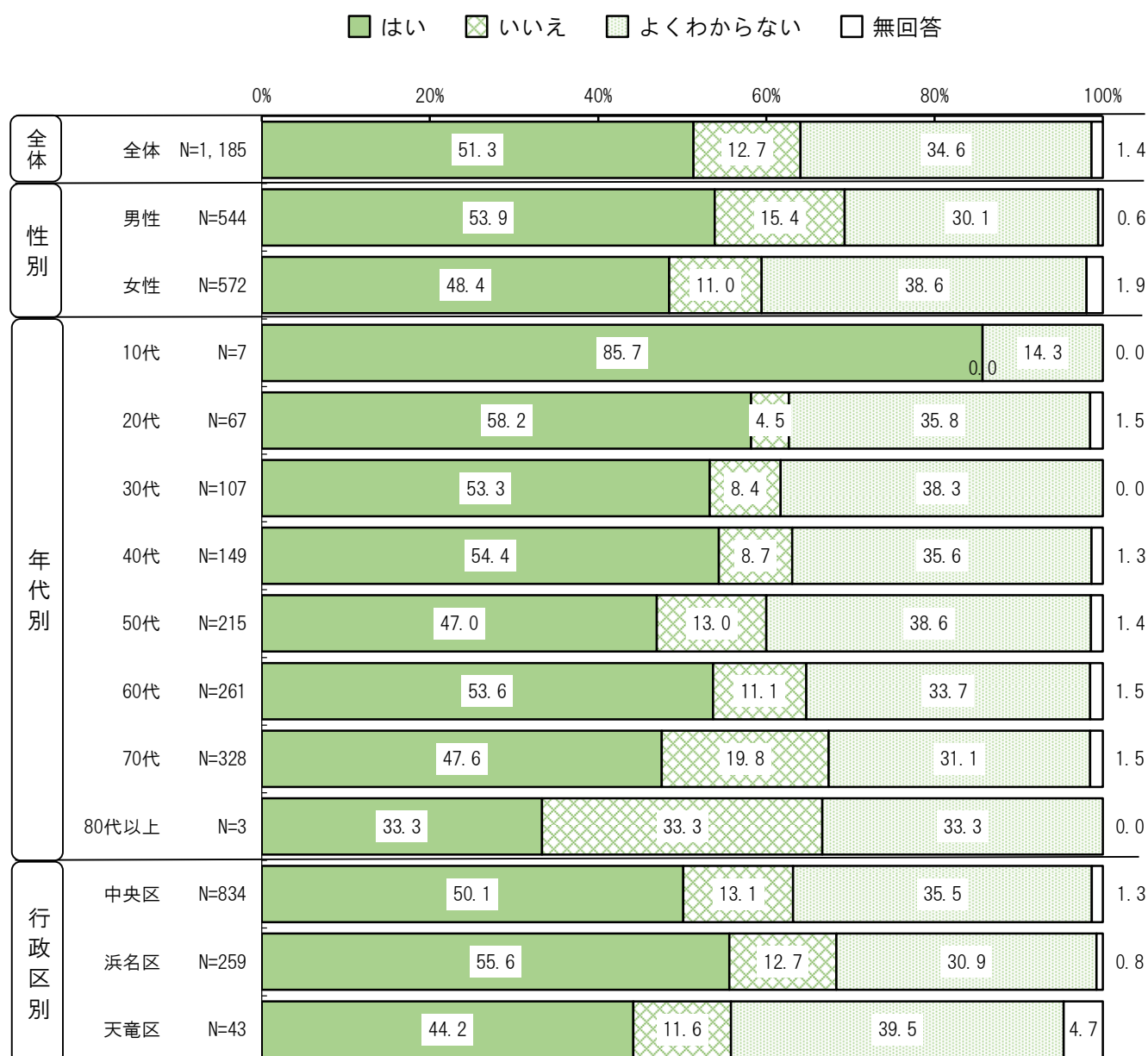
市議会議員の認知度別と議会の傍聴経験別でみると、全体と比較した場合の共通点として、知っている、傍聴(視聴)したことがあると答えた人は、「地域の窓口では解決できないことが多い」「地域のつながりが薄い」と感じる傾向が強く、知らない、傍聴(視聴)したことがないと答えた人は、「どこに言えば良いかわからない」「議員が身近にいない」と感じる傾向が強い。

市議会だよりの購読別でみると、全体と比較した場合、見ていると答えた人は、「地域の窓口では解決できないことが多い」と感じる傾向が強く、見ていないと答えた人は、「どこに言えば良いかわからない」「議員が身近にいない」と感じる傾向が強い。また、知らないと答えた人は「どこに言えば良いかわからない」「地域のつながりが薄い」と感じる傾向が強い。

6 浜松市議会議員の活動がわかりにくいと感じた経験の有無

問6 浜松市議会議員の活動がわかりにくいと感じたことはありますか。
(○は1つ)

浜松市議会議員の活動がわかりにくいと感じた経験の有無については、「はい」が51.3%、「いいえ」が12.7%となっており、「よくわからない」が34.6%を占めている。

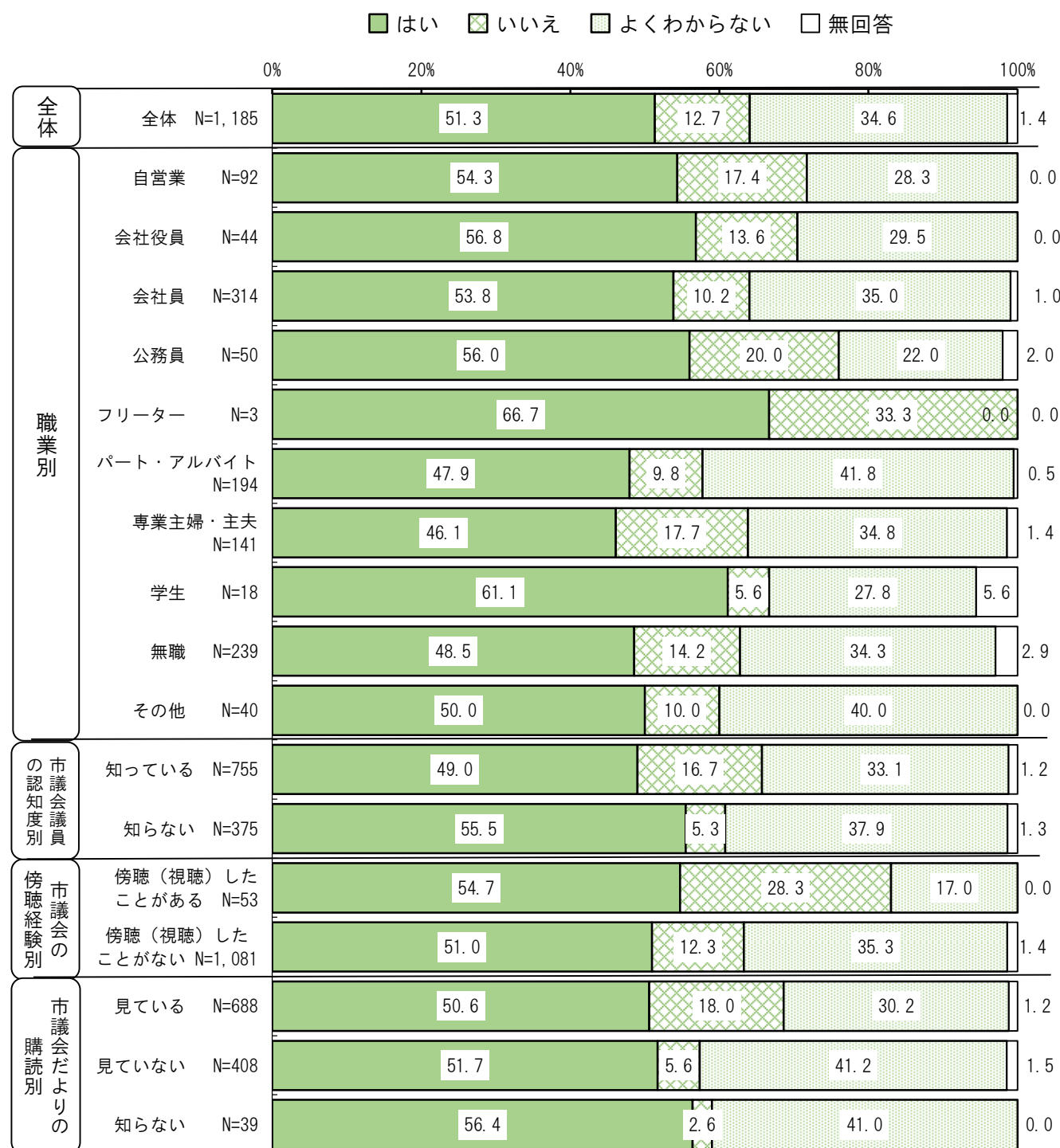


性別でみると、「はい」は男性 53.9%、女性 48.4%、「いいえ」は男性 15.4%、女性 11.0%となっており、どちらも男性が女性を 5 ポイント程度上回っているが、「よくわからない」では、男性 30.1%、女性 38.6%となり、女性が男性を 8 ポイント超上回っている。

年代別でみると、全体と比較して高いのは、「はい」が 10 代から 40 代までと 60 代となっており、「いいえ」が 50 代、70 代、80 代以上となっている。また、「よくわからない」では、20 代から 50 代までとなっている。

行政区別でみると、各回答でもっとも多いのは、「はい」が浜名区の 55.6%、「いいえ」が中央区の 13.1%、「よくわからない」が天竜区の 39.5%となっている。

6 浜松市議会議員の活動がわかりにくいと感じた経験の有無



職業別でみると、割合として高いのは「はい」がフリーター66.7%、学生61.1%、会社役員56.8%となっている。「いいえ」はフリーター33.3%、公務員20.0%、専業主婦・主夫17.7%となっている。「よくわからない」はパート・アルバイト41.8%、会社員35.0%、専業主婦・主夫34.8%となっている。

市議会議員の認知度別をみると、知らないと答えた人は知っていると答えた人より「はい」で6.5ポイント、「よくわからない」で4.8ポイント上回っているが、逆に「いいえ」では11.4ポイント下回っている。

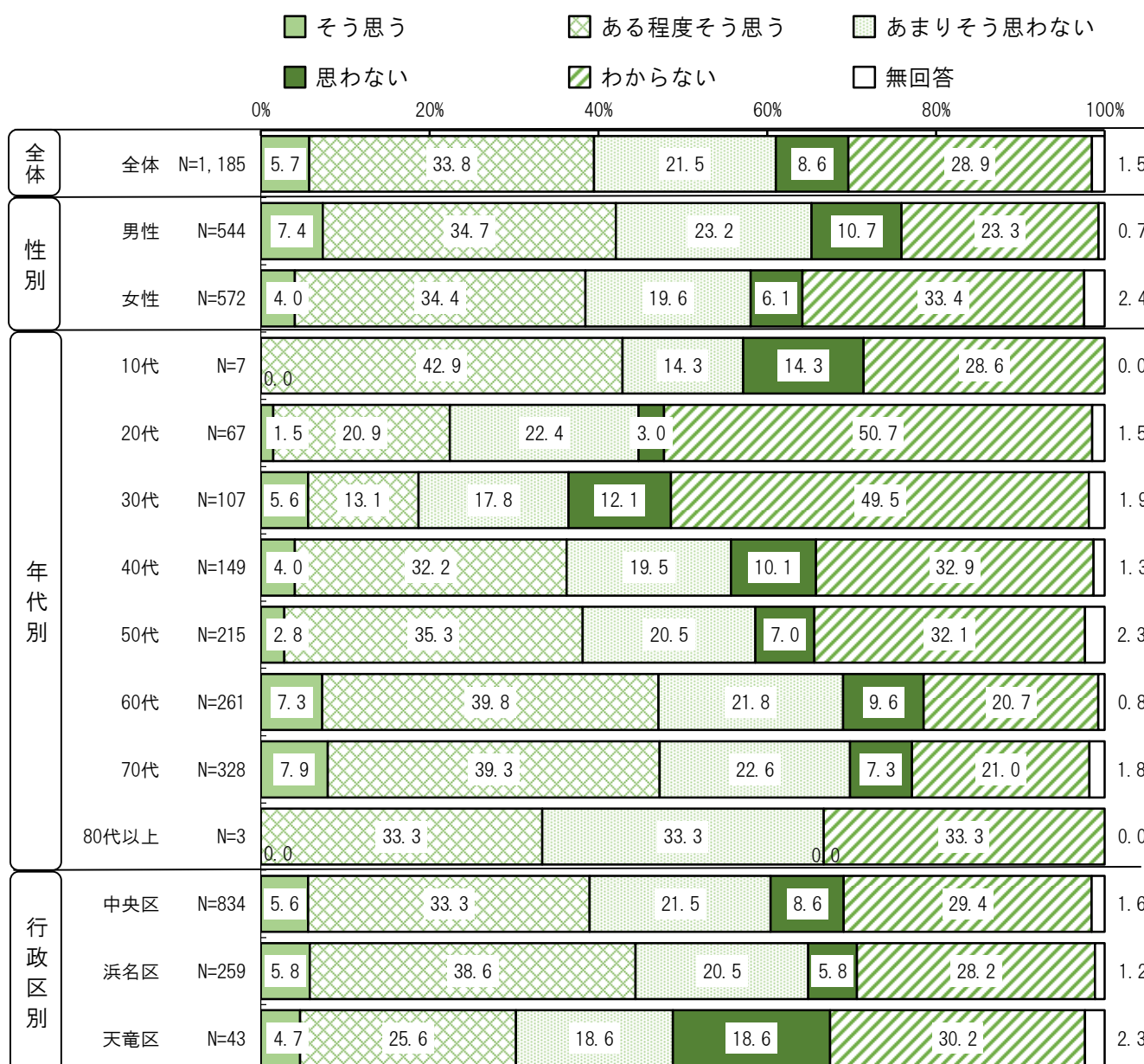
市議会だよりの購読別をみると、見ていると答えた人に比べ、見ていない、知らないと答えた人の方が「はい」と「よくわからない」の傾向が強いことがわかる。

7 浜松市議会議員は住民の代表としての役割を果たしていると思うか

問7 住民の代表として、浜松市議会議員はその役割を果たしていると思いますか。
(○は1つ)

浜松市議会議員は住民の代表としての役割を果たしていると思うかについては、「ある程度そう思う」33.8%が最も高く、次いで「わからない」28.9%、「あまりそう思わない」21.5%となっている。

また、「そう思う」と「ある程度そう思う」を合わせた『そう思う』は39.5%、「あまりそう思わない」と「思わない」を合わせた『思わない』は30.1%となっている。

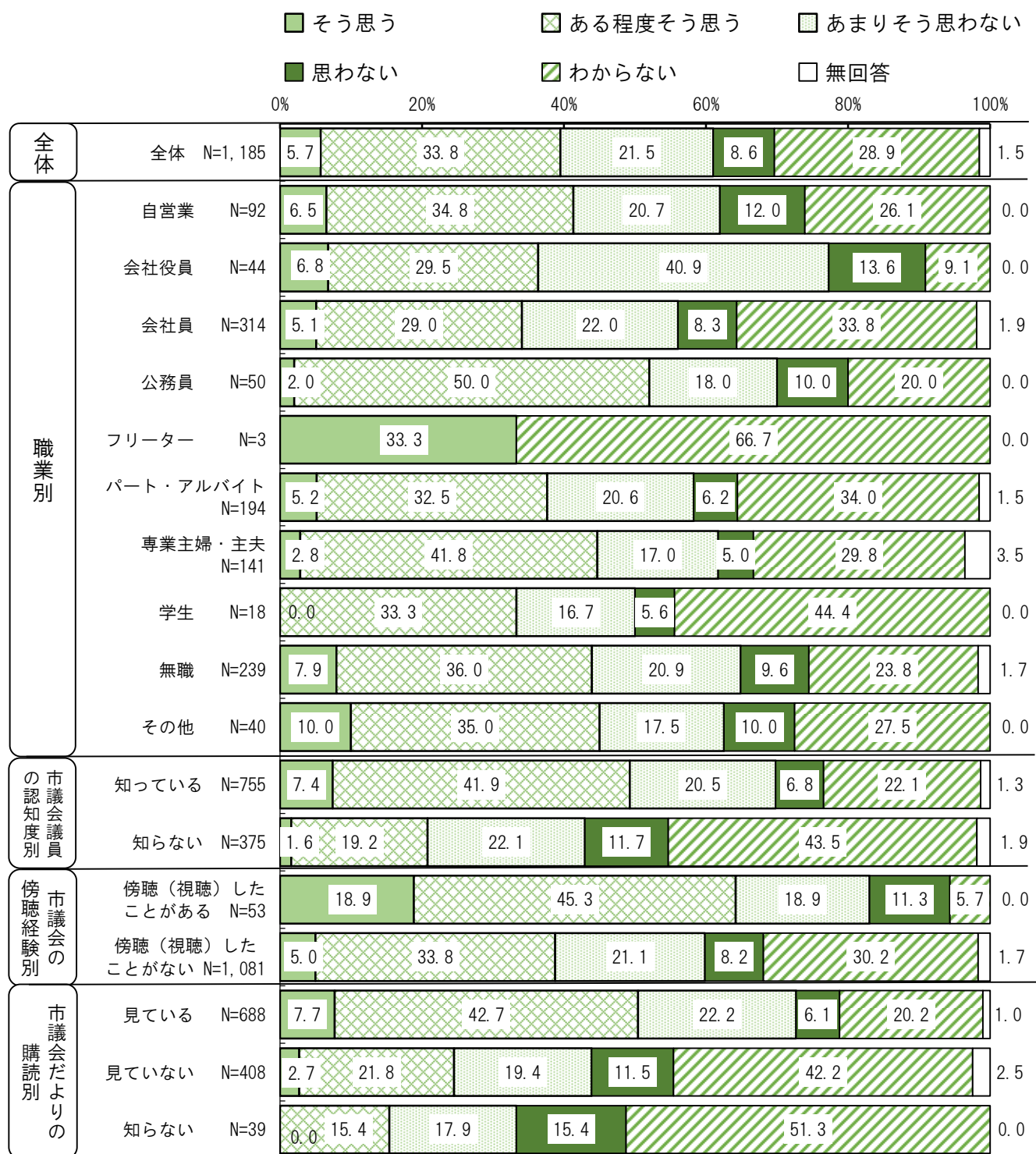


性別でみると、『そう思う』では男性 42.1%、女性 38.4%となり、男性が女性を 3.7 ポイント上回っており、『思わない』でも男性 33.9%、女性 25.7%となり、男性が女性を 8.2 ポイント上回っている。なお、「わからない」では、女性が男性を 10.1 ポイント上回る結果となった。

年代別でみると、全体と比較した場合、『そう思う』では、60代(47.1%)と70代(47.2%)が約 8 ポイント上回っており、『思わない』では60代(31.4%)と80代(33.3%)で若干上回っている。なお、「わからない」は、20代(50.7%)と30代(49.5%)が特に多い傾向にある。

行政区別でみると、全体と比較した場合、『そう思う』では、浜名区(44.4%)が 4.9 ポイント上回っており、『思わない』では、天竜区(37.2%)が 7.1 ポイント上回っている。

7 浜松市議会議員は住民の代表としての役割を果たしていると思うか



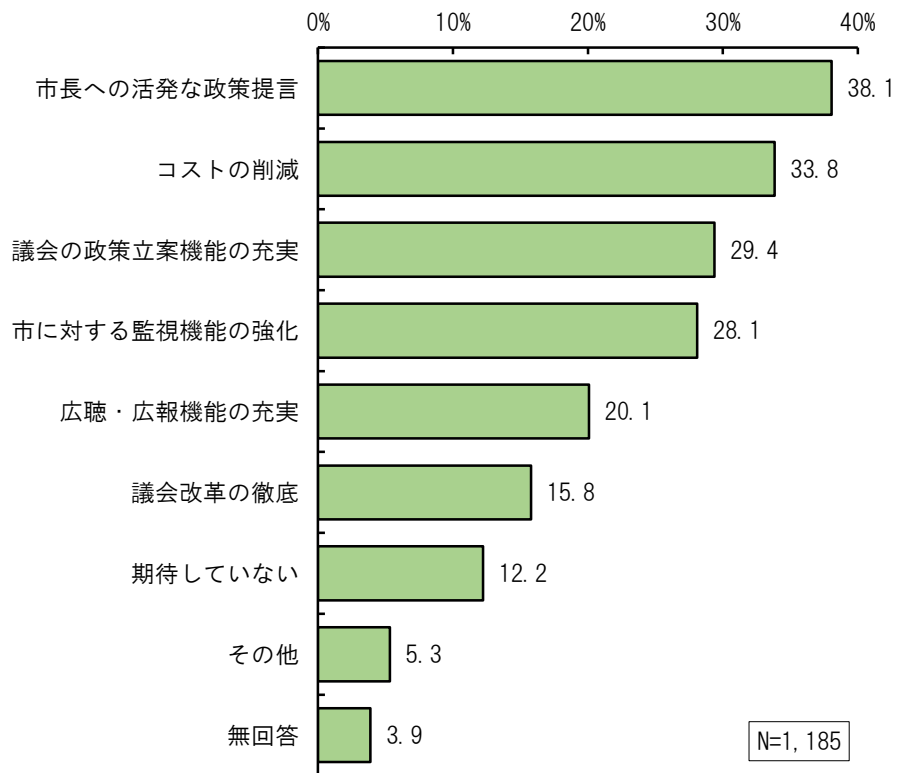
職業別でみると、全体と比較した場合、『そう思う』では、自営業(41.3%)、公務員(52.0%)、専業主婦・主夫(44.6%)、無職(43.9%)、その他(45.0%)が39.5%を上回り、『思わない』では、自営業(32.7%)、会社役員(54.5%)、会社員(30.3%)、無職(30.5%)が30.1%を上回っている。また、「わからない」では、会社員、フリーター、パート・アルバイト、専業主婦・主夫、学生が28.9%を上回っている。

議会議員の認知度別、議会の傍聴経験別、市議会だよりの購読別の共通点として、「知っている」「傍聴(視聴)したことがある」「見ている」と答えた人は、全体と比較した場合、『そう思う』では39.5%を大きく上回り(10~15ポイント)、「わからない」では、28.9%を大きく下回る(6~23ポイント)ことがわかった。

8 今後の浜松市議会に期待すること

問8 今後の浜松市議会にどのようなことを期待しますか。
(〇はいくつでも)

今後の浜松市議会に期待することについては、「市長への活発な政策提言」が38.1%と最も高く、次いで「コストの削減」33.8%、「議会の政策立案機能の充実」29.4%、「市に対する監視機能の強化」28.1%、「広聴・広報機能の充実」20.1%などとなっている。



8 今後の浜松市議会に期待すること

【性別、年代別、行政区別】

単位：（％）

		調査数（人）	市長への活発な政策提言	コストの削減	議会の政策立案機能の充実	市に対する監視機能の強化	広聴・広報機能の充実	議会改革の徹底	期待していない	その他	無回答
全体		1,185	38.1	33.8	29.4	28.1	20.1	15.8	12.2	5.3	3.9
性別	男性	544	38.2	35.7	32.0	31.6	20.8	19.5	10.7	4.6	2.8
	女性	572	38.1	32.5	26.9	26.0	19.8	12.8	12.2	6.1	5.1
年代別	10代	7	57.1	28.6	28.6	28.6	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0
	20代	67	29.9	34.3	26.9	14.9	25.4	16.4	17.9	7.5	0.0
	30代	107	28.0	35.5	24.3	24.3	18.7	17.8	17.8	8.4	0.9
	40代	149	42.3	38.3	30.2	20.8	20.1	14.8	15.4	7.4	2.7
	50代	215	41.9	30.2	33.5	27.4	13.5	13.0	9.3	7.0	1.9
	60代	261	46.4	33.3	28.4	33.3	25.3	18.4	10.3	4.2	3.1
	70代	328	31.7	35.7	28.4	33.8	20.7	17.1	9.8	2.7	7.6
	80代以上	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	66.7
行政区別	中央区	834	37.8	34.1	28.5	27.0	20.4	16.7	11.5	5.3	3.7
	浜名区	259	39.4	36.3	32.4	34.0	20.5	15.1	11.2	5.8	3.1
	天竜区	43	32.6	23.3	18.6	30.2	16.3	11.6	25.6	2.3	11.6

性別でみると、男性と女性で5ポイント以上の差があるのは、「議会の政策立案機能の充実」が5.1ポイント、「市に対する監視機能の強化」が5.6ポイント、「議会改革の徹底」が6.7ポイントとなっており、いずれも男性の方が多い。

年代別でみると、最も期待しているのは、10代と40代から60代では「市長への活発な政策提言」、20代、30代、70代では「コストの削減」となっている。なお、20代から40代の子育て世代では、「期待していない」が15%を超えている。

行政区別でみると、中央区と浜名区は期待する傾向が似ており、天竜区は「期待していない」と「無回答」が多い傾向にある。

【職業別、市議会議員の認知度別、市議会の傍聴経験別、市議会だよりの購読別】

単位：(%)

		調査数 (人)	市長への 活発な政 策提言	コストの 削減	議会の政 策立案機 能の充実	市に対す る監視機 能の強化	広聴・広 報機能の 充実	議会改革 の徹底	期待してい ない	その他	無回答
全体		1,185	38.1	33.8	29.4	28.1	20.1	15.8	12.2	5.3	3.9
職業別	自営業	92	44.6	28.3	28.3	32.6	13.0	14.1	9.8	6.5	2.2
	会社役員	44	45.5	38.6	43.2	22.7	13.6	18.2	9.1	2.3	0.0
	会社員	314	39.5	35.4	28.7	22.9	22.9	15.6	10.5	8.3	1.9
	公務員	50	48.0	18.0	42.0	14.0	16.0	18.0	8.0	2.0	2.0
	フリーター	3	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0
	パート・アルバイト	194	37.1	37.6	25.3	32.5	16.0	17.0	17.0	4.6	2.6
	専業主婦・主夫	141	39.7	34.0	26.2	31.9	24.8	11.3	7.8	3.5	5.0
	学生	18	38.9	38.9	22.2	16.7	11.1	5.6	16.7	0.0	0.0
	無職	239	30.5	33.9	30.1	35.6	22.2	18.4	13.8	3.3	8.8
	その他	40	32.5	40.0	30.0	27.5	25.0	25.0	12.5	7.5	5.0
市議会議員 認知度別	知っている	755	42.4	34.6	32.5	33.8	20.4	18.3	8.2	4.9	4.0
	知らない	375	29.3	33.9	22.1	18.7	19.2	12.0	19.7	5.9	3.2
市議会議員の傍 聴経験別	傍聴（視聴）したことがある	53	43.4	26.4	47.2	41.5	18.9	39.6	9.4	3.8	3.8
	傍聴（視聴）したことがない	1,081	37.8	34.7	28.2	28.1	20.3	15.1	11.9	5.4	3.9
市議会だよりの購 読別	見ている	688	44.2	36.0	33.7	33.7	20.3	19.0	6.8	5.4	3.5
	見ていない	408	27.0	32.6	20.8	20.3	19.4	11.8	19.4	5.1	4.7
	知らない	39	46.2	20.5	33.3	28.2	25.6	12.8	25.6	5.1	0.0

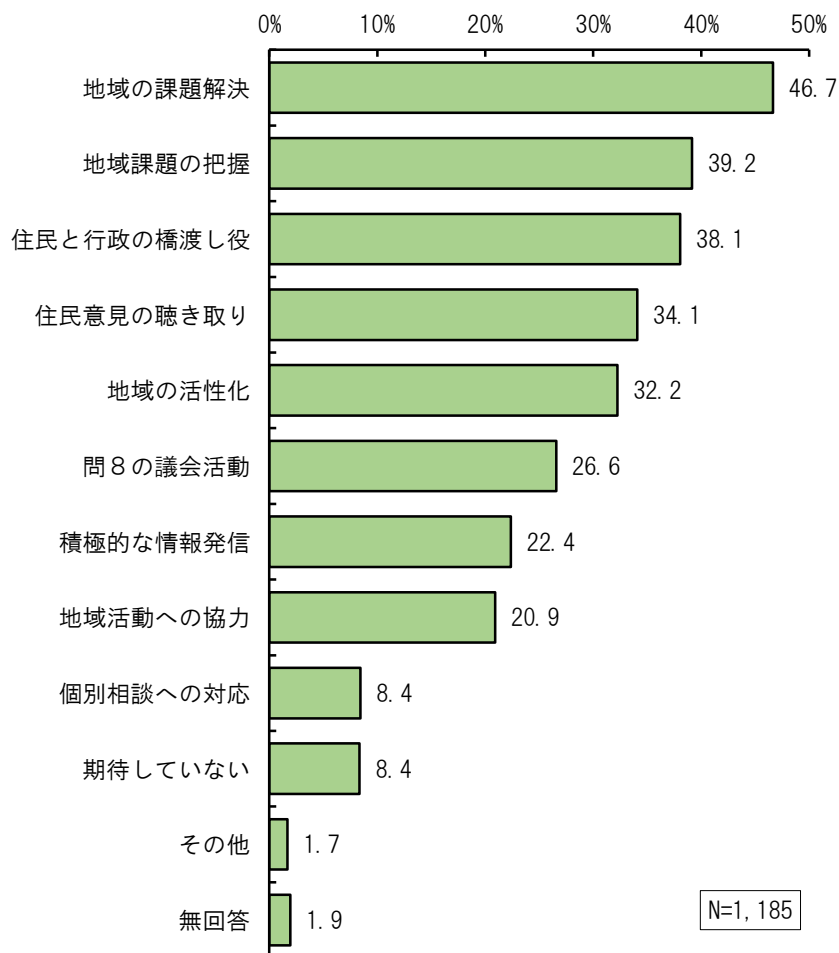
職業別でみると、最も期待しているのは、自営業、会社役員、会社員、公務員、専業主婦・主夫、学生が「市長への活発な政策提言」、パート・アルバイト、学生、その他が「コスト削減」、無職が「市に対する監視機能の強化」となっている。

市議会議員の認知度別、市議会だよりの購読別の共通点として、知らない、見ていないと答えた人は、全体と比較した場合、「期待していない」が大きく上回る(7.2～13.4ポイント)傾向にある。

9 浜松市議会議員個人に今後期待すること

問9 今後、浜松市議会議員（個人）にどのようなことを期待しますか。
（〇はいくつでも）

浜松市議会議員個人に今後期待することについては、「地域の課題解決」が46.7%と最も高く、次いで「地域課題の把握」39.2%、「住民と行政の橋渡し役」38.1%、「住民意見の聴き取り」34.1%、「地域の活性化」32.2%などとなっている。



単位：（％）

		調査数（人）	地域の課題解決	地域課題の把握	住民と行政の橋渡し役	住民意見の聴き取り	地域の活性化	問8の議会活動	積極的な情報発信	地域活動への協力	個別相談への対応	期待していない	その他	無回答
全体		1,185	46.7	39.2	38.1	34.1	32.2	26.6	22.4	20.9	8.4	8.4	1.7	1.9
性別	男性	544	51.1	40.4	34.6	34.4	31.1	30.9	24.1	21.9	10.3	9.4	1.5	1.1
	女性	572	43.7	37.4	40.9	33.4	33.7	22.6	21.0	21.0	6.8	6.6	1.9	2.8
年代別	10代	7	57.1	42.9	14.3	14.3	57.1	28.6	14.3	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	20代	67	38.8	34.3	29.9	35.8	38.8	16.4	23.9	20.9	10.4	14.9	1.5	1.5
	30代	107	51.4	39.3	31.8	30.8	39.3	27.1	37.4	20.6	7.5	12.1	2.8	0.0
	40代	149	49.7	41.6	35.6	31.5	36.9	30.9	21.5	20.1	10.7	10.1	1.3	0.7
	50代	215	51.2	40.0	41.9	30.7	34.4	25.6	19.5	18.1	7.4	6.0	0.5	1.4
	60代	261	50.6	40.6	40.6	34.5	31.4	30.3	23.8	23.4	9.6	6.9	1.9	0.4
	70代	328	40.5	37.5	37.2	38.1	25.9	24.4	18.6	22.0	7.6	7.6	2.1	4.9
	80代以上	3	66.7	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0
行政区別	中央区	834	45.9	36.7	37.4	33.2	30.7	26.4	23.0	20.5	8.8	8.6	1.8	1.9
	浜名区	259	50.6	46.7	36.7	37.5	37.1	28.2	22.0	23.9	8.1	6.2	1.2	1.9
	天竜区	43	51.2	41.9	46.5	27.9	39.5	18.6	9.3	20.9	7.0	16.3	2.3	2.3

性別でみると、男性と女性で5ポイント以上の差があるのは、「地域の課題解決」が7.4ポイント、「問8の議会活動」が8.3ポイント、「住民と行政の橋渡し役」は6.3ポイントとなっている。そのうち、「地域の課題解決」と「問8の議会活動」は男性が上回り、「住民と行政の橋渡し役」は、女性が上回っている。

年代別でみると、最も期待しているのは、10代と20代では「地域の課題解決」と「地域の活性化」、30代から70代は「地域の課題解決」、80代は「地域の課題解決」と「地域活動への協力」となっている。

行政区別でみると、各区共通しているのは、「地域の課題解決」が最も多い。そのほか、「地域課題の把握」「住民と行政の橋渡し役」「住民意見の聴き取り」「地域の活性化」が上位となっている。なお、天竜区では、他区に比べ「期待していない」が高くなっている。

9 浜松市議会議員個人に今後期待すること

【職業別、市議会議員の認知度別、市議会の傍聴経験別、市議会だよりの購読別】

単位：(%)

		調査数(人)	地域の課題解決	地域の課題の把握	住民と行政の橋渡し役	住民意見の聴き取り	地域の活性化	問8の議会活動	積極的な情報発信	地域活動への協力	個別相談への対応	期待していない	その他	無回答
全体		1,185	46.7	39.2	38.1	34.1	32.2	26.6	22.4	20.9	8.4	8.4	1.7	1.9
職業別	自営業	92	39.1	32.6	42.4	32.6	28.3	21.7	22.8	25.0	12.0	6.5	4.3	1.1
	会社役員	44	52.3	50.0	36.4	43.2	27.3	31.8	11.4	27.3	15.9	11.4	2.3	0.0
	会社員	314	52.5	44.9	34.7	33.1	35.7	28.3	25.8	17.8	7.6	7.6	1.6	1.0
	公務員	50	56.0	44.0	38.0	32.0	38.0	32.0	20.0	20.0	4.0	8.0	0.0	0.0
	フリーター	3	33.3	33.3	66.7	33.3	33.3	33.3	66.7	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0
	パート・アルバイト	194	47.4	37.1	37.1	27.8	31.4	23.7	23.2	18.6	8.8	11.3	1.0	1.5
	専業主婦・主夫	141	42.6	37.6	43.3	43.3	37.6	19.9	22.7	28.4	9.2	2.1	2.1	1.4
	学生	18	38.9	33.3	22.2	22.2	50.0	27.8	16.7	16.7	5.6	5.6	0.0	0.0
	無職	239	40.6	33.9	37.2	36.8	23.4	29.3	19.7	21.3	7.5	10.9	1.3	5.4
	その他	40	65.0	40.0	37.5	22.5	45.0	32.5	17.5	25.0	5.0	7.5	2.5	0.0
市議会議員の認知度別	知っている	755	51.0	43.6	41.5	35.2	33.4	29.5	23.0	23.8	9.3	6.1	1.2	1.5
	知らない	375	39.5	30.1	29.6	30.9	30.4	20.5	20.5	16.0	7.2	13.1	2.4	2.7
市議会の傍聴経験別	傍聴(視聴)したことがある	53	58.5	43.4	43.4	49.1	43.4	41.5	28.3	28.3	17.0	7.5	1.9	0.0
	傍聴(視聴)したことがない	1,081	46.7	39.0	37.4	33.2	32.0	25.9	22.1	21.0	8.1	8.2	1.7	2.0
市議会だよりの購読別	見ている	688	51.0	43.8	42.2	35.8	33.9	30.4	24.0	25.0	8.7	4.8	1.9	1.3
	見ていない	408	40.2	31.6	30.9	31.4	29.7	20.3	20.1	15.2	8.1	13.2	1.5	2.9
	知らない	39	53.8	38.5	28.2	28.2	38.5	25.6	17.9	20.5	10.3	20.5	0.0	0.0

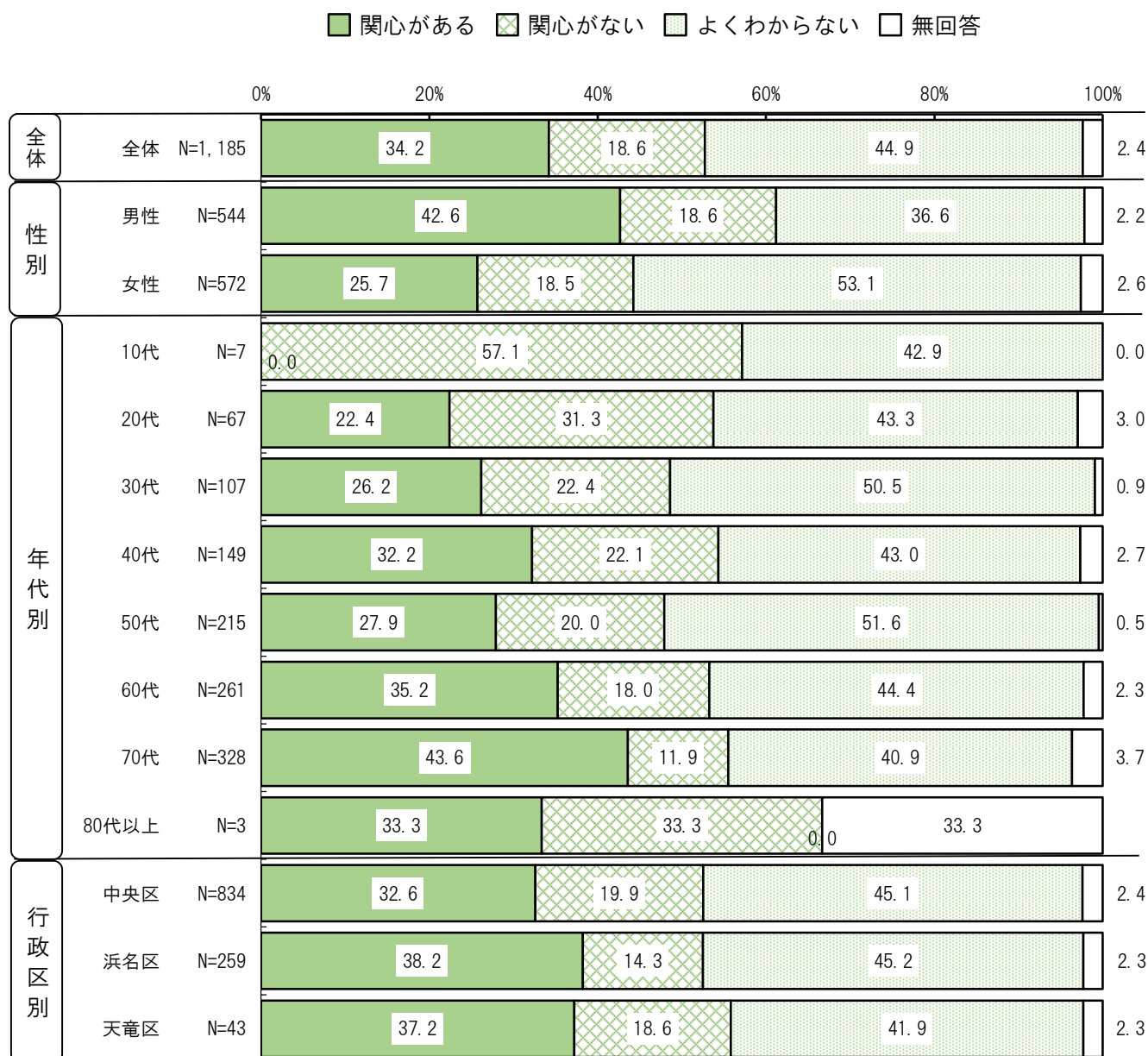
職業別にみると、最も期待しているのは、会社役員、会社員、公務員、パート・アルバイト、無職、その他が「地域の課題解決」、自営業が「住民と行政の橋渡し役」、フリーターが「住民と行政の橋渡し役」と「積極的な情報発信」、専業主婦・主夫が「住民と行政の橋渡し役」と「住民意見の聴き取り」、学生が「地域の活性化」となっている。

市議会議員の認知度別、市議会だよりの購読別の共通点として、知らない、見ていないと答えた人は、全体と比較した場合、「期待していない」が大きく上回る(4.7～12.1ポイント)傾向にある。

10 議員定数の議論への関心の有無

問10 現在、浜松市議会では議員定数の議論をしていますか、関心がありますか。
(○は1つ)

議員定数の議論への関心の有無については、「関心がある」が34.2%、「関心がない」が18.6%、「よくわからない」が44.9%となっている。



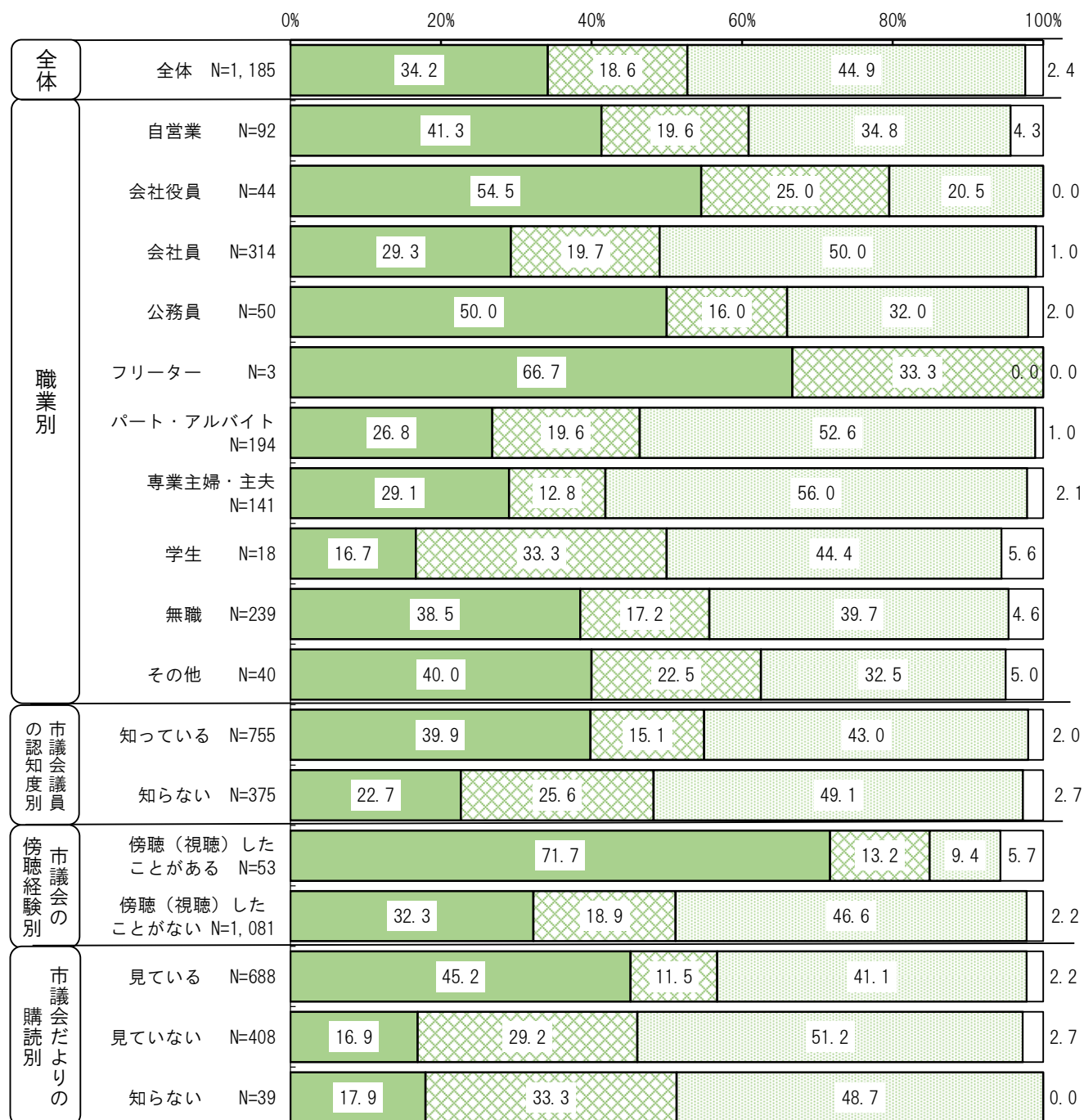
性別でみると、「関心がある」では、男性が女性を16.9ポイント上回り、「よくわからない」では、女性が男性を16.5ポイント上回っている。

年代別でみると、「関心がある」は60代と70代が高く、「関心がない」は50代以下と80代以上が高くなっている。また、「よくわからない」は30代と50代に高い。

行政区別にみると、「関心がある」は浜名区と天竜区が高く、「関心がない」は中央区が高くなっている。また、「よくわからない」は中央区と浜名区で高い。

10 議員定数の議論への関心の有無

■ 関心がある ■ 関心がない ■ よくわからない □ 無回答



職業別でみると、全体と比較した場合、「関心がある」では自営業、会社役員、公務員、フリーター、無職、その他が 34.2%を上回り、「関心がない」では自営業、会社役員、会社員、フリーター、パート・アルバイト、学生、その他が 18.6%を上回っている。また、「よくわからない」では会社員、パート・アルバイト、専業主婦・主夫が 44.9%を上回っている。

市議会議員の認知度別、市議会だよりの購読別の共通点として、知らない、見ていないと答えた人は、全体と比較した場合、「関心がある」では大きく下回る傾向(11.5～17.3 ポイント)にあり、「関心がない」では上回る傾向(7.0～14.7 ポイント)にある。また、「よくわからない」でも上回る傾向(3.8～6.3 ポイント)にある。

III 自由意見

1 問 11 浜松市議会について

【10 代の自由意見】

中央区

- 鈴木さんが市長だった時に中学校や高校の活動で何度かお会いし、市の活動や政治に興味を持ちました。現在私は大学生ですが小さい頃から政治に興味を持つことで若い方の選挙の参加率が上がると思います。学校の行事を通してのスピーチではなく、会話をしてほしいです。

【20 代の自由意見】

中央区

- 頑張ってください。
- 市議会についてメディアで能動的に調べたりしないと情報を得られないので、正直市のためにどんなことをしているのかわかりません。興味のない層にもわかりやすい活動や成果、そしてその広報を期待します。
- 昭和の古いやり方の見直し。時代は変化しているので若い人の意見を取り入れてもらいたい。古い権力を生かし権力重視をするのなら期待することはない。自治会を見ても 70 代以上の人は交代した方が良いと思う。「俺が俺が」はもういいです。
- 日頃何をしているのかわからない。
- 他地域から引っ越してきた人に対する補助金を充実させてほしい。引越し一時金や家具家電費用一部負担など。区編成によって新規で証券会社に登録しようとしたら「住所が異なるため無効です」と記載されており却下された。わざわざマイナンバーの住所変更までしないといけないうのはたいへん面倒くさかったです。対応してほしい。
- 税金の無駄遣いはしないでいただきたいです。
- 最近、駅周辺含め浜松市のゴーストタウン化が進んでいるように感じます。浜松市の特性（浜名湖など）を活かして市の活性化に向けてぜひとも活動していただきたいです。
- 浜松市議会の活動について関心を持って自分から調べようとしないうり情報を得ることがないため、関心のあまりない若者や少し関心を持ったとしてもよくわからない人達にとっては、市議会との縁がないと感じる。近年のネットや SNS など活用できるのならした方が良く思う。
- 関心がないこともあるが、そもそも何をしているのかを大して知らない。
- 出産・子育て支援の拡充。市民のためになる政策づくり。何をしているのかわからないことが多いので情報発信に力を入れてほしい。
- 浜松まつりの若者離れが進んでいると感じている。U ターンで帰ってきた人や県外から来たファミリー層が参加できていないと思う。そのような人を巻き込んで祭りを創るのも大切だと思うが、地域の祭りに限らず外から人を呼べるような、例えば「浜松がんこ祭り」や音楽のイベントなどあったら良いと思う。
- 浜松市議会の YouTube を作り、各会派・各議員が視察に行った際の様子や報告、本会議や委員会を中継してほしい。
- 役に立たない野球場を作るより道路の補修などに金を使ってほしい。

浜名区

- 市議会議員の皆様は日頃から浜松市民のためにご尽力されていることと思います。それが市民に伝わっていない部分も多いと思います。そのため、SNS や広報紙を積極的に利用し、社会に開かれた浜松市議会であってほしいです。
- 市議会議員は毎日何をしていますのですか？私は全く知りません。一日の仕事を知りたいです。仕事の多い一日だけでなく、年間のスケジュールを知りたいです。選挙前に地域のお祭りに握手をしに来るイメージしかありません。

天竜区

- 天竜区春野町の子どもが少ないこと、その教育についてもっと知ってほしい。まちに負けないよう子どもの教育や支援を充実させてほしい。医療を充実させてほしい。

【30代の自由意見】

中央区

- 子ども達にもわかるように活動内容や浜松市のことを伝えてほしい。
- 福祉関係の仕事の離職を減らす魅力的な案を考えてほしいです。
- 特に何もしないで地域の活性化もせず高給をもらっているなぜですか。地域が困窮していることに気付いてください。
- 議員数の大幅な削減。
- 活動内容がよくわかりません。子どもの医療費を18歳まで無料にしてほしい。
- 税金を住民が求めることに使っていただきたい。市議会、議員の給料は潤っておられるようですが。
- 区の再編成が市民の理解なく執行されたことが理解しがたい。
- 浜松市が抱えている問題、現状、その対策、コストなどを簡潔に示した情報の提供。また教育委員会や教育現場と密に連絡を取り、教育に関する問題（都市開発に伴う学区の見直し、通学の安全性、いじめ道德の強化、学力など）の解決に力を入れてほしい。
- 正直自分（周りの友人、同世代の人も含む）にとって身近ではなく、どのような活動をしているのかわかりません。
- 雨が降った際に道路が冠水・浸水する場所を調べあげ、警戒をするだけでなく直して欲しい。危険がいっぱいです。
- 市議会での成果が身近な生活のなかで見えにくいです。市議の方々の活動が暮らしに結びついている実感がありません。
- 普段仕事と子育てをしながら生活しているなかで浜松市議会について見たり聞いたりする機会がほとんどないので何をしているかわからない。子育て世代にも市議会議員の声が届くような仕事をしてほしい。
- 何をしているのかよくわからないので、簡単にわかるようにしてほしい。
- 投票前は活発に活動しているように見えるが、選挙後はあまり活動が見えない。活動内容結果が不透明。マニフェストもその時だけに見える。あまり反映されない。報酬だけ高い。市議会だよりも読みにくい。市民の声や言いたいこともどこに言えば良いのかわからない。そちらから聞きにきてくれるぐらいしてほしい。
- 市民の声をしっかり聞いて意見を反映させてほしい。
- 新球場の問題点がたくさんあります。「マリンスポーツの都市」を掲げた浜松市の海沿いにはトイレ、水道、駐車場ありません。球場には公共交通機関もなく、車の保有者のみの施設となります。親の送り迎えの手間を考慮すべきではないでしょうか？
- 1年以上前の選挙に対して今アンケートが届いても正直覚えていない。スピード感がなさすぎ

と思う。WEB 回答ができないことも遅れていると感じる。

- 教育委員会に他府県、他政令指定都市の取り組みを学んでほしい。タイムカードの導入、出勤簿の印、始業の早さ……少し古いのではないかと思います。
- 多額のお金を使つての区編成は必要でしたか？大雨の時の警報は「中央区」で出るが、「東区」「西区」などの方がわかりやすい。
- 子育てをしているが、通学路の歩道橋が古く危険だと感じる。学区の小学校がすべて片道 2 キロの場所にあり、もっと近い小学校があれば良いのに……など色々思うが、どこに相談して良いかわからないし言ったところで……という気持ちがある。
- 教育に対する支援の充実。部活が地域移行になっていくがそれにより機材や人員の不足で子どもの部活の選択肢や学ぶ機会が減少することを危惧している。機会維持のため市の支援を行ってほしい。子育て・教育に関わる人の生の意見を聞く機会を設けてください。
- 浜松の課題が何か、今の状況がどうなっていてこれからどうしていくのか、WEB や動画で見られるようにしてほしい。市民に伝える行動を疎かにしているのでは？
- 福祉、医療、教育、子育ての内容充実。
- 市議、県議、国会議員は選挙中だけ良いことを言って、当選した後は総じて何もしない。利権や立場がほしいだけの汚い集団に何を期待したら良いのでしょうか。一般人をなめるのもいい加減にしてください。期待するだけ無駄です。
- 浜松市議会がどのような活動をしているかまったくわかりません。広報はままつの内容には目を通していますがそこまでは言及していないように思います。浜松市の LINE や HP でもっと気軽にアクセスできたり市民の要望を伝える場所があると良いと思います。
- 令和 5 年の投票に関して問うなら令和 5 年中にアンケートを実施した方が良いと思いました。
- 区の再編は住民投票で反対案が過半数を越えていたのになぜ行われたのか。住民の声を聞いても真逆のことを行うなら税金の無駄。勝手にしてという思い。
- 少子化に対しての対応をもっと手厚くしてくれないと、子どもを産みたくても金銭的に考えて諦めなければいけない。現代は共働きでなければ生活していけない世の中だが小さな子どもがいるとなかなか働きにくく風当たりが強い。また年配の方も金銭面でとても生活がしにくいと思う。働くことができなくなった老人も物価が上がる世の中では年金だけでは生活できない。いろいろと節約をするなかで電気節約のためクーラーをつけずに生活をし、熱中症になってしまうなど命の危機にも関わる。私は子どもを 2 人産み、3 人目もほしいと思っているけれど、金銭面を考え諦めなければならぬと思っている。私の収入を増やそうと転職活動しても、ほとんどの企業が小さな子どもがいると書類の時点で見てもらえません。社会の風土が子育てママにとって働きにくい空気感になっている。もし対象となる制度などがあつたとしても自分がどの制度が対象なのか、またそのような制度があること自体すらわからない状態。「調べれば良い」「聞けば良い」と言われても、日々の生活やお金のやりくりでいっぱいいっぱいそこに費やす時間もない。
- 小学校 6 年生の社会の学習において市役所や市議会についての内容があります。小学生（6 年生）にもわかるような情報を発信していただけると助かります。

浜名区

- 若者や子育て世帯に手厚い政策を進めていただきたい。結婚祝い金や出産祝い金といったわかりやすい制度の拡充はできないでしょうか。無駄な箱物（新球場など）は不要です。
- 議会に真面目に参加してください。税金などの使い方をすべてわかるように報告してください。質を高める努力をしてほしい。
- 市議会対応のための役所業務削減の取り組みを考えるべき。
- 今一番の関心は新しい野球場の建設。本当に必要かどうかしっかり考えてほしい。それより大

切なことは防災に関すること。大企業が熊本など他県に移され、浜松は活性化から取り残されている。最優先にやることはたくさんあるはずです。

- LINE アカウントで活動内容を発信してほしい。何をしているのかよくわからない。グリーンアクアのプールを直してほしい。女性専用トイレは絶対になくさないで！目に見えるわかりやすい成果を見せてほしい（ごみ出しが便利になった、道路がきれいになった、街灯が増えたなど）。
- 車通りが危ない。子どもが小さいため、消えてしまっている道路の白線を引き直してほしいという要望を市役所に出しましたが、初回は「順番待ち」と言われ、その次は「町内会長から連絡してくれ」と言われたが、町内会長の連絡先・所在がわからず困っている。どうすれば良いのですか？
- 自分ももっと浜松市や市議会に関心を持ち、地元を守っていきたいと思います。市議の方々には浜松の市民と自然を守ることを第一に活動していただけたらと願います。

天竜区

- 浜松の自然と人が健やかに生きられるよう、常に調和的な判断をしていただけると嬉しい。なかなか自分から議員さんのところに行きづらいのでもっとこまめに住民の意見を聞く場、もしくは手紙などを設けてほしい。あと住宅地などでの太陽光発電の規制を考えていただきたいです。人体に悪いです。
- 子育てしやすいまちづくりをしてほしい。公園の整備と拡充。子どもや親が遊んだり息をついたりできる場がほしい。街中は整っているかもしれないが、山間部にも目を向けてほしい。
- 大規模既存集落制度は見直しが必要ではないでしょうか。全く活用されていない土地が多いと思います。
- アンケートをスマホでも回答できるようにしてほしい。歩道などの排水溝のコンクリートが欠けていたり道が危ない場所などは積極的に直したりして改善してほしい。

【40代の自由意見】

中央区

- 宮竹のアイススケート場閉鎖など、地域に必要な資源はマイナス運営でも確保すべきだと思う。
- 子どもの小学校の先生は始業式に配布物を配り忘れる人でした。最近、普通の先生が減り、困った先生が増えたそうです。公務員の削減ばかりでまともな人が選ぶ職種ではなくなったのかなと思います。「削減でコストを減らしました」ではなく、地域が上手に回る人材の確保に舵を切してほしい。
- 情報発信が少なく、何が問題提起され、議論の余地があるかわかりにくい。たとえば野球場の建設の是非、地域格差、市の財政健全化問題など。
- 学校給食のごはんのアルミパックをやめてください。
- 広報紙でしか活動内容が伝わっていない。日頃の活動をもっと知りたいので SNS などをもっとうまく活用してほしい。住民との距離を縮めてほしい。
- 仕事と家庭の両立で働き方が柔軟に選択できる取り組みをしてほしい。時短勤務の延長（小学校低学年までとか）、看護休暇を増やしてほしい。子育てしやすい世の中になってほしい。
- 国も自治体も議員の多さが気になります。議会に出席されない方もいらっしゃるのでもっと少数精鋭でも良いのではないかなと思うこともあります。
- 子ども子育て支援を地域としてどのように具現化させるのか真剣に考えて議論してほしい。このままの施策では少子化が加速化する一方である。
- 偏りのない公平な議会をお願いします。
- 広報紙以外にも市民が見ることのできる活動をすべき。テレビ、ラジオなどでの活動報告（子どもがいると夕方のテレビは見られないので朝にする）、学校の行事（年一で市内全小中学校

で講演) など。

- 駅前には市の顔。市民だけでなくその他の方にとっても駅の徒歩圏内がもっと魅力的な場になるような施策をより早く実施してほしい。
- より良い市にするため頑張ってください。
- 2500 億円の市債をどう減らすか考えてほしい。篠原の県営球場の維持は浜松市に負担にならないか議論してほしい。
- 市民が議会と触れ合う機会が少ないため内容がわからない。
- お年寄りの方々が安心・充実した毎日を送れるように考えていただきたい。実際、何を希望しているのか耳を傾けてほしい。
- 議員が何をしているのか身近に感じられないので市政にも関心を抱けない。
- もっと見える議会をしてほしい。
- 時代に合った新しい改革を起こしてほしい。古いものの見直しなど。
- 浜松市の良さを十分に活かした政治活動を期待し、みんなの満足へ導いてください。応援しております。
- 誰が市議会を行っても変わらないため期待しない。
- 緊急避難場所と避難所について、避難場所に必要な最低限の備蓄物は用意しておくべきだと思います。実際に避難する際、車を所有しておらず徒歩のみの場合、毛布などを持って行くことが困難です。避難場所も地域で1つではなく複数で考えるべきだと思います。
- 音楽のまち浜松をもっとアピールできれば良いと思う。
- 議会についてYouTubeで全て視聴できるようにして全体の透明性を上げていくことを考えていただきたいです。
- 住民が反対していた区の再編やゴミ袋の有料化を押し通している。市民の声を全く市政に反映していない。
- 浜北のグリーンアクアのプールを再建してほしいのでぜひ働きかけをお願いしたく思います。北部水泳場の過密がひどいです。

浜名区

- 浜松市の行政区が七区から三区になり、行政が届くところ（人口が多い中央区）は住みやすくなる一方で過疎化しているところ是对応してもらえなくなるのではと心配です。
- 市議会の活動内容があまり伝わってこないように思います。より積極的な情報発信をお願いします。
- 医療と教育。献血の周知。
- 何事をするにも税金を使っているということを忘れないでほしい。事後報告では、と思うことがあるように思う。区編成も選挙の時に賛否を市民に聞いて「否」となったのにいつの間にか編成されて変わったように思えて、言っても変わらないのだと余計に思うようになった。
- 住民の意見を聞く集会をたくさんやった方が良いと思います。
- 女性や子育てに優しくないまち。こんな死んでいるまちに税金を払いたくないというのが本音。浜松動物園がボロボロすぎる。これと言ってすごい観光名所も魅力もない。「市長誰! ?」と思う。一人一人に話を聞いて住みやすいまちを作してほしい。
- まず率直に何をしているのか? 給料に見合ったことをしてくださっているとは思えません。選挙の時にしかお見かけしません。市議会だよりで見る討論は同じようなものばかりで実りあるものなのか疑問です。
- あまり関心がなく気にかけてことがないです。でも浜松は住みやすいまちなので、そう思わないということは頑張ってくれているのかなと思っています。
- 浜松市が発展していく方向に導いてほしいです。現状維持や衰退はたいへん困る。

- 議会の様子の見える化（YouTube 利用）。
- SNS などのネットを活用してリアルタイム性のある情報発信をお願いしたい。情報については小中学生でも理解できる内容であると良いです。また、アンケート機能などを活用してスピード感のある課題解決ができると良いと思う。

天竜区

- 議員定数の議論をしていることは知らなかったが、増やさなくて良いと思う。少数で有意義な活動をしていただければと思います。
- 活動内容をもっと発信すべき。活動内容がいまいち見えてこない。議員自体が自覚すべき。

【50 代の自由意見】

中央区

- 小学生や中高生の声をもっと取り上げてほしい。
- 市議会というよりは浜松市への意見ですが、道路の草やごみが前より整備されていないような気がします。草がそのまま生えっぱなしのためごみを捨てる人が増えていると思います。道路の線が消えているので危険な感じがします。先日の浜北での事故も横断歩道の線が消えかかっていたような。しっかり見えていたら変わっていたかもしれないと思いました。浜松市へ伝えていただけたらと思います。
- 人口減少を迎えるなか、若者に関心を持ってもらい、若者が活性化する政策を提案してもらいたい。浜松で子育てがしたいと思えるまちづくりのため、議会の力を活かしてほしい。
- 市議会だよりを読んで関心を持ちたいと思います。
- 回覧板をやめてほしい。広報も不要。ネットで見られるようにしてほしい。紙の無駄。
- これまであまり関心をもって浜松市議会について考えたことがありませんでした。何人で構成されているのか、任期がどれくらいなのか、主な仕事は何かもわかりません。市民がもっと勉強しないと意見も言えないので基礎知識から学びたいと思います。
- 浜松市議会について知りたい気持ちはあるが、それを市民が傍聴できる機会があるならもう少しわかりやすく募集してほしい。議会の内容をもう少し市民が読みやすく理解しやすいように広報紙に載せてほしい。市民とのつながりをあまり感じられないです。
- もっと広く何をしているのかわかりやすく発信してほしい。
- 自治体にフレッシュな提案をしてほしい。地域が元気に活性化できること。役員の高齢化で若者の自治会への参加が減少している。
- 高齢者、障がい者にもっと優しいまちづくり、農業農地集約化、農業法人の都市計画区域での参入、子育て世代に脱核家族化、みんなが子育て世代……こんな未来の暮らしが面白くなるようなことを議会で提案してほしい。
- どんなことでも良いので少子化対策。子育てしやすい環境を期待しています。
- 議会が毎日開催されているわけでもない。本業の片手間にやっているのに報酬が高すぎる。活動も市民のためになっているか疑問である。自分達のための活動、自分達の副業のための活動だと思う。
- PTA、地域コミュニケーションが弱体化している。聞き取りをしてほしい。
- 特定の企業、特にスズキなどが主導している野球場など、浜松市民全体では希望している人はほとんどいないと思う。市は違うと思うがジュビロのスタジアムをもう少しリフォームしてきれいにした方が良い。レジデンスチームがいるのだから。
- 行政区も変わり議員さんの入れ替わりも加速するかと思います但し各地域まんべんなく若返りを図り、選出されると良いかと思います。
- 防災対策を強化してください。津波避難タワーを増やしてください。篠原地区の住民全員が上

がれる高台が少ないので対策してほしいです。住民のためになる議論をしてください。

- 議員と同世代・同性の意見ばかりが市政に反映されている。若い議員に議会役職を渡すよう自ら律してほしい。交通事故ワーストワンから抜け出す努力を議会もしてほしい。
- 大雨が続くと安間川の水位が上がり浸水の危険が増します（実際床下浸水被害の経験あり）。治水工事をお願いします。市野町在住。
- 浜松は海、山、湖と自然豊かで大企業もある。浜松の魅力を国内だけでなく海外にも知ってもらい、もっと訪ねてみたいまちになれると良いなと思います。そうなれるような活動を発案したりそのような行動をしている市民・市民団体をサポートしてくれる議会を期待しています。
- 免許返納後の高齢者の交通手段などの支援。
- 選挙の時だけでなく定期的に活動内容を報告・発信してほしい。
- 女性議員を増やす努力をしていますがいままでも古い時代を引き継いでいるだけでは取り残されます。政令指定都市とはなんなのでしょう。自主防災の大幅な見直しを。
- 相談事が行政に入った際、担当でないと解決に向かわないことが多くわかりにくく時間がかかる。
- 市民の意見を無視し区再編や水道外資売却に賛成した議員は総辞職してください。自民党公明党会派の議員は国政の責任を取って歳費を全額返納してください。
- 議員さんは選挙の時だけお金をかけたりアピールしたりするが、当選後はお金を蓄えて市民や行政のために課題や問題を解決するような行動はしない。市議だけでなく国会議員も同じに見える。党派など関係なくみんなで良くして欲しい。
- 地域課題を把握してほしいと思うが声高に訴えることのできる人の声だけを拾うのではなく、声をあげられない人の声もすくい取ってほしい。
- 地域の窓口となっていながら敷居が高く依頼しにくい。一度困りごとを相談したが、聞いてはもらったもののその後の連絡なしで（人の性格だと思う）、こんなものかと思った。
- 浜松市の人口減少が気になります。結婚・出産・子育てがしやすい浜松になるように活動をお願いします。
- より良い市政・市民生活のため引き続き活発な活動をお願いします。
- 目標に対する成果が見えない。誰が何をしたのかアピールが足りないと感じる。
- 空き家がたくさんあり、今もそのままになっている。防犯や火災なども考え早めに解決してほしいと思います。
- スズキ自動車の会長のようない地元の有力者や名士に支援してもらい寄付を受けることでその後援者の有益となることを推し進めるようなことがあってはならない。新野球場の建設は税金の無駄遣い。現野球場はスズキ陸上部の練習場なんて利権まみれで許せない。行政区再編もしない方が良かった。いつの間にかごみ袋も値上げすることになり、議会は市民のことを考えずに権力者と自分の利益しか見ていないように感じる。そんな議会と議員はいらない。
- 地域防災訓練の実施に関して、私の地域では自主的避難（各班）15人ほどが放水訓練を実施するのみです。そのうえ都合による欠席でうまく放水訓練が実施できず、いざという時にどうなるか心配です。他の地域では応急処置や炊き出しなどを実施しているところもあるようです。災害に直面した際にもっと地域の人が安心して行動し、生活ができる自主防災（地域密着型）が必要ではないかと思います。地域差もあるのでしょうか？
- 普段議員が何の仕事をしているのか見当がつかない。選挙の時ばかり市民にお願いし、終われば知らん顔では困る。
- 明石市のように子育て支援などもっと拡充してほしいです。また、危ない道や冠水する道などへの対応を早急をお願いしたいです。通学路にある水路が本当に危険です。LINE チャットなどでどこに相談すれば良いか、わかるようにしてほしいです。
- 小学校はいつもお金に困っているようで、ベルマークを集めて得た収入で備品をようやく買っ

てもらえるというような状態です。破れたサッカーゴールは5、6年直してもらえず、ようやく最近買ってもらえました。本当に必要としているところへ税金を使ってほしいと思います。

- 市議会の情報について SNS などを利用して積極的に発信していくと良いと思う。現場の視察（介護、教育など）は何日か継続して行い、しっかり課題を把握して市政に活かしてほしい。
- 権力者に流されるような市議会は無駄。市民税を無駄に使われている感。
- 報酬が高すぎる。
- 三区になって利便性が感じられない。銀行など書類がひっかかって面倒が増えた。
- 回覧板や広報紙などの紙類は若い人達が見ていないと思います。もう少し考えた方が良いでしょう。これからは若い人達が住みやすい環境にしてほしいと思います。
- 選挙の時にしか名前と顔を見ないので、お祭りでもクリーン活動でも良いから地域に姿を見せて活動していることを色々教えてほしい。

浜名区

- 地域住民の意見を吸い上げるルートの確立。
- 何においても税金なのだから有効に使ってもらいたい。何のために新野球場を作るのかわからない。災害が起こると言われているのに西区に作るなど意味や意図がわからない。
- 一般市民の生活を良くしてもらいたい。
- 常にどんな活動をしているのかよくわかっていない。
- 地域の騒音問題。人それぞれ気になるところが違いますが、大きな会社の重機や声、音に関する問題は市役所で対応してくれていますが、会社が入る前にしっかり対応してほしい。説明などするようにしてほしい。
- 議員について。議会中くだらないありきたりな質問はしないでいただきたい。流行の話題（SDGsやジェンダー）よりも地域課題が山積していますよね。
- インフラ道路の補修をしてほしい。草刈りを定期的に行ってほしい（田舎）。カラスの駆除。
- 三区になったが区割りの人員数は中央区が多すぎである。もっと人数を減らししっかり仕事をしてもらいたい。
- 新しい区となりましたが、元の区の方がわかりやすかったなと思います。慣れ親しんだ「浜北」という名がなくなってしまい、とても寂しいです。子どもだけでなく高齢者や弱者、中央のまちだけでなく郊外のまちにも優しい行政であってほしい。
- 同じ人が何回もなれるような体制はやめていただきたい。目に見える形の成果がないようなら市民としては仕事をしているように見えないので、今の議員は全員辞めてもらえますか？

天竜区

- 自分が忙しくて行政に参加している意識が薄いため否定的な意見は言えません。外壁塗装の助成金がしっかりあると助かります。
- 議員の友人・知人などの意見ばかりが反映され、関係のない一般市民の意見などは反映されにくい。平等に扱ってほしい。一般市民に一番近い存在なのに全く近さを感じない。問1について天竜区にはありませんでしたが、この問いをわかっていないこと自体が問題です。

【60代の自由意見】

中央区

- 市議会議員一人一人の活動が見えるようにしてほしい。昨年道路にミラーの設置願いを自治会を通して出したが返事が全くない。役所が職務怠慢なのかわからないが、相手にされない。市民税を払っているのに残念！
- 中央区が大きすぎて町名だけではどのあたりか見当もつかず色々不便です。区の編成をなぜ

変えたのか疑問を感じます。

- 税金なので議員定数は減らすべきである。特定の地域の要望を選出議員を使って達成させるという考え方自体が時代遅れである。議員は最低限で良い。
- あまり身近でないので活動報告などを必要に応じてしていただくと様子がわかりやすいと思います。今のところ、会報である程度わかります。
- 市に対する監視機能の強化、市長への活発な政策提言、住民と行政の橋渡し役
- 区の編成を元に戻してほしい。市民の事務作業の負担が多くなった。
- 住民の声に誠実に対応し、しっかり課題解決をしてほしい。聞くだけ、返事だけでは納得ができません。そんな経験をしているので市議会（行政）に対して信頼ができません。
- もっと無駄を減らしてほしい。大手ゼネコンに関わりすぎていませんか。道の工事が多すぎて直してほしいところに手が行き届いていない感じがします。
- 議員が1年間何をしたのかどのような結果になったのかももっと大きく取り上げて市民に知らせてほしい。何をしているのかよくわからない。
- 市民のために頑張ってください。よろしくお願いします。
- 公園の古い遊具の整備。子どもを増やすための政策。保育園無償化。
- 市議会でどのようなことを会議しているのか見えない。情報発信をもう少し考えてほしい。
- 野球場建設は本当に市民の声を聞いているのか。経済界の意見しか聞いていないのではないのか。ガタガタの道路、ボロボロのままの学校など、ちゃんとわかっているのか。
- HPなどを活用して広く意見を聞く機会を設けてほしい。
- 大した実績もないのに何回も当選するなんて。
- お金をもらっているなら無駄なことはせず、市民のためだけに活動してほしい。
- 市議会は特別な人の集団ではない。
- 地域に密着していない。誰の声を聞いているのか？一部の人が利益を得ているような議員はいらない！
- 地域経済を発展させる政策提言を行ってほしい。
- 定数の検討など。
- 新浜松球場建設は反対。
- 安芸高田市の議会のような既得権を守ることをしない議会運営をお願いします。
- 個人的に市議員を知っていますが議員としての資質に欠けるレベルの人が多いと思う。
- よくわからない。国会の中継（テレビ）のようなものをしてほしい。議会の内容がわかり身近に感じられると思う。
- 浜松議会がいつどこで開かれているのか知らなかった。もう少し関心を持ちたいと思う。
- 東京のように予算が潤沢でないとできない政策もあるが、今やらないと後世に問題があるのであれば先送りにせず実行してほしい。子どもを増やして税収を上げる努力をする。体外受精の補助金を上げるなど先の世を考えた政策をしてほしい。
- 市議会に直接関係はありませんが、中央区が広すぎて事件・事故のニュースで「中央区」と言われても自分の地区に関係あるかわかりにくく、不便に思っています。新聞やニュースがわかりやすくなるような工夫を促してほしい。
- 少数精鋭で運営すること。地元へ利益誘導するのではなく浜松市全体から県、国へとつながる視点で政策を考えてほしい。
- 住民投票をして決めた区の再編。その後の検証をして発表していくべき。市民軽視。近隣の市町村に比べ浜松市議会の活動は今の時代に合っていない。浜松は政令指定都市である。
- 中央中心はやめて。
- みなさま良い仕事をしていると思います。
- なぜ議員数が多いのか選挙のたびに思う。

- 自分が知らないだけかもしれないが、議会でどのような議論があったかを一般の人にわかりやすく解説し、SNSなどで楽しく発信してくれるともっと関心がでるのですが。
- 市議会議員のできること、できないことを広報などでわかりやすく説明してもらいたい。
- 時代は変わっています。人口が減り従来の考え方では対応できないことに早く気づいて対策を取らなければだめです。
- もっと浜松市のために仕事をしてほしい。
- 旧松菱跡地の有効利用など、浜松が活性化され皆が集まる魅力的なまちになったら良いと思います。
- 今後も水道事業の民営化は絶対にだめです！水は命の源。取引に使用すべき対象ではない。市町村の問題ではなく国として同じ方向を目指すべきなのではないかなと思います。
- 議員が毎日一体何をやっているのか全く見えてこない。議論ばかりですか？他に仕事を持っていて片手間でやれる仕事なんですか？SNSで発信しているだけでは高齢の人達には伝わらない。それは仕事をしているとは言わない。
- 当地区には議員がいません。地域の問題はどのように相談していくべきか？
- 離党届を提出した議員を特例で会派在籍を認めたことに納得いかない。氏の業績は大いに認めるがこれはだめ。こんなことを許す他の議員にも失望。ずっと自民党を応援してきたががっかり。何事もけじめはしっかり示すべき。
- 普段の市議会議員としての活動内容がわかりにくい。本会議などもっとたくさんの人に見られる環境や宣伝などアピールしてほしい。ごみ袋の有料化など物価高のなかなるべく安価にしてほしい。
- 議員が住民から遠い。議員個々のホームページなどでもっと住民の意見などを直接聞き取ることが必要だと思う。
- 市の活性化。東京から来たのですが、人々を呼べる地域があるのに観光、プロジェクトがもっていない。まだまだ良いところを知ってもらえる良さがある。若者を集めて企画力を活性化してください。
- 自身に置き換え、自分事として取り組んでいただきたいです。
- 浜松の活性について尽力いただきたい。今の浜松は魅力がない。球場を作るにしてもどんな還元があるのかきちんと精査してもらいたい。
- 男女比が同じくらいになると良いと思います。
- 市と住民のパイプ役。一人の議員の気持ちや考えではなく、地域住民の意見を聞いてほしい。一緒に考えることで議員さんがどんな仕事に取り組んでいるのかがわかり、身近に感じるようになるのではないのでしょうか。
- 市議会の活動実態を具体的に見える化してください。
- 議員を減らす。ごみ袋有料化の中止。
- 市議会というより地元に議員が一人でもいれば良いという考えで、行政に満足しています。
- 現実的な改善の推進。
- 関心を持っていても結局声は届かないし社会が変わるとは思えない。

浜名区

- 市長の言葉は聞こえるが議会の言葉が聞こえない。野球場などがなぜ必要なのか。河川改修など安全に対する対応が必要と考える。

天竜区

- 浜松市議会議員には裏金はいませんね。議員だからと偉ぶらないでほしい。地元の地域だけでなく浜松市全体を考えてほしい。

【70 代の自由意見】

中央区

- 浜松市という名のついた末端の地域に行った時の、「もう少し何とかならないの」という感じが気になる。道路、公共設備（トイレなど）。この地域の声が届いているのか？
- 選挙の時は頑張っているが、ばったり会った時の対応が選挙期間中は「子どもでも挨拶」だったのが今は首を下げるだけになっている。
- 国・県などの議員で感じるのは、政党が表に出すぎということ。本当に住民のことを考えているのか不満。せめて浜松は住民優先で考える議員を希望する。
- 地域の課題や市民の要望など内容を精査して風通しの良い市政の構築を望みます。要望事項など市の担当者レベルで止まってしまい、上司（部長）や市長まで報告されていない。
- 議員の定数を減らしてほしい！
- 住民とのつながりを強くする。
- 後期高齢者でいずれ運転免許を返納しなければなりません。小学生同様、バスや電車の運賃を半額にするような配慮を議題として取り上げてもらえないでしょうか。年金生活者で物価高に苦しんでいます。持ち家は古くなり修繕が必要ですが、固定資産税は昔のままです。築何年以上は減額にするような策を市長に提言してもらえないでしょうか。
- 市民の見える活動を発表してほしい。市民目線で一人一人の立場に立った行動にしてほしい。
- 地域のことばかり考えていないで市全体のことを考えることのできる議員が必要だと思います。
- 自治会と密に連絡を取り、本当に困っている人に寄り添ってほしい。
- 私欲を少し減らせ！
- 市民の提案に対しての実現性が乏しい。
- 議会として現在の問題点把握と対応方法を市民に伝える方法を充実させてほしい。書面（広報など）ではすべて読まなければ問題点と対応方法がわからない。定期的にテレビなどでの発信（音、映像など）を希望します。
- 議員の先進地視察なるものを実施しているようなら廃止すべき。効果が疑問。税金の無駄。特権だとしても考え直すべき。都道府県レベルでも海外視察などは効果の面で問題視されている例が多い。とにかく議員特権と思わされるものは市民の理解を得られないのが現状である。
- 市長への提言のことは知っており、良い政策だと思う。これを市議会でも実施したらどうでしょうか？議員に提言をしても回答が返ってこないことがあり、浜松市の職員からと思われる回答もある。直接提言したい。
- 野球場は白紙にしてください。津波の時に大変なことになる。絶対にいらないです。
- 箱物行政で負の遺産とならないよう監視機能を働かせてほしい。球場の新設など。
- 選挙運動の時ばかり良いことをマイクで言っていますが実際にやっていないと思います。
- 何に力を入れているのかよくわからない。
- 多すぎとを感じるが地元の議員を見たことがない。
- 市民のために。日本、世界のために！
- 町内に議員がおりませんので広報で活動状況を見えています。身近な課題や住民の要望を反映できる機会も必要かと思っています。
- 地域に密着してほしい。自転車で回るくらいの気持ちがあっても良い。当選すれば「自分だ！」「誰のおかげで当選したんだ！」と思う。感謝の気持ちを忘れずに！イベントの時に来て後は素知らぬ顔の女性議員。
- 市議選挙の選挙戦で主張を話すように実生活において住人のうちへ溶け込むような議員がいない。

- 泉町で行っている地域活動に地元選出議員は常に積極的に参加されており、たいへん感謝しています。今後も今まで同様よろしくお願いします。
- 議会が開会している時に気軽に傍聴できるように、市役所の1階か2階で議会を行い廊下から見ることができるようにしたら良いのではと思います。
- 浜松がもっと活気づいてほしいです。
- 市議がどのような行動をしているかよくわからない。
- 人口減少に伴って議員数も減らしていくのが自然だと思います。
- 高齢者も子ども達も市民が安全に安心して暮らせるように心を尽くしてくださるとありがたいです。
- 広沢では須藤京子さんが地域のために一生懸命動いてくれているのでありがたいです。これからもよろしくお願いします。
- 自治会の役員をしていましたが議員と自治会の役員との話し合いは一度としてありませんでした。これでは住民の意見・希望は提案できませんので、このあたりのシステムを改善してほしい。
- 議会の活動があまり目につかない。メディア（テレビ、インターネット）で情報発信してほしい。紙（市議会だよりなど）ではあまりよくわからない。
- 色々な課題をすくい上げ、市民の生活がより良いものになるよう活動しています。
- 七区から三区に変わったが、本当にそれで良かったのか3年～5年後に一度再検討する必要があるのではないか。
- 市政レベルだけでなく国政レベルに至るまで全てにおいて共通するが、投票率が年々下がってきている。特に若者。全ての層が一体となり、学校教育・家庭内レベルからのアプローチも含めてその重要性を伝える仕組み作りをしてほしい。
- 現在どんなことが市民や地域から要望されているか知りたい。それこそ対処するための努力をされているか。
- 浜松球場に関する件についてもっと市民の声を聞くこと。
- 区割りを安易に変更しないでいただきたい。コスト、手間などたいへん迷惑です。
- 三区になったが、各区の面積はそれぞれ異なっている。住民の人数で議員の数が決められているが、天竜区と浜北区は全国初として人数を多くしたらどうだろうか。天竜区の住民は議員の顔も知らない方が多くいます。
- 議員の数が多すぎる。
- 広報はままつや市議会だよりが紙ベースで全家庭に配布されているがいずれも浜松市のホームページより閲覧できるので紙ベースかネットのみか市民が選択できるようにしたら良いと思う。
- 市議会にしても政党単位の活動のためよくわからない。市への要望は市の窓口に言うし、議員に頼んでもきちんとした回答が出るのか疑問。
- 市民の声をもっと聞いてほしいと思います。
- 今回の知事選挙での自民党3名に高い評価をします。まず地元のことや自分の信念を明確にしていたことはたいへん良いと思う。
- 机上の議論ばかりでなく地域を回って見ることも必要。車でさっと通るだけではわからないこともあるのではないか。難しいのか？
- 生活保護金の不正受給をもっと厳しく取り締まってほしい。
- 議員を身近に感じない。市道の不安なところを常に見回る。議員数の削減。
- 行政に電話してもその場で「できません」という答えが返ってきた（ごみ問題）。
- 三区に改革したのになぜか区役所はそのまま、投票に行くのに場所が遠すぎていけない人もいます。

- 市議会だよりは今どんな質疑や質問、答弁が行われているかがわかる。
- 活発で自由な議論が行われる場であってほしい。市民の代表として広く住民の意見を吸い上げ市政に反映させる場であってほしい。
- 家の周りに耕作放棄地があります。たびたび農地委員会に草刈りなどしていただくようお願いしていますが、１年以上経っても何もしてもらえていません。再度お願いしたら「地主さんに連絡していますが強制力がないためそれ以上のことはできない」とのことでした。周りの人達はとても迷惑しています。せめて年に１回くらいの草刈りをお願いできるよう、議会で条例・罰則などの検討をお願いしたいと思います。
- 私の地域周辺は団地住民が多いです。先日、海岸などを見学し、津波対策を見てまいりました。災害に強く、安心・安全に暮らせるまちづくりをさらに推進してください。
- 地域のために住みよいまちになるよう協力してほしい。
- 和合町の馬生会館の近くですが、側溝がずぶずぶなのでなるべく早く直していただきたいです。50年以上経っています。西側の壁の下に水が溜まっています。お願いします。
- 近年議員の不祥事が多いのもう少し緊張感を持ってやってほしい。定年制を作ったほうが良い。
- 自治会の会合（会長、区長、班長）に議員さんが出席されて話をしていました。私が区長の時です。一般住民の方の意見の聞き取りも毎月１回など日時を決めて実行したら良い方向に向かうのではと思います。
- 議員の方がどのような活動をされているのかわかりにくいので実績の報告などあったら良い。
- 天竜区、浜名区、中央区の各議員は地域を守ってほしい。区別の人口に対しての区議員としてほしい。
- 地域の活性化に力を入れていただくことを希望します。街灯、鉄橋の修理（サビ）。災害時の強化ほか。

浜名区

- 無駄をなくして本当にその地域の人達が必要としていることをやっていただきたいと思います。また、その地域には良くて浜松市にとって本当に良いことなのか考えてほしい。たとえば野球場の建設をドーム型にするか何にするか決定されるでしょうが、あんなに海に近いところで良いのでしょうか。3.11のような大地震がきたら防護壁があるから大丈夫と言い切れるのでしょうか。今さらでしょうが疑問に思っていますし、とても心配しています。私の周りにもそう思っている人達が大勢います。
- パブリックコメントのような方法で広く意見を聞く姿勢。
- 未婚者の多い原因のひとつに製造業への派遣制度がある。結婚後の生活を維持する収入を得られない現状が自明であるにもかかわらず、行政にも議会にも国への働きかけや地方自治をする努力が感じられない。まじめな若者ほど出会いの機会が少ないのも要因の一つ。行政が継続的に出会いの場を設けるべきと思う。周知方法も見える化を考えてやってほしい！
- 政令都市になって良くなったことは何もない。
- 水害など川の氾濫がすぐ起きて毎年繰り返しているので早急に対策を考えてください。議員がもっと現場に入って市民の声を聞いてください。
- 市民の声を頻繁に聞いてほしい。
- 福祉施設（水泳場）の改修。篠原地区に計画している総合公園よりも利用者が多数いる。市の活性化はアクセスが悪い総合公園より他にあると思う。
- 山間地への交通手段がなくなっていく。子ども達の学校など。
- 当地区選出市議は活動的に市民の声に耳を傾けてくれている。
- 各地域に密着した活動、報告を希望します。税金投入の効果が実っていない。議員の削減を積

極的に願います。

- 市に対する監視機能の強化及び地域課題把握解決を求む。
- スマホで伝達事項を済ませるなど隣近所との話し合いがなくなり、行政の話などをする機会がありません。便利さに疑問を感じます。
- 所属会派にとらわれない活発で自由な意見交換。
- 街路樹の落ち葉が下水道に詰まっている。また、歩道の植え込みが成長し歩道スペースの減少が起きている。樹木の間引き、適切なタイミングでの定期的な剪定が必要。
- 私は夫と息子夫婦と農業に従事しています。息子世代（40代）の人でも農業を頑張っている人がけっこういます。先が見えない仕事でもみんな頑張っています。やる気のある若者をもっと応援してほしいです。日本の農業の将来がとても心配です。
- 本会議を議場で見学したことはないが、見学してみたい。ケーブルテレビウィンディでテレビ中継をしていることは知っているが、ケーブルテレビのエリアに入っていないので加入できない。希望すればテレビ中継が見られることが望ましい。
- 自治会を通しての要望事項が何年経っても解決されない。早急な解決を望みます。
- 市議会の情報は市議会日より、新聞、ラジオ、テレビなどからと思っていましたが、東京都知事選で石丸さんがYouTubeを使って選挙戦をして票を得たとのこと。今までの情報発信の方法を変え、受け入れやすい発信方法を考えてほしい。
- 市議会日よりは読んでいますが個人的な相談は今のところしたことはありません。もう少し議員の方と近くなれば話す機会があるかもしれません。

天竜区

- 市民のために何をすべきかを知ること。
- 少子化対策を急いで。具体策を。
- 議員数が多すぎる。議員としての活動が少ない。給与が高給である（労働していないのに高給）。給与に見合った仕事をしてもらいたい。
- 田舎にも目を向けてほしい。道路など。

【年代、行政区別無回答の自由意見】

- 市議会だよりを拝見させていただいています。自分から知ろうと思わない限り何がどうなっているのかわからないので、若い人にも身近に感じられるものになれば良いと思います。
- 今まで関心がありませんでした。今後は少しずつでも関心を持って関わっていきたいと思います。
- 新幹線浜松駅に停まる「ひかり」を増やしてほしい。
- 市の人口増対策、市の中心地域に人が集まる施策
- 災害時、市民が不安にならずに済む準備を地域の間でどれほどできているのかわからない。
- 何について議会を設けているのかもわからない。広報以外で活動内容・現状を知らせてほしい。地域のために市民のために何をしてきているのか全く伝わらない。
- どのようにすれば自分達の意見を議会に届けることができるのか、それさえも一般の人にはわかっていません。
- 中央区が広すぎる。以前のままで良い。メリットなし。まとまりなし。中心部が最低。
- 空き地問題。特定地域の過疎化問題。これにより人員不足による地域活動の限界が感じられます。改善のための審議をお願いします。
- 災害時の対策の強化をぜひお願いします。能登の皆さんは半年経った今も復旧が進んでいませんので本当に大変だと思います。明日は我が身と思うと……。
- 市議会議員は卓越した能力のある方になっていただき、自分のことより市民のために仕事で

きる方を期待します。

- 県の新球場について作る前提で話が進んでいるが赤字になり負の遺産になる。北海道北広島のエスコンフィールドのような商業的に新たなランドマークになるように考えてほしい。なぜ途中から議会が賛成したかわからないのでその説明もほしい。
- 何が議論され何が決められるのか、広報紙などに載っているのかもしれませんが、実際目にするとはなくわからないのが現状。地域の行事などで議員さんを見かけるが、顔を売っているだけのように見える。その人が何を考え何を成し遂げているのかわからないまま次の選挙になり、なんとなく投票しているのはどうかと思う。有権者も学ばなければならないが議員さんも有意義な情報発信、市民との関わり方をしてほしい。
- 少子化がとても気になります。子育てをしない方が楽だからかもしれませんね。
- 議員が近所に住んでいても全然活動が伝わってこない。
- 区の合併案に対し住民の反対が多数だったのに合併が行われたことがいまだに理解できない。市民の声が反映できないなら存在している意味がない。
- 立案・実践で持続・発展し続ける浜松市にしてほしい。
- 市民のために頑張ってもらいたい。愛情を持って行政をしてもらいたい。
- 多くの市議会議員は自分の地域の改善には積極的だが、それよりも市全体の発展・向上に目を向けるべき。
- 何をしているかわからない。
- 減税してほしい。
- 三区になり区によって議員定数に大きな差がある。この差が今後、市政策やサービスなどの差別化につながらないように区を越えた地域の実情・課題の把握やその解決のための努力をしてほしい。安易な多数決で少人数区の要望・意見をおざなりにしないでほしい。
- 本当に市民の暮らしや市の発展のために尽くそうとする議員がいるのだろうか。行政区が七区から三区に減り、市民生活に支障をきたしていると考える市民（特に市の北部）が多くなっているのに気付くませんか。
- 道路の整備の充実。非常に荒れている。
- 義務教育での授業料、給食費などの無償化をしてほしい。

2 問 12 浜松市議会の議員定数について

【20代の自由意見】

中央区

- 言いなりなら人数を減らした方が良いと思う。税金がもったいないので。一部の声しか聞けないならやらない方が良いと思う。
- その時代に合わせて常に適した定数であるか考える必要があると思う。
- 現在何をしているのかわからず、特に増やす意味は感じられなさそうである。
- 天竜区は面積が大きいわりに定数が3名と少なく感じる。県議会では浜名区と合区になり過疎地域の声が届きにくいと感じるので天竜区の定員数を増やすべき。

浜名区

- 議員の皆さまの働き方改革も考慮し、増員が必要だと思います。立候補する人が少なければ市民として不安が出てしまうところが課題です。

【30代の自由意見】

中央区

- 問 11 と同じで子ども達にもわかるように大人が説明したり市から発信してほしい。
- 定年制度を設けるべき。
- 現在の3分の2。
- コスト削減のために減らしても良いと思う。そのぶん市民の税金を安くしてほしい。
- 基本的な定数は決めても良いが、増減の幅を利かせられる規定を作る。議員定数は議会を運営するにあたり現状の問題や不測の事態などの対処ができる人数が必要で、対処能力や時代やニーズなどその時々によって変化する。柔軟に対応できるシステムが必要だと思います。
- 議員定数の議論があることを初めて知りました。何にせよ市民の税金は大切に無駄なく使用していただきたいです。
- 浜松市のことをしっかり考えて良い浜松市作りをしていただければ今の議員定数のままでも良いのですが。
- 議員や市長の給料は物価に伴って上がるのに私達の給料は下がる。上がったぶんだけ市民に対するサービス予算が減るので、議員数を3割くらい減らし1人あたりの仕事量を増やして給料に見合った仕事をするか、給料を減らすなどしてほしい。もっと市民のお金を市民に還元してほしい。
- 正直議員さんの必要はありますか？同調圧力の近年、多数決の意味はありますか？外面だけの政治はもう必要ないと思います。
- 一度減らしてみても議会運営が回るか実際に確認しても良いのではと思う。無理そうなら戻しても良いのでは。
- 議員が何人いてそれぞれが何をしているのかわからない。そのような人達がたくさん必要だろうか？人口が少なくなっているのだから人数は見直すべき。
- 今のままなら何人いても変化はありません。誰一人として機能していません。本当の意味で市民のためを思っている人を一人も知りません。いるなら教えてください。切実に。人数ではなく質です。
- 議員がいても何をしているのかわからない。必要最低限いれば良いと思う。削減しても問題ない。

- 政策の提言や立案などの役割が果たせるのなら減らしても良いと思います。役割を果たすためならそのままで良いと思います。

浜名区

- 真剣に市民のことを思って仕事していただければ今のままで良いです。議会の最中に居眠りするような議員は即辞職してください。
- 議員の定年制を採用する。だらだら続けないでほしい。
- 中央区と浜名区、天竜区の格差が少なくなると良い。人口だけで考えると田舎は見捨てられてしまう。
- 多すぎる。

天竜区

- 若い世代の人が入ったり新しい時代の考えができる人が入ると良いですね。
- 浜松市に限った話ではないが市議会議員の人数が多すぎると思う。正直、人数分の働きをしているとは思えない。地域の声なんてはなから聞いていない（予算の都合からか聞いても改善されない）のだから、半分以下で問題ない。
- 多いと思いますが市の政策内容に対して多いと感じるだけかもしれません。

【40 代の自由意見】

中央区

- 区割りが変わったので人口比率を見て改革が必要。ただし天竜区は広いため人口だけでは難しいところがあると考えている。
- 安易に削減されるべきではないと思うが、活動内容がわかりにくい。地域活動やイベントは個人議員の政治活動に終始してしまうが、前記の通り議会運営・議題などを発信した方が理解が得やすいと思う。
- 高齢の方々の議員定数のみ削減してほしい。若手の議員定数は現状維持で良い。つまり議員の年齢制限を設け、定数をそれに応じて変えてほしい。
- 選挙の時しか姿が見えないので人数を減らして良いのでは？見える活動をしないと存在意義がない。
- このアンケートに 300 万円もかかっているのですか？人口が減っていて議員数を減らすなら良いことだと思います。よくわからないので見当違いならすみません。
- よくわからないが国会議員と同じように市議員も多すぎだと思う。議員報酬の総額を下げ、財政の健全化を図った方が市民のためになる。
- 議員の活動がわかりにくいです。そのような状況なので人口減少と共に議員の数も減少で良いと思っています。
- 議員も無駄に多く、給与にお金をかけすぎている。
- まずは今の半分の定数でやっていけるように考えていき、最終的には住民が全ての議事に参加・議決できるシステムを構築すれば、より公平・公正な運営となると思います。
- 基本的に多くの市民は議員がどのような仕事を行っているのか理解していない。増やすにしても減らすにしても、議員の仕事と人数の妥当性を市民にわかるように説明することが必要かと思っています。
- 定数は少ないほうが話がまとまるのでは。
- 適正数はわかりませんが多数よりもある程度絞って予算を十分に使える方が実りのある仕事

ができるのではないかと思います。

浜名区

- 浜松市として必要な人数を。若い人から年寄りまでわかりやすく表現した活動をしてほしい。
- 現在の議員定数が適正かはわかりませんが、今後も市民の声が届くよう、また正しく市議会として機能するようにしてほしい。
- 減らして良いと思う。
- 本当に必要な人数を。無駄のないようにお願いします。
- 今のままで良いと思います。
- 知らない。しっかり働いてほしい。がむしゃらにもっともっと働いてほしい。みんながたくさん頑張って働いたお金を大事に使ってほしい。
- 三区に再編し市職員も減らしたのであれば議員も減らすべきです。多すぎます。自分の身も削るべきです。
- 区編成で少なくなる気がするので今まで通りで。
- 浜松市は市の面積がとても広いので、人口の少ない地域の声も届きやすい議員定数を検討ください。

天竜区

- 天竜区は現状維持。中央区は多すぎ。

【50代の自由意見】

中央区

- ある程度の数は必要だと思うが人口比率などで一律に決めるのではなく地域の特徴などを考慮して決定してほしい。
- 議員定数についてよくわかりませんが、財政が厳しいようでしたら増やさない方が良いと思います。
- 今の議員定数が適当なのかよくわかりません。
- 適正な人数がわからないが半数にしてもやっていける。国会議員と同じで。
- やる気がある人が集まれば小人数でも良い結果が出ると思う。
- 定数を減らすべき。
- 問11に同じですが、勉強不足でどんな問題かわかりません。子どもの頃から市議会や国政について興味を持てる教育も必要だと思います。
- 運営していくにあたり、適正な人数であってほしい。
- 地域の自治活動に新しい連携が生まれるよう定数のバランスを考えて設定してほしい。これからももっと市長や市民と一体となって一緒に頑張ってもらいたいと思う。
- 議員定数も議員報酬も減らして良い。
- 議員定数を知らないがどのような活動をしているかわからないため（ということは活動していないとみなされる）。減らしてください。
- 市職員の力を効率よく使って力強く活動できるようただの人数削減ではなく適切な見直しを。
- もっと少なくて良い。
- 常識的な定数がわからない。
- 英国式で議会報酬は最低限にして仕事を持っている人が活動できるように制度を改革すれば世界に誇れる政令市になると思う。今なら議員数は半分で良いと思う。顔が見えず、声も聞こ

えないから。

- それぞれの方、大変だと思います。現状維持で良いと思います。
- 定数を減らさない方が良いです。そのかわり住民のためになる活動をしてください。新野球場を篠原地区に作るのはふさわしくないと思います。
- 議員の数が多くても活動が目立たないのは決まったところ、決まった人にしか会わないからだと思う。広く意見を聞くべきだと思う。
- 少なくしてほしい。コスト削減。活動内容が伝わってこないため。
- 議員歳費を削減して議員定数を増やしてほしい。自民党公明党議員は市政に不要。
- 適正な人数というより当選された議員さんみんなで議会を運営してほしい。税金の無駄にならないような体制にしてほしい。
- 簡単に。もう少し少なくても良いのでは。
- 適正な定数についてご検討願います。
- 議員数が多すぎる。議員の数を減らすこと、議員報酬の減額を要望する。今の報酬に見合った仕事、活動をしているか？していないと思う。高い給与や地位のために議員になってしまうので議員の給料は浜松市民平均給与に引き下げ、それでも浜松市を良くしていきたい、住みやすい安全なまちにしていきたいと思う人に議員になってもらいたい。河村たかし名古屋市長のように給与を減額できる人が良い。
- 定数は最低限必要だと思うが、本当に活動してくれるためには多い方が良いと思う。
- 定数は減らすべき。
- 議員数が多すぎると思う。議員数を減らして税金を安くしてほしい。
- 増やしても良いから若い子育て世代に参入してほしいです。
- 多くても少なくても市民の声を反映しないならご自由に。
- 可能な限り削減。
- 今でも届きにくいのに減ったらどうなるのか。
- コストを削減してほしい。定数についてはこだわらない。
- 議員の収入の多さに見合った活動を本当にしているのかと思う。実際やっている人でないとわからないとは思いますが区が減ったのだから減って良いのではないか。
- 人口減がすすんでいることから議員定数削減も検討しなければならない。

浜名区

- 必要以上ではなく最低限で良い。無駄な議員はいらない。税金を簡単に使わないでほしい。
- 半分の 23 人で良いのでは？国会議員の悪いイメージで議員の必要性がわからない。
- 何人いるかもわかりませんが年齢を決めて（定年）早期に退職し、若い人にやってほしい。
- 中央区は多すぎだと思います。
- 定数の見直しをするべきである。区の人員割がおかしい。
- 削減してほしい。
- 多い方が良いのか？
- 自分の近い人達の意見しか反映させようとしない議員は不要なのでゼロでも構わない。市民の声を聞きたいなら市役所の人々が仕事としてやれば良い。そうすれば無駄なコストがかからないしもっとちゃんとやってくれるのでは？

天竜区

- 区編成を減らしたため議員を減らすべき（特に中央区）。天竜区は広いため絶対に減らさない

【60代の自由意見】

中央区

- 私達年金生活者は年金が少ないなか保険料、所得税、住民税などが重くのしかかっています。議員定数は少しでも減らしてほしい。税金が少しでも少なくなればありがたい。
- 定数は行政区を整理したのだからもっと減らすか給料を減らすべきだ。
- よくわかりません。
- 議員定数の削減
- 議員定数の削減、報酬の削減を望みます。
- 定数に合ったしっかりとした仕事をしてほしいです。
- 定数を減らし効率化を図ることが必要かと思います。
- 少子化などに伴い、行政コストの切り下げのための定数減が必要。
- 多すぎます。人数が多いから意見などまとまりが悪く感じます。
- 多すぎる。
- 多いのならば減らしてください。
- 高齢者のイメージがあります。若い血がほしいです。
- 量より質
- 地域の人口密度の増減に合わせ常に流動的に定数を変動させても良いのではないか。
- 定数はそのままが良い。それよりも定年制を設けて新旧交代を行ったら良い。
- そんなに人数はいらない。そのぶん市民の税金を減らしてほしい。
- 議員定数が多い。中央区と浜名区の人数が多く、他が少ないのが不平等。
- 削減すべし！
- 区も減ったので市議も減らしたら良いと思う。
- 30人以下で良い。
- 減らして良い。
- 行政区変更に合わせて、コスト削減（定数削減）。
- 少ない方が良い。
- 議員のレベルを上げて定数は半分でも多いと思う。
- 議員は各地域の代表であるので定員の削減は避けるべき。
- 活動できていない議員は辞めてもらうのが良いと思う。
- 半減してほしい。
- 30人程度で十分ではないか。特定の地域の組織票で決まるのは時代に合わない。
- 区の再編をしたのだから当然減らすべき。
- デジタル化を進めていくのなら議員定数を増やす必要はないと思います。
- 定数は多いほうが良いと思います。直接市民の役に立つ仕事をしているので。国会議員は少なくても良いと思いますが。
- 定数を減らしてほしい。税金をもっと違うことに使ってほしい。
- 定数を2分の1～3分の2にしても良いと思う。
- 経費削減で定数を減らす話がある。経費を減らすことには賛成だが、定数は増やした方が意見が多く集まって良いと思う。
- 議員は本当に必要ですか。職業議員はいりません。

- 現在の半数に減らすべき。半数になった後、議員報酬を2割くらい上げてやればモチベーションが上がるのではないかな。
- やっていることもよくわからないのに議員定数の話なんか意見はありません。
- 区が減ったので議員数も減らした方が良く思う。
- もっと減らすべき。役に立たない議員が多い。レベルが低い。税金の無駄遣い。
- 減らした方が良く。税金の無駄。
- 大幅に削減すべきだと思う。
- 浜松市も人口減は避けられないなか、定員数の削減はマストと思われます。減員を進めるなか、現状の議員活動に支障がないようにすることも必要です。効率的な活動のために AI などを利用し、若手だけでなく高齢者にも対応できるシステムの構築を進めてください。
- 削減可能ならばその方向が良いのではないのでしょうか。
- もっと定数を減らすべきだ。
- 定数が多い。女性をもっと増加させるべき。他から来た人を入れるべきである。
- ゆるい（余裕）体制は効果が薄いと感じる。少数精鋭で。
- 行政区が三区になったことに伴って定数も削減して良いのではないのでしょうか。
- 結果が見える形できちんとした仕事をしてもらえたら人数は問題ないと思う。仕事をしないなら不要。
- 市民の声を幅広く聞くという意味で議員を減らすべきではない。
- 天竜区の3名は少なすぎると思います。
- もっと少なくて良い。
- 少子化の時代に今の定数が必要なのか。
- 半分に減らす。
- もっと減らすべき。
- 税金の無駄遣いなので減らしてほしい。

浜名区

- 議員定数は地域課題を把握するためには各地域に必要なだと思います。定数は最低限地域の現状を把握でき、住民の意見をある程度聞き取り可能な数でお願いしたいと思います。
- 区の再編前と同じで良い。
- 七区から三区に再編されたので議員定数も減っていいかなと思います。
- 浜松市の人口に対する議員の定数は他市と比べて現在多くはないように思う。現状の定数で良いように思います。
- 人口が減少しているのだから定数も徐々に削減してください。
- 身近な立場の議員であってほしい。
- 46名の市議会議員が浜松市の人口に対して多いか少ないかわからないが日々精一杯やってほしいです。
- 人口の少ないところの議員を減らすのは反対です。
- これからは人口減少になりますので議員定数を削減してほしい。46人から30人くらいに。中央区は34人から22人に、浜名区は9人から6人に、天竜区は3人から2人に。
- 議員定数は減らさないようにしてほしい。
- 削減
- 区は三区になりましたが浜松市の面積は変わりません。定数を減らせば地域に目が届きません。市民の声も届きにくくなります。災害がいつでも起こりえる今日この頃、災害支援の不安が大

きいです。よって定数は減らすべきではありません。

天竜区

- 地方税は高く取られている。市民税が高い。給与に見合った議員定数を決めるべき。議員の人員費を考えてください。地方税は高い。議員の給与は高い。

【70代の自由意見】

中央区

- 頑張って行動しているなら今のままで良い。
- 天竜区など住民割合での議員定数制ではかわいそう。地区の課題の重要性に応じた議員数も考慮してほしい（私自身は中央区ですが）。
- 議員定数を減らし、そのぶん税金を安くしてほしい。
- 区の削減に伴う議員数の見直しと削減。
- 国会議員ほどではないが多少減らしても良いと思う。
- わからないが市民が困るようなことにはなってほしくない。
- 3分の1で十分だと思います。
- 関心がない。
- 定数は減らす。任期を10年（最高で）。長くいるとなあなあになる。まじめにしくなるから。
- 地域ごとの人口密度の違いがあるので一概に人口比率だけでは決められないと思う。地域の代表ではあるが利益誘導役であってはならない。
- 今の定数で十分です。減員はNG。
- 人口も減少している今、国会も県議も市議も定数は少なくすべき。
- 人数を多くしても地域のためにお役に立てば良いが……しっかり貢献できるようにしてほしいです。
- 多すぎる。
- 減らしても良いと思う。
- 40人くらいで良いと思います。
- 減らしてほしい。
- 町内に1人いると良いですね。
- 定数を減らすことは望まない。人数を言い訳にしないこと。若い人が議員に当選すれば活気づく。定年制にするべき。譲る気持ちも大切。
- 議員定数を少なくする。
- 市議は自治会の代表ではなく市全体の代表と考え議論するのであれば、もっと減らしても良いと思います。
- あまり増やさない効率的な方法を考えてください。
- 議員の定数が多すぎる。
- 三区になり定数の変更はありますが少しでも議員の数を減らしてもらいたいと思います。
- 削減
- 現在の議員数が浜松市の人口に対してどの程度なのか、また他政令市と比較してどうなのか情報が示されていないので意見できない。
- 本当に必要な人数であるか考えてほしい。
- 七区から三区に区割りの変更となったが人口に応じて各区の議員数を決めていかないと中央区の対応ができなくなるのではないか。

- 一点だけですが上記の件の重要性がわかり、個人の利益だけでなく将来を見据えた活動をされている方の集まりがあれば良いです。
- わからない。
- 市民が減っているのに議員数をもっと減らすことを考えてください。
- 議員数の削減にご尽力ください。
- 選挙前はあれもやりますこれもやりますと言っているが、当選した後は「あなた誰？」という感じ。
- 多すぎると思います。
- 中央はまわりやすい。山間地は時間がかかる。天竜区、浜北区の議員を多くしていただきたい。
- 最大限少なくすべき。
- 議員定数を多くして給料を少なくしてほしい。必要経費を明確にしてほしい。
- 議員は住民代表だと思うので住民数に応じた定数にすべきだと思う。行政区が三区になったがそれぞれの住民数に応じた数になっているか？
- コスト削減は必要だと思う。
- 人口が減れば議員数も減らす。
- 議員定数は何人が正解なのか議員の皆さんでしっかりと解答を出してください。
- 人口割にしないでほしい。地域格差が大きくなってしまうので。
- 現在のままで良い。何年後かには議員に立候補する人は少なくなってしまうと思う。
- 削減しても良いのでは？
- できる限り削減するよう検討してください。
- 議員定数を減らしては？
- 議員定数削減
- 名誉職、権限の強い議員でなく現役の多様な職種のプロ達が入り（卒業したプロも含む）、休日の夜間など集まりやすい時に諸課題を共に話し合うような従来とは違う議会ができると、もっと活性化するのではと思います（中継もあり）。
- 区再編合理化と共に議員削減を。地区内にある協働センター、市民サービスセンターの多様化、活性化を期待。
- 議員定数の削減を！議員提案ができない議員は不要。
- 自治体の法律などで定数が決まっていると思うが、人口の変動もあるため見直しをし、効率的な人数であるか検討してほしい。
- 本当に仕事ができる人達で。人数が多ければ良いというものではない。選挙の時だけペコペコする人達ばかり。本当に市民のことを思っている人をお願いしたい。年齢制限を設けてほしい。老人はいらない。
- 数が多いだけでなく本気の人だけで良い。
- 人口も少なくなっているならば定数も比例してほしい。国会も同じ。
- 区数も七から三になりました。議員数を減らしデジタル化を早急に進め市の強化をしていただきたい。市町の活気づけをお願いします。期待します。

浜名区

- 人口比のみでなく、人口×地域（エリア）の面積で定数を決めるというのはどうでしょう。全国的にはそういうことがないのですが、新しい方式というのはどうでしょう。浜松市から開始する……！
- 区の再編によって変わるのだろうか。

- 削減
- 行政区再編で議員は旧浜松市に集中している。浜名区の議員数をもう少し増やすべきだと思う。旧浜松市内の議員定数を減らすことも検討すべきだと思います。
- 半減以下にすべき。
- 三区の人口が大きく違うので慎重な議論をしてください。
- 中央区の議員数を削減する。
- 定数が現在どんな問題であるのかわからない。多すぎる？少なすぎる？
- 中央区が異常肥大化したなかで安易に人口割で議員定数を決めないよう、十分な議論を重ねてください。
- 定数削減を積極的に推進願います。現在の議員数は多すぎます。削減を。
- 議員定数は最低限で。口ばかりの議員は必要ない。
- 議員の定数は少なければ少ない方が良い。
- 定数は少なくても良い。
- 中央区が46名中34名は多いように感じる。どのように議員定数を決めるか常に見直しが必要と思う。他県の政令指定都市との比較、静岡市との比較をしたなかで、もっとも定数比率を減らすことを目標にすべきです。選挙とはいえ10年、20年といつまでも議員にしがみつけないように心がけてほしい。
- 少数にすることで住民の声が聞き取れなくなる。特に山間地域など。
- 議論するということは多すぎるということなのですか。

天竜区

- 必要最小限にすべき。政令指定都市に県議員は不要！
- もっと少なくすべき。給与も下げるべき。
- 人口減少のなかこの議員定数はいかなるものなのでしょうか。

【年代、行政区別無回答の自由意見】

- おそらくコストダウンのことか？確かにどのくらいの経費がかかっているのかわからないですね。あまり関心はない。
- 定数を30人に、人口2万人に対して1名で良い。それに伴って議員1人にもっと多くの報酬をあげるように。
- 議員の活動力が必要で議員定数は問題外。
- 定数どうこうより優秀な方に議員になってほしい。
- 多くても少なくても。名前だけの議員もいるはず。行動に移すことができる年齢の方が望ましいと思う。
- 少人数で充実した議会活動をお願いします。
- 半分の23人なら奇数で良いのでは？今回の意識調査もネットを活用してほしい。年寄りが使えないと言っても、未来のことを語るのに年寄りの意見は必要ない。議員の定年は65歳までにしてほしい。
- 議員定数についてはよくわからない。議会を見たこともないし定数を変えることのメリット、デメリットが伝わってこない。
- 多すぎるので減らしたら良い。
- 定数削減には賛成。
- 固定費を減らすためにも定数を減らしてほしい。

自由意見【問 12 浜松市議会の議員定数について】

- 議員定数は減らす方向で（人口減少なら）。それより問 11 にあるように、自ら足を運んで区を越えた市全体のことを調べ把握し、市の政策に活かしてほしい。
- 人口減少となり議員定数の削減は当然のこと。自身の選挙区や出身母体の利益しか関心がない議員は既に不必要であると思います。

令和6年度議会・議員に対する市民意識調査

編集・発行 浜松市議会事務局 調査法制課
〒430-8652 浜松市中央区元城町 103-2
TEL 053-457-2513 / FAX 050-3730-5218
